付属品

設置や接続の前に、まず付属品をお確かめください。〈　〉は個数です。

□リモコン ……〈1〉
□単3形乾電池 ……〈2〉
(☞ 14ページ)

(形名:CL-RM5P)

□F型接栓 ……〈各1〉
(VHF/UHFアンテナ用)
(☞ 67ページ)

(4C用)
(5C用)

□Ir(アイアール)システムケーブル ……〈1〉
□両面テープ ……〈1〉
(☞ 99ページ)

□B-CAS(ビー キャス)カード ……〈1〉
本カードの紛失時は(☞ 66ページ)

表面　裏面

□モジュラーケーブル ……〈1〉
(10m)　(☞ 70ページ)

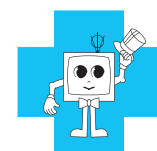
□モジュラー分配器 ……〈1〉
(2分配用)　(☞ 70ページ)

□かんたんガイド ……〈1〉
□取扱説明書「テレビ編」(本書) ……〈1〉
□取扱説明書「T(ティー) navi(ナビ)編」 ……〈1〉

愛情点検 **長年ご使用のテレビの点検を!** テレビセットを長期ご使用になりますと、内部の油煙、スス、ホコリ等の堆積によって故障する場合があります。

このような症状はありませんか
- 電源スイッチを入れても映像や音が出ない。
- 映像が連続してチラついたりユレたりする。
- ジージー・パチパチと異常な音がする。
- 変なにおいがしたり、煙が出たりする。
- 電源スイッチを切っても、映像や音が消えない。
- 内部に水や異物が入った。

ご使用中止
故障や事故防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店にご相談ください。

ちょっとした心づかいでテレビの安全

便利メモ おぼえのため記入されると便利です。	お買い上げ日	年　月　日	形名	
	販売店名	☎(　)　―	お客様ご相談窓口 ☎(　)　―	

ID番号	64ページに記載の「B-CASカード」「ID表示」で確認できる「カードID」と「デコーダーID」の番号を記入してください。問い合わせのときに必要な場合があります。	カードID(B-CASカード番号)
		デコーダーID

株式会社　日立リビングサプライ
〒162−0814　東京都新宿区新小川町6-29　アクロポリス東京
☎(03)3260-9611

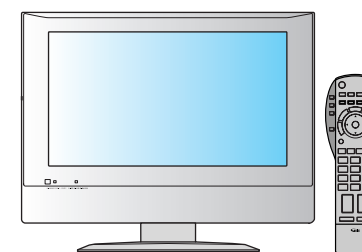
Hitachi Living Systemsは
日立リビングサプライの英文社名です

S0805-3105

日立　地上・BS・110度CSデジタルハイビジョン液晶テレビ　取扱説明書(テレビ編)

HITACHI
Inspire the Next

日立　地上・BS・110度CS
デジタルハイビジョン液晶テレビ

形名 **23LCD-H1**
19LCD-H1

取扱説明書

テレビ編

このたびは、日立 地上・BS・110度CSデジタルハイビジョン液晶テレビをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

保証書別添付

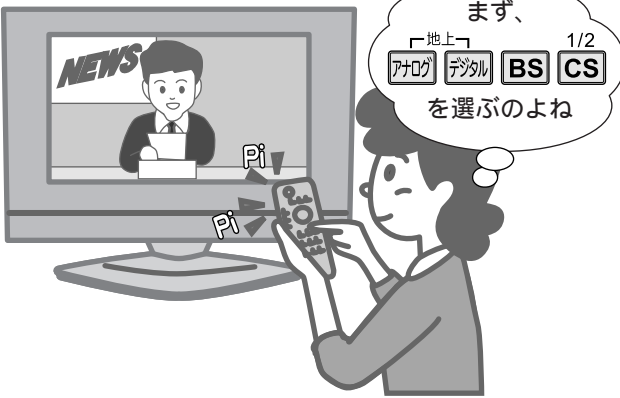
- 取扱説明書(「テレビ編」と「かんたんガイド」、「T(ティー) navi(ナビ)編」)をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
  特に「安全上のご注意」(8〜11ページ)は、ご使用前に必ずお読みいただき、正しくお使いください。
  お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。
  保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。
- 取扱説明書は、23V型(23LCD-H1)と19V型(19LCD-H1)共用です。
- 製造番号は、安全確保上重要なものです。お買い上げの際は、製品本体と保証書の製造番号をお確かめください。

上手に使って上手に節電

TQZW457-1

上手にお使いいただくために

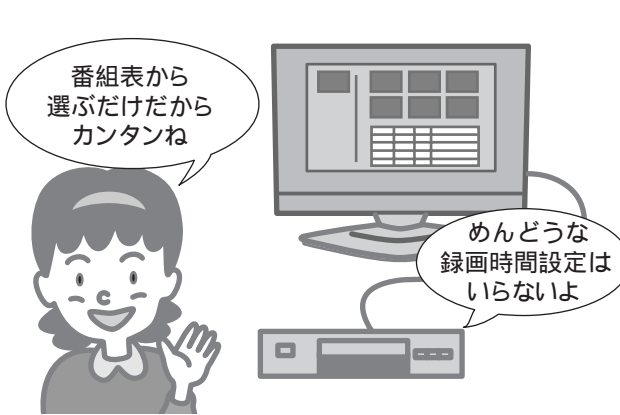
テレビを見る
☞ 16ページ

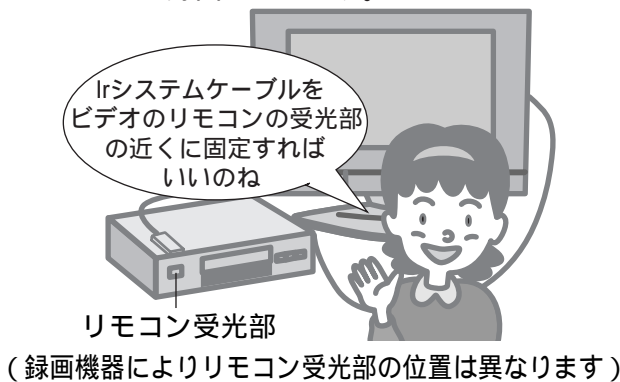
まず、「放送切換」ボタンを押して、放送を選んでから、チャンネルを選びます。

番組表から見る
☞ 24ページ

まず、「番組表」ボタンを押して、「放送切換」ボタンで放送を選択します。

地上アナログ放送の番組表を見るにも、衛星アンテナの接続が必要です。
（ケーブルテレビの場合も衛星アンテナの接続が必要です）

番組表から録画予約する
☞ 32、36ページ

番組表から、録画したい番組を選んで予約ができます。

便利な録画のために Irシステムで接続する
☞ 28、98ページ

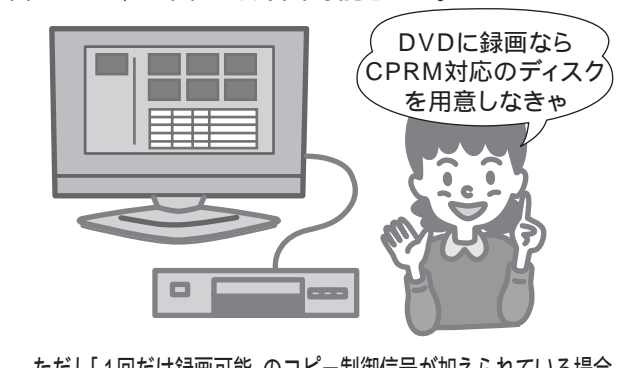
Irシステムケーブル（付属）で、ビデオやDVDレコーダーに録画ができます。

（録画機器によりリモコン受光部の位置は異なります）

Tナビ機能について
☞ T navi編

インターネットを利用して、生活情報などを入手できます。

ADSLなどのブロードバンド環境が必要です。

デジタル放送※の録画は
☞ 31、129ページ

CPRM対応のディスクとDVDレコーダーの組み合わせで、「1回のみ録画可能」です。

※ただし「1回だけ録画可能」のコピー制御信号が加えられている場合

設置時のご注意

デジタル放送を見るためには
☞ 66ページ

B-CASカードの挿入が必要です。

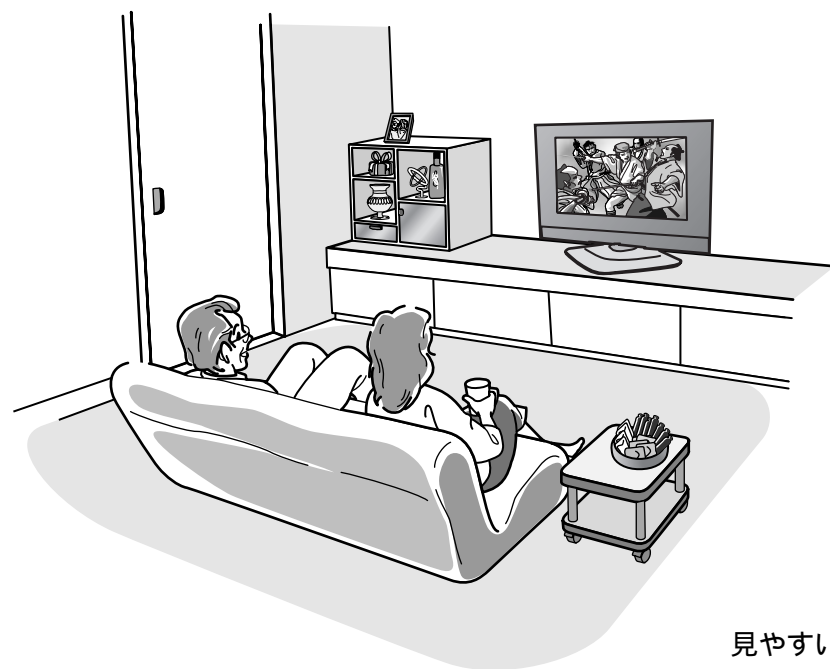
テレビを見終わったら リモコンで電源を切る

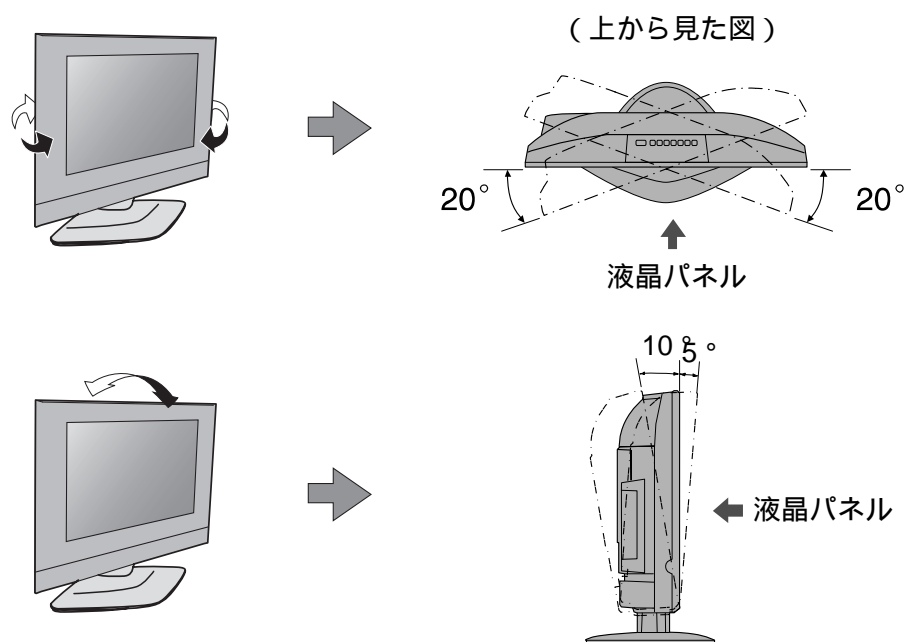
最新の番組表や放送ダウンロードの受信のために、本体で電源を切らないことをおすすめします。（☞24、94ページ）

項目	区分
●安全上のご注意 ●本機で楽しめる放送 ●各部のはたらき	確認
●テレビやビデオを見る ●番組内容を表示させる ●便利機能や有料番組	テレビを見る
●番組表から見る ●お好みの番組を探す	番組を探す
●番組表からの録画予約 ●日時を指定しての録画予約 ●予約の確認と変更	録画予約
●画質や画面の調整 ●音声の調整	調整
●字幕などの設定 ●データ放送を見る	いろいろな放送
●SDメモリーカード ●放送メール・トピックス ●B-CASカード ●ID表示	いろいろな情報
●アンテナ・B-CASカード ●かんたん設置・詳細設定 ●録画・再生機器の接続	接続設定
●アイコン一覧・故障かな？ ●使用上のご注意 ●仕様・アフターサービス・さくいん	必要なとき

●この取扱説明書のイラストや画面はイメージであり、実際とは異なる場合があります。

設置について

■本機（テレビスタンド付）の設置

ローボードや棚、ラックなどに設置した後でも左右方向に20°、上下方向に15°まで角度を変えられます。

●見やすい角度に合わせてお使いください。

お願い

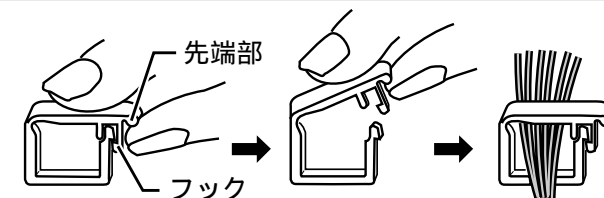
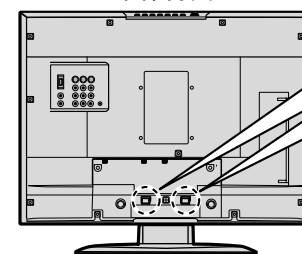
●テレビスタンドをご使用の際は、回転時に電源コードや接続コードが断線しないように、余裕をもって配線してください。

配線処理について

本体背面のクランパーを使ってアンテナ線、接続コードを束ねてください。
（右側：電源コード用、左側：アンテナ線と接続コード用）

＜本体背面＞

先端部

フック

クランパーの上部を指で押さえながら、
先端部を手前に引いて、フックを外します。

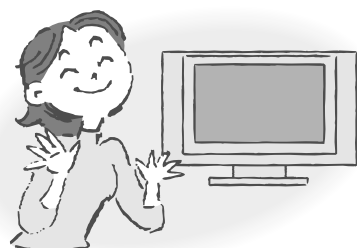
お知らせ

●画面に妨害が出る場合がありますので、アンテナ線と電源コードは一緒に束ねないでください。

もくじ

まず ご確認ください

●設置について …… 4
●配線処理について …… 5
●安全上のご注意 …… 8
●本機で楽しめる放送 …… 12
●各部のはたらき …… 14
●付属品 …… 裏表紙

すぐ 使いたいとき

テレビを見る

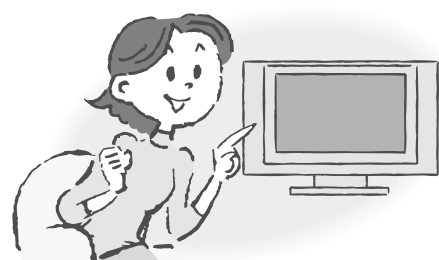
●テレビ放送を見る …… 16
●ビデオやゲームなどを楽しむ …… 18
●画面表示 (番組内容などの表示) …… 19
●元の画面 (テレビ放送の画面に戻る) …… 19
●便利機能 (関連機能を呼び出す) …… 20
●番組内容／オフタイマー …… 22
●番組単位で購入できる有料番組を見る …… 23
●番組内の映像を切り換える …… 23

番組を探す

●番組表から見る (今すぐ見る) …… 24
(見るだけ予約) …… 24
●お好みの番組を探す
(今放送中から) …… 26
(ジャンル別に) …… 26
(キーワードで) …… 26
(人名で) …… 26

録画予約する

●録画予約について …… 28
●番組表から録画予約する …… 32
●予約時のメッセージ …… 34
●予約の詳細設定 …… 34
●日時を指定して予約する …… 36
●取り消し・確認・変更 (予約一覧) …… 36
●事前設定 (録画・視聴設定) …… 36

もっと 使いこなしたいとき

お好みに調整する

●画質の調整 …… 38
●画面のサイズを変える …… 40
●画面の位置やサイズの微調整 …… 44
●その他の設定(NRなど) …… 46
●音声の調整 …… 50
●音声を切り換える …… 50

いろいろな放送を楽しむ

●システム設定 …… 52
●字幕の設定、選局対象、タイトル表示 …… 52
●制限項目設定(年齢や購入金額、暗証番号) …… 54
●データ放送を見る …… 56
●データ放送からのお好みページ …… 57

いろいろな情報を見る

●SDメモリーカードの静止画像を見る …… 58
●SDメモリーカードについて、マルチ表示 …… 59
●シングル表示、スライド表示 …… 60
●プリント枚数設定(DPOF) …… 61
●いろいろな情報を見る
(放送メール、購入記録、双方向通信一覧など) …… 62
(B-CASカード、ID表示、トピックスなど) …… 64

必ず ご使用の前に接続・設定を

もし 必要なとき

接続・設定 (アンテナ、B-CASカードなど)

●B-CASカードの挿入 …… 66
●アンテナ線の接続 …… 67
●電話回線の接続 …… 70
●かんたん設置設定 …… 71
●より詳しい設定
●地上アナログ放送のチャンネル修正 …… 80
●衛星デジタル放送のチャンネル修正 …… 82
●お好み選局のチャンネル設定(お好み設定) …… 83
●地上デジタル放送のチャンネル修正 …… 84
●番組表設定 …… 86
●地域設定／B-CASカードテスト …… 88
●電話設定 …… 90
●受信設定(アンテナ電源など) …… 92
●自動更新設定／設定リセット …… 94

接続・設定 (ビデオなどの外部機器)

●いろいろな機器との接続 …… 96
●録画・再生機器の接続の前に …… 97
●便利な録画予約をするために(Irシステム) …… 98
●Irシステムの設定 …… 100
●録画機器の接続と設定 …… 102
●再生専用機器の接続と設定 …… 104
●オーディオ機器の接続と設定 …… 106
●地上アナログ放送チャンネル一覧表 …… 108
●地上デジタル放送チャンネル一覧表 …… 110
●地上アナログ放送放送局コード一覧表 …… 112
●Gガイド地域一覧表 …… 113

必要なとき

●アイコン一覧 …… 114
●故障かな!? …… 116
●メッセージ表示一覧 …… 122
●メニュー画面一覧 …… 124
●用語解説 …… 127
●お手入れ／上手な使いかた …… 128
●使用上のご注意 …… 129
●How to Use …… 130
●仕様 …… 131
●さくいん …… 132
●保証とアフターサービス …… 134

安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、物的損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や物的損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

警告	この表示の欄は、「死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度」です。
	この表示の欄は、「傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度」です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は絵表示の一例です。）

	このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意」内容です。
	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	このような絵表示は、必ず実行していただきたい「指示」内容です。

⚠ 警告

異常が発生したときはすぐに使用をやめてください。

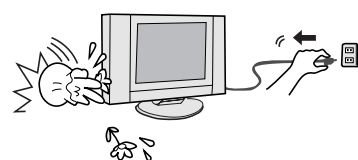
そのまま使用すると火災・感電の原因となりますので、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店に修理をご依頼ください。

■故障（画面が映らない、音が出ないなど）や煙が出ている、へんな臭いや音がしたら電源プラグを抜く！

電源プラグを抜く

煙が出なくなるのを確認して修理を販売店にご依頼ください。お客様による修理は危険ですから、おやめください。

■内部に異物や水などの液体が入ったり、テレビを落としたり、キャビネットが破損したら、電源プラグを抜く！

電源プラグを抜く

■壁かけ工事は、工事専門業者にご依頼ください

工事が不完全ですと、けがの原因となります。

指定の取り付け金具をご使用ください。

■上に水などの液体の入った容器を置かないでください

水ぬれ禁止

水などの液体がこぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。

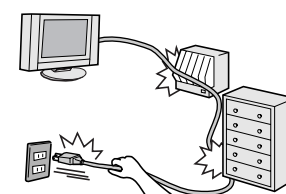
（花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの液体の入った容器）

●この取扱説明書のイラストや画面はイメージであり、実際とは異なる場合があります。

⚠ 警告

電源コードについて

■電源コードや電源プラグを破損するようなことはしないでください

禁止

傷つけたり、加工したり、重いものをのせたり、加熱したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っぱったりすると芯線の露出、ショート、断線により火災・感電の原因となります。

●電源コードやプラグの修理は、販売店にご依頼ください。

■コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100V以外では使用しないでください

禁止

たこ足配線等で、定格を超えると、発熱により火災の原因となります。

■電源プラグにほこりがたまらないよう、定期的に掃除をしてください

湿気などで絶縁不良になり火災・感電の原因となります。電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

■電源プラグは根元まで確実に差し込んでください

差し込みが不完全ですと感電や、発熱による火災の原因となります。

●傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

■ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください

ぬれ手禁止

感電の原因となります。

■裏ぶた、キャビネット、カバーを外したり、改造しないでください

分解禁止

内部には電圧の高い部分があり、火災・感電の原因となります。

高圧注意

サービスマン以外の方は、裏ぶたをあけないでください。内部には高電圧部分が数多くあり、万一さわると危険です。

「本体に表示した事項」

●内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。

■異物を入れないでください

禁止

通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。

●特にお子様にはご注意ください。

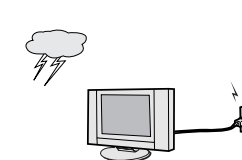
■メモリーカードは、乳幼児の手の届く所に置かないでください

禁止

誤って飲み込む恐れがあります。

●万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

■雷が鳴りだしたらアンテナ線やテレビには触れないでください

接触禁止

感電の原因となります。

安全上のご注意 必ずお守りください

⚠ 警告

■ぬらしたりしないでください

水ぬれ禁止

火災・感電の原因となります。

■風呂場、シャワー室では使用しないでください

水場使用禁止

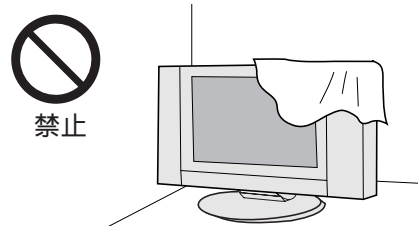
火災・感電の原因となります。

■不安定な場所に置かないでください

禁止

ぐらついた台の上や傾いた所など倒れたり、落ちたりして、けがの原因となります。

⚠ 注意

■テレビの通風孔をふさがないでください

禁止

内部に熱がこもり、火災や故障の原因となることがありますので次の点にご注意ください。
- ●壁から10cm以上の間隔をおいて据えつけてください。
- ●押し入れ、本箱など風通しの悪い狭い所に押し込まないでください。
- ●テーブルクロスを掛けたり、じゅうたんや、布団の上に置かないでください。
- ●あお向けや横倒し、逆さまにしないでください。

■長期間ご使用にならないときは電源プラグをコンセントから抜いてください

電源プラグを抜く

電源プラグにほこりがたまり火災・感電の原因となることがあります。

■電源プラグを抜くときは、プラグを持って抜いてください

コードを引っぱると、コードが破損し、感電・ショート・火災の原因となることがあります。

■テレビにぶらさがったり、脚立を立てかけるなどしないでください

禁止

落下してけがの原因となることがあります。

■湿気やほこりの多い所、油煙や湯気が当たるような所に置かないでください

禁止

調理台や加湿器のそばなど火災・感電の原因となることがあります。

■上に重い物を置かないでください

禁止

倒れたり、落下したりして、けがの原因となることがあります。

■持ち運ぶときは、衝撃を与えないでください

禁止

テレビが損傷し、火災・感電の原因となることがあります。

⚠ 注意

■液晶パネルは、ガラスでできていますので、強い力や衝撃を加えないでください

禁止

ガラスが割れて、けがの原因となることがあります。

■転倒防止のためテレビを固定してください

地震やお子様がよじ登ったりすると、転倒しけがの原因となることがあります。

転倒防止は15ページを参照

■移動させる場合は、接続線をはずしてください

コードやテレビが損傷し、火災・感電の原因となることがあります。

●電源プラグやアンテナ線、電話線、機器間の接続線をはずしたことを確認のうえ、行ってください。

■テレビに乗ったり、ぶらさがったりしないでください

禁止

倒れたり、こわれたりしてけがの原因となることがあります。
●特に、小さなお子様にはご注意ください。

■新しい電池と古い電池を混ぜたり、指定以外の電池を使用しないでください

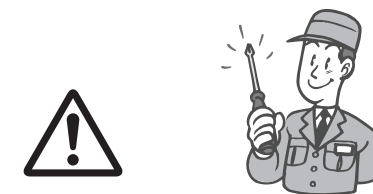
禁止

間違えますと電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

■電池を入れるときには、極性表示(プラス⊕とマイナス⊖の向き)に注意してください

機器の表示通り正しく入れてください。
間違えますと電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

お手入れについて

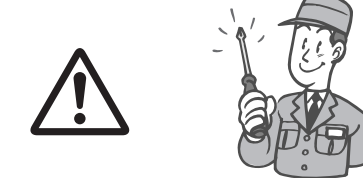
■1年に一度は内部の掃除を販売店にご依頼ください

内部にほこりがたまったまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。
湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。
なお、内部掃除費用については販売店にご相談ください。

■お手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください

電源プラグを抜く

感電の原因となることがあります。

アンテナについて

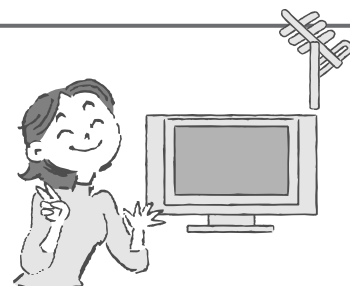
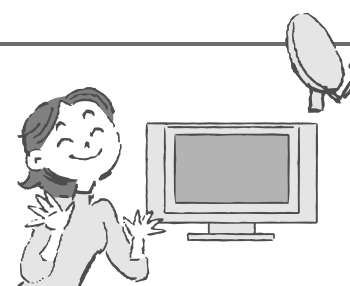
■アンテナ工事には、技術と経験が必要です

販売店にご相談ください。
- ●送配電線から離れた場所に設置してください。アンテナが倒れた場合、感電の原因となることがあります。
- ●BS・CS放送受信用アンテナは強風の影響を受けやすいのでしっかり取り付けてください。

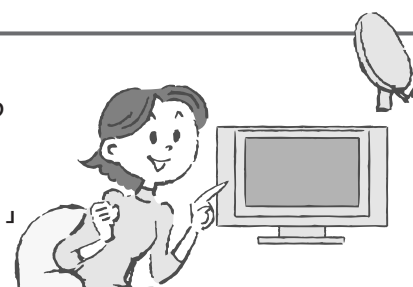
本機で楽しめる放送

●デジタル放送を視聴する際は、必ずB-CASカードを挿入してください。

地上デジタル

●UHF帯の電波を使って行う放送で、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の地域でも、2006年末までに放送が開始される予定です。該当地域における受信可能エリアは、当初限定されていますが、順次拡大される予定です。
高品質の映像と音声、更にデータ放送が特長です。現在の放送内容は、地上アナログ放送と同じ放送や、それをハイビジョン化したものが中心です。（2005年8月現在）

BSデジタル

●放送衛星（Broadcasting Satellite）（ブロードキャスティング・サテライト）を使って行う放送でハイビジョン放送やデータ放送が特長です。
BS日テレ、BS朝日、BS-i、BSジャパン、BSフジなどは無料放送を行っています。WOWOW（ワウワウ）などの有料放送は加入申し込みと契約が必要です。
●本機では、BSアナログ放送はご覧いただけませんが、より多くのチャンネルをご覧いただけるBSデジタル放送をお楽しみいただけます。

110度CSデジタル

●通信衛星（Communications Satellite）（コミュニケーションズ・サテライト）を使って行う放送で、ニュースや映画、スポーツ、音楽などの専門チャンネルがあります。ほとんどの放送は有料です。
●110度CSデジタル放送の放送事業者「スカパー！110」への加入申し込みと契約が必要です。
「スカパー！110」にはCS1とCS2の2つの放送サービスがあります。

●「スカパー！110」カスタマーセンター
0570−012−110（ナビダイヤル）（携帯電話・PHSのかたは**045−339−0002**）
受付時間 10：00 〜20：00（年中無休）
●「スカパー！110」公式ホームページ　**http://www.skyperfectv110.jp/**

地上アナログ

●従来からのVHF／UHF放送のことです。（2005年8月現在）
※地上アナログ放送は、2011年7月に終了することが国の方針として決定されています。
地上アナログ放送終了後は、地上アナログ放送に関する機能は、お使いいただけません。
●本機では地上アナログ放送で電波のすきまで送られてくる文字放送（字幕）は、ご覧いただけません。

●BSアナログのWOWOW（ワウワウ）はBSデジタル放送のチャンネルの一部として、「スカパー！」は「スカパー！110」として110度CSデジタル放送で、お楽しみいただけます。すでにご契約されていた場合は、再契約が必要になり、専用デコーダーなどは不要になります。（放送内容は異なりますので、再契約をされる場合は内容をご確認ください）

デジタル放送のサービスについて

●デジタル放送には、3種類のサービスがあります。

テレビ放送

従来からのテレビ放送です。

ラジオ放送

静止画など
音楽など
音声を主とした放送です。

データ放送

テレビ放送が表示されることもあります
お住まいの地域の生活情報やクイズなどの放送です。（天気予報やニュースなど）

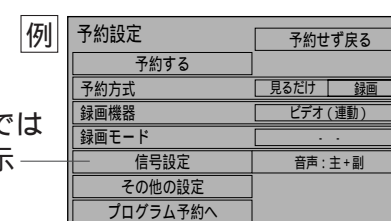
●番組表からの選局やチャンネル選局により、ご覧いただけるデータ放送では、（データ）の操作は不要です。
BSデジタル放送の「NHKデータ1、2」など（☞17ページ）を独立データ放送といいます。
●テレビ放送から（データ）を押すことにより、データ放送を表示できる場合があります。（☞56ページ）
この場合、現在のテレビ放送に関連した情報などが表示されます。
●ラジオ放送は、BSデジタルと110度CSデジタルの一部でのみ、実施されています。（2005年8月現在）

この取扱説明書での表記について

●この取扱説明書でのイラストや画面は、イメージであり、実際とは異なる場合があります。

●実際のテレビ画面ではメニュー表示の項目が、灰色表示されるものは、設定が有効になりません。

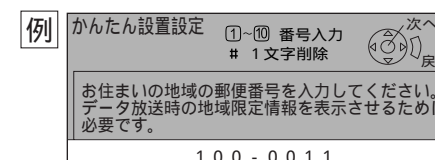
例

画面上では灰色表示

予約設定のメニューで、地上アナログ放送のときは、「信号設定」は、灰色表示になります。（本取扱説明書では灰色表示にしていません）

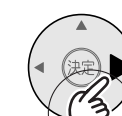
●数値入力時などのリモコンボタン

リモコンボタン	入力される数字（表示内容）
1 〜 9	：1〜9
10	：0
11	：＊
12	：＃（1文字を削除する）

例

かんたん設置設定　①〜⑩ 番号入力　＃ 1文字削除　次へ　戻る
お住まいの地域の郵便番号を入力してください。
データ放送時の地域限定情報を表示させるために必要です。
100−0011

1 〜 10
「0」が入力されます

●リモコンの「選択／決定」ボタン表記

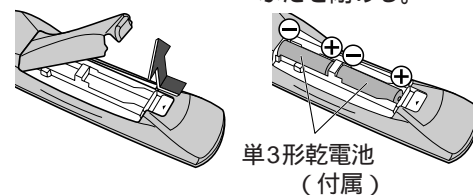
押していただきたい部分を拡大しています。

操作の始めの手順には、「手」のイラストをつけています。（その後の手順では省いています）

●本機の使用上のご注意は（☞129ページ）

各部のはたらき　リモコン

■リモコンに電池を入れる

①ふたを開ける。　②電池を⊖側から入れ、ふたを閉める。

単3形乾電池（付属）

- **見ている番組のタイトルなどを表示する**（☞19ページ）
- **画面のサイズを変える**（☞40ページ）
- **本体の電源「入」状態で、電源を「入」「切」する**
- **自動的に電源を切る**（☞22ページ）
- **Tナビを使うとき**（☞T navi編）
- **データ放送の画面を表示する**（☞56ページ）
- **SDメモリーカードの画像を見る**（☞58ページ）
- **番組を探す、予約する、メールや情報を見る**
- **メニュー画面を表示する**
- **見ている画面に関連した機能を表示**（☞20ページ）
- **文字の入力モードを切り換える**（☞T navi編）
- **放送のチャンネルを選ぶ数字や文字入力を行う**
  - ●押すと、選んだ放送を示す放送切換ボタンが点滅します。
- **チャンネルを順送りで選ぶ**
- **番組ナビやメニュー画面から、テレビ放送の画面に戻る**
- **3桁チャンネル番号を入力して選局するとき**（☞17ページ）
- **デジタル放送で字幕がある場合に表示を設定する**（☞52ページ）
- **ビデオなどを見るとき**（☞18ページ）
- **画面上で指示が出たときに使う（青、赤、緑、黄のカラーボタン）**
- **番組表を表示する**（☞24ページ）
- **番組内容を表示する**（☞22ページ）
- **1つ前の画面に戻る**
- **入力した文字を削除する**
- **画面上で選択や決定をする**
- **放送を切り換える（放送切換ボタン）**
  - ●押すとボタンが点滅します。
  - ●数字や文字入力時に 1 〜 12 を押したときも点滅します。
  - ●放送切換は、前回選んだボタンを記憶しています。
- **音量を調整する**
- **音を消す**
  - ●もう一度押すと解除します。
- **ステレオ/2ヵ国語など音声を切り換える**（☞50ページ）
- **デジタル放送時、お好み選局の画面を出す**（☞17、83ページ）
- **ふた（開けた状態）**

電源　オフタイマー　画面モード　画面表示　入力切換　Tnavi　データ　メモリーカード　青　赤　緑　黄　番組表　番組ナビ　番組内容　便利機能　決定　戻る　メニュー　文字切換　変換　文字クリア　地上　アナログ　デジタル　BS　CS　1/2　チャンネル　音量　元の画面　消音　チャンネル番号入力　字幕　お好み選局　音声切換

お願い

●リモコンに液状のものをかけないでください。
●リモコンを落とさないでください。
●本体のリモコン受光部とリモコンの間に障害物を置かないでください。
●本体のリモコン受光部に直射日光や蛍光灯などの強い光を当てないでください。

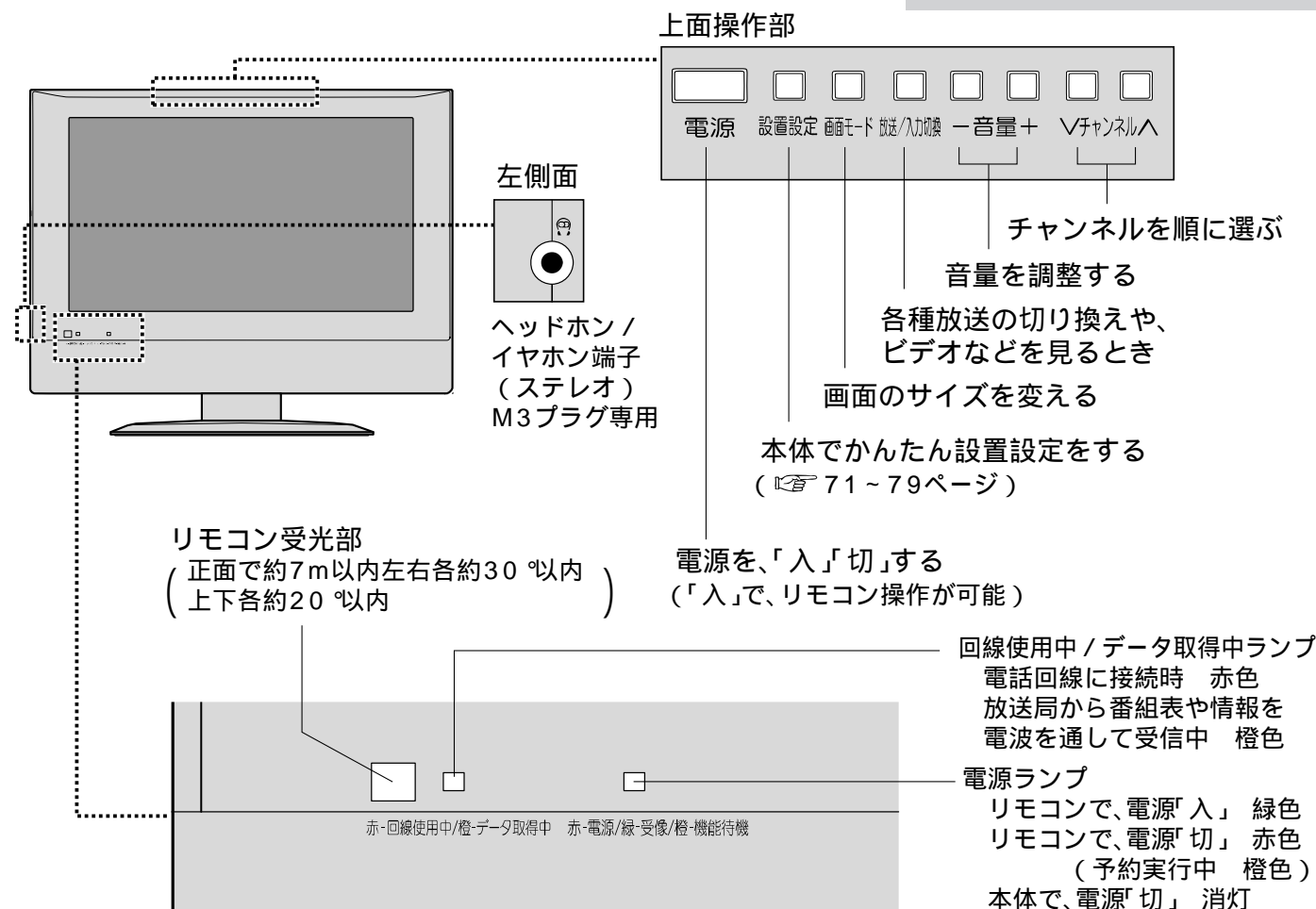
本体（前面・背面）

- **チャンネルを順に選ぶ**
- **音量を調整する**
- **各種放送の切り換えや、ビデオなどを見るとき**
- **画面のサイズを変える**
- **本体でかんたん設置設定をする**（☞71〜79ページ）
- **電源を、「入」「切」する**（「入」で、リモコン操作が可能）

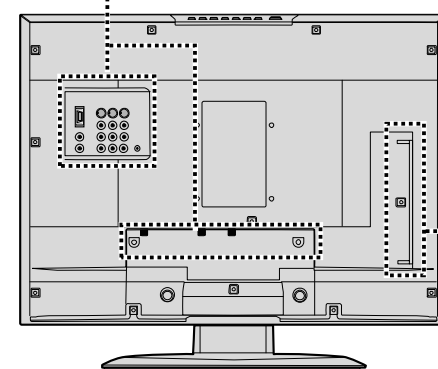
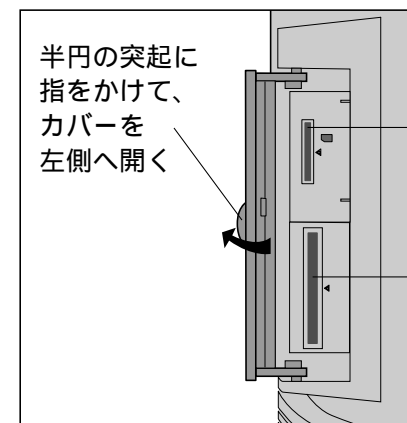
ヘッドホン／イヤホン端子（ステレオ）M3プラグ専用

リモコン受光部
（正面で約7m以内左右各約30°以内　上下各約20°以内）

回線使用中／データ取得中ランプ
●電話回線に接続時→赤色
●放送局から番組表や情報を電波を通して受信中→橙色

電源ランプ
●リモコンで、電源「入」→緑色
●リモコンで、電源「切」→赤色（予約実行中→橙色）
●本体で、電源「切」→消灯

●背面端子部は（☞96ページ）

左側面扉内部

半円の突起に指をかけて、カバーを左側へ開く

SDメモリーカード挿入口（☞58ページ）

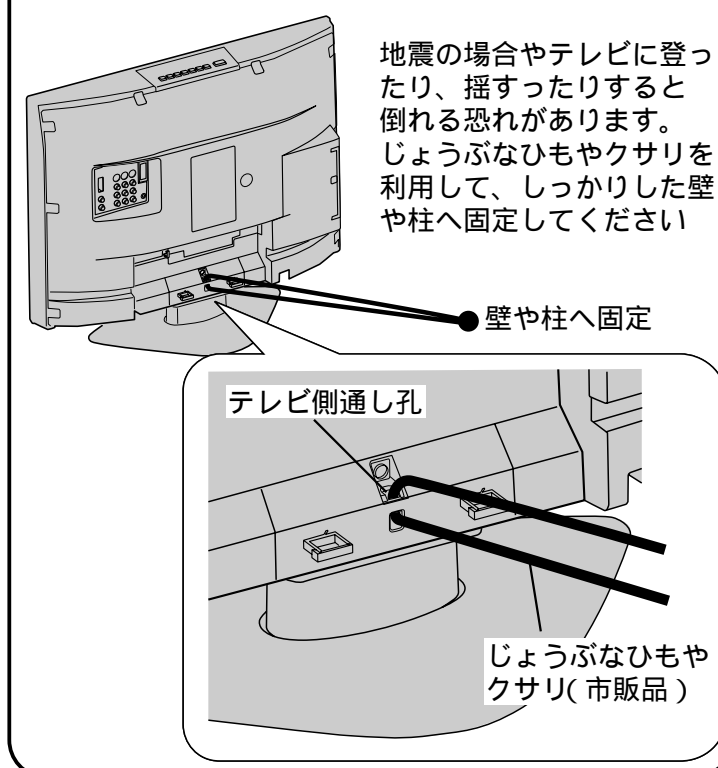
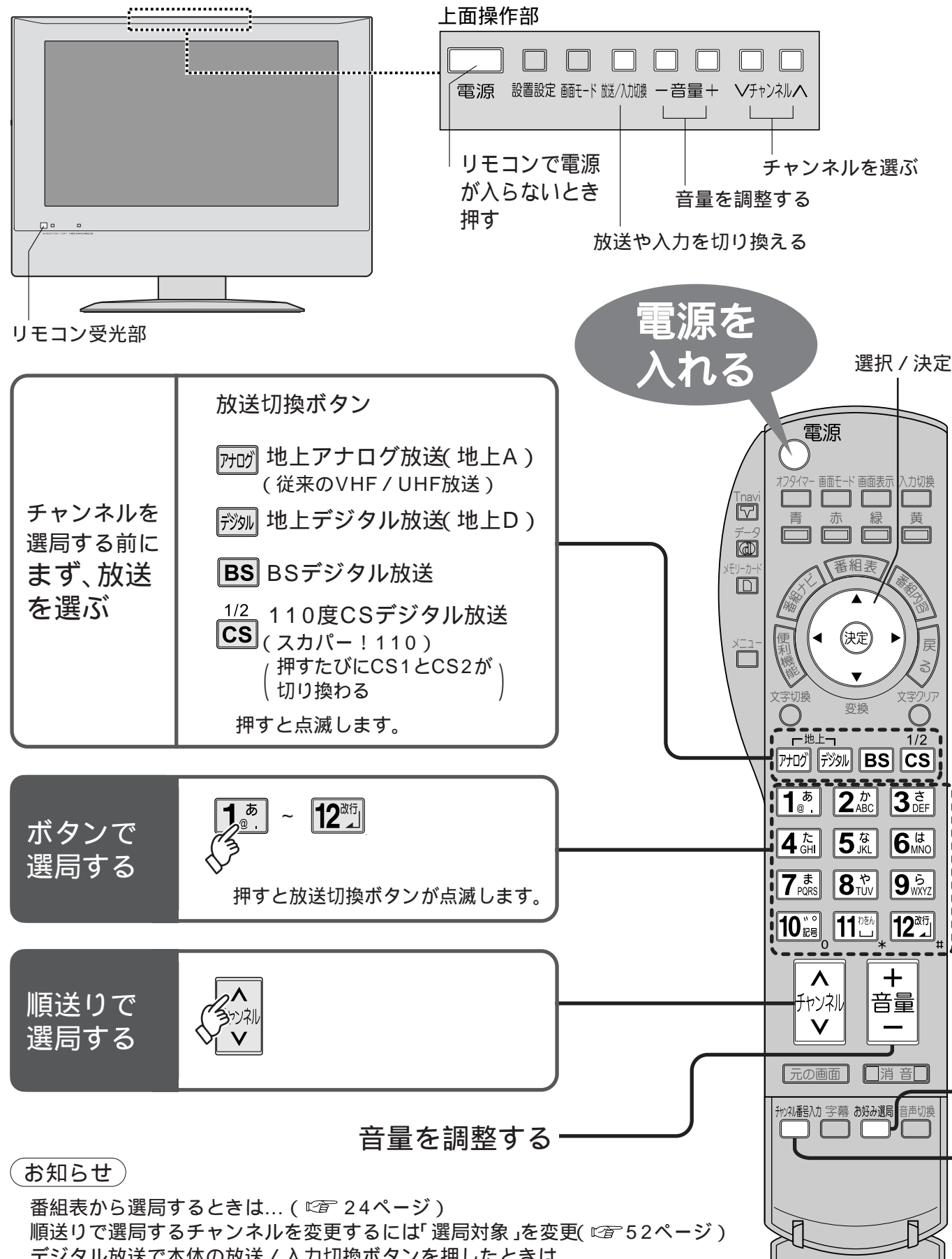
B-CASカード挿入口
付属のB-CASカードを挿入します。（☞66ページ）

安全確保のため転倒防止をしてください

地震の場合やテレビに登ったり、揺すったりすると倒れる恐れがあります。じょうぶなひもやクサリを利用して、しっかりした壁や柱へ固定してください

テレビ放送を見る

お知らせ

●番組表から選局するときは…（☞24ページ）
●順送りで選局するチャンネルを変更するには「選局対象」を変更（☞52ページ）
●デジタル放送で本体の放送／入力切換ボタンを押したときは、
地上アナログ→地上デジタル→BS→CS1→CS2→ビデオ1…と切り換わります。
●チャンネル切り換え時にタイトルを表示しないようにするには（☞52ページ）

■ 地上デジタルで枝番の異なる放送の選局

（1）テレビ放送の画面で、便利機能ボタンを押す
（2）枝番選局を選び、決定ボタンを押す
（3）表示された枝番選局画面から見たい放送を選び、決定ボタンを押す
※枝番とは同じチャンネル番号の放送が複数受信できた場合に追加される区別番号のことです。
（詳しくは☞76ページ）

お好みで選局する（デジタル放送時）

1 お好み選局表を出す
●押すたびに次のページへ（全3ページ構成）
●3秒以上押すと設定へ（☞83ページ）

2 表から選び、決定を押す

●1～12を押しても選局できます。

3桁チャンネル番号を入力して選局する（デジタル放送時）

1 ●押すたびに入力対象の放送が切り換わります。
●CS1とCS2はCSで入力します。（チャンネルは重ならないように割り当てられています）

2 例：「101」チャンネルを選ぶとき
5秒以内　5秒以内

●チャンネル番号入力で放送を切り換えても、リモコンの放送切換ボタンは、前回選んだボタンが点滅します。
●違う枝番のついた放送局を選ぶには（☞20ページ）

■リモコンボタンの番号に割り当てられた放送局（工場出荷時）

●放送局名やチャンネルは、実際の表示と異なる場合があります。

●BSデジタル放送

番号	チャンネル	放送局名
1	101	NHK BS1
2	102	NHK BS2
3	103	NHK ハイビジョン
4	141	BS日テレ
5	151	BS朝日
6	161	BS-i
7	171	BSジャパン
8	181	BSフジ
9	191	WOWOW
10	200	スター・チャンネル
11	700	NHK データ1　データ放送の
12	701	NHK データ2　画面になります

●お好み選局の2、3ページ目にも割り当てがあります。

●CS1（スカパー！110）

番号	チャンネル	放送局名
1	001	スカパー!110メイト
2	990	生活スタイルTV
3	025	BBC JAPAN
4	991	SHOP&TV5
5	055	ep055チャンネル
6	027	
7		
8	080	シネマ080
9	091	ActOnTV
10	888	スターチャンネルHV
11	081	囲碁・将棋チャンネル
12	092	Bloomberg

●CS2（スカパー！110）

番号	チャンネル	放送局名
1	100	スカパー!110プロモ
2	110	ワンテンポータル
3	123	CS映画
4	147	CS日本番組ガイド
5	250	アクティブ!スポーツ
6	160	C-TBSウエルカム
7	177	ショップチャンネル
8	182	フジテレビ739
9	194	AQステーション
10	190	宝塚プロモチャンネル
11	290	宝塚スカイ・ステージ
12	232	スター・クラシック

（2005年8月現在）

お知らせ

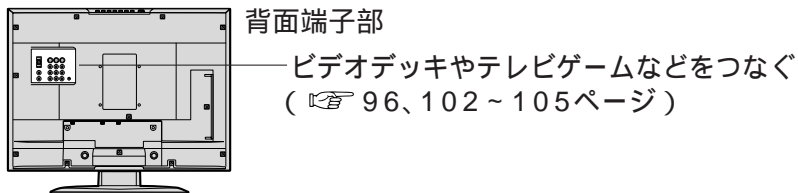
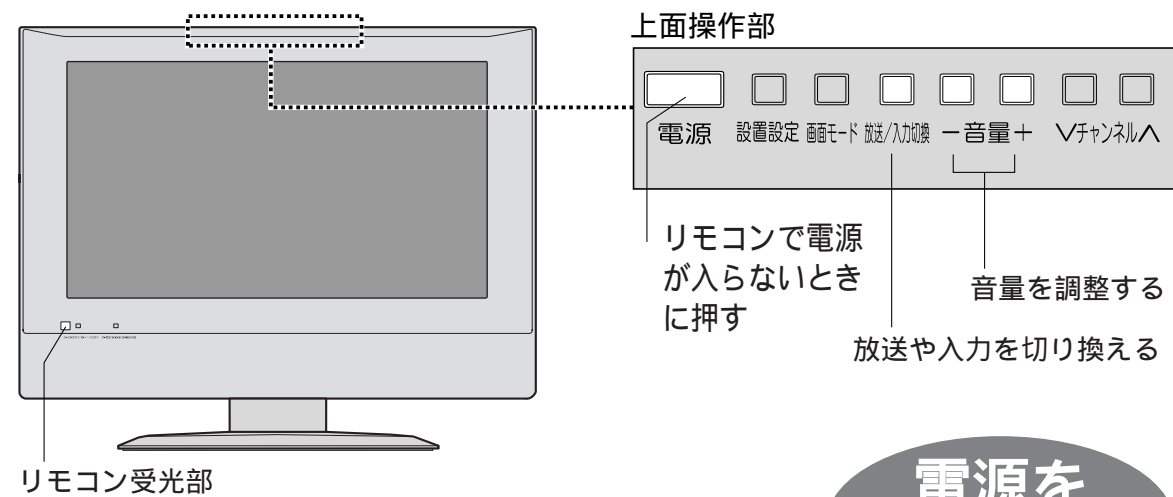
●リモコンのボタン番号（1～12）で選局するチャンネルを変更するには（☞80～85ページ）
●お好み選局では、よくご覧になる局をお好みに合わせて設定できます。（☞83ページ）

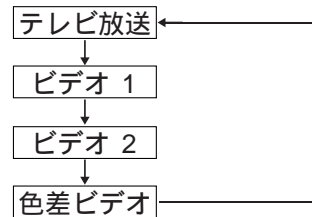
ビデオやゲームなどを楽しむ

画面表示／元の画面

ビデオやDVD、ゲームなどを楽しむ

1 入力を切り換える

入力切換

●押すたびに入力が切り換わる。（接続している入力のみ表示したいとき ☞ 105ページ）

テレビ放送 → ビデオ 1 → ビデオ 2 → 色差ビデオ

2 ビデオデッキなど、接続している機器を操作する

お知らせ

●入力切換ボタンを押したときの表示は、接続に合わせて書き換えることができます。（☞ 103ページ）

●本体の放送／入力切換ボタンを押したときは、地上アナログ→地上デジタル→BS→CS1→CS2→ビデオ1…と切り換わります。

見ている番組のタイトルなどを表示する

画面表示

番組を見ているときに…

「画面表示」を押す

画面表示

●数秒で、放送とチャンネル番号などの小さな表示になります。

●読んでいない放送メールがあるときに ✉ を表示（☞ 62ページ）

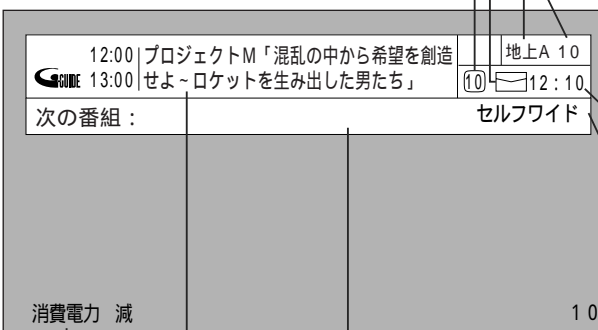
●⑴～⑿リモコンのチャンネル番号1～12に割り当てられているときに表示。それ以外のときは空白

●放送の種類
地上A：地上アナログ放送（従来のVHF／UHF放送）
地上D：地上デジタル放送
BS：BSデジタル放送
CS1/CS2：110度CSデジタル放送（スカパー！110）

●放送のチャンネル番号
3桁チャンネル番号（デジタル放送）
枝番（−1など）が表示される場合もあります。
チャンネル番号（アナログ放送）
アナログ放送のときは
・ステレオ音声のとき…黄色
・二重音声のとき…赤色
・モノラル音声のとき…緑色

12:00 13:00 プロジェクトM「混乱の中から希望を創造せよ～ロケットを生み出した男たち」 地上A 10 12:10
次の番組：○○○○○○○○○○○ セルフワイド
消費電力 減 10

●現在時刻（デジタル放送から自動で取得されます）

●画面モード（☞ 40ページ）

●タイトルなどの情報

●次の番組の紹介（その番組の開始3分前から表示）

●オフタイマー残り時間〈分〉（設定時のみ表示）（☞ 22ページ）

●消費電力（標準／減）（☞ 48ページ）

■画面表示を消すとき➡ 数回押す。

一つ前の画面に戻る

戻る

戻る を押す

番組ナビやメニュー画面の操作で一つ前の画面に戻ります。

テレビ放送の画面に戻る

元の画面

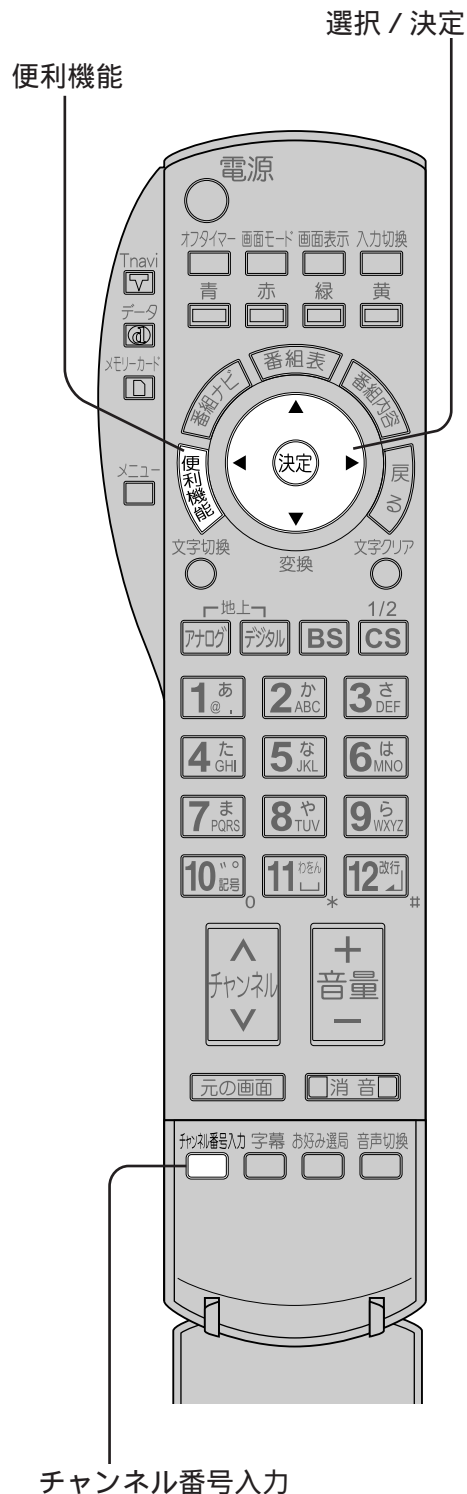
元の画面 を押す

番組ナビやメニュー画面からテレビ放送の画面に戻ります。

便利機能

便利機能

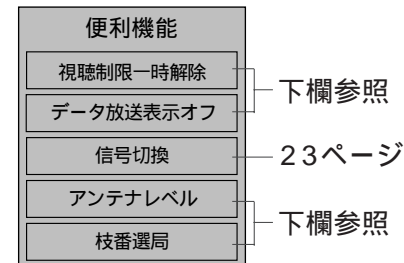
選択／決定

チャンネル番号入力

ワンタッチで機能を呼び出す

便利機能

1 「便利機能」を押す

●押すと、今の画面に関連した機能が表示されます。

地上デジタル放送視聴中の表示例

2 項目を選び、決定を押す

選んだ機能の画面に変わります。詳しくは各機能の説明ページを参照ください。

●便利機能ボタンを押す前の画面によって、表示する項目は変わります。（各画面での表示例は、右ページ）

お知らせ

●地上アナログ放送を見ているときは便利機能ボタンを押しても何も表示しません。

■視聴制限一時解除 （☞54ページ）

●制限解除のための暗証番号の登録または入力画面を表示します。

■データ放送表示オフ

●データ放送の表示を中止できるときに表示します。

■アンテナレベル

●アンテナ設置方向の最適値を確認するための目安です。（☞93ページ）

■枝番選局

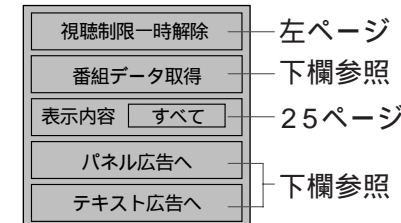
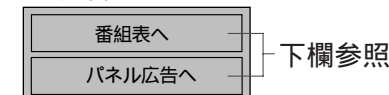
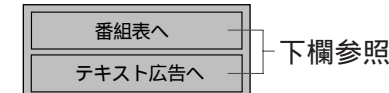
●地上デジタル放送を見ているときのみ表示されます。表示される放送局リストから見たい放送を選んで決定ボタンを押してください。

●チャンネル番号入力ボタンを押すと、選択中の放送局にチェックマーク☑が付きます。チャンネル番号入力時はこの☑マークのある放送局が選局されます。

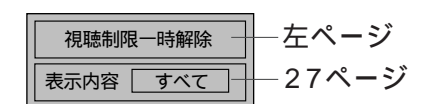
■Tナビのブラウザ画面での表示例（☞T navi編5ページ）

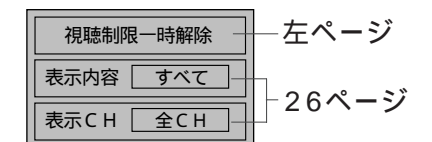
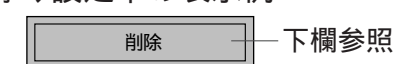
◀戻る　進む▶　×中止　更新　ホーム　お好みページ　ツール

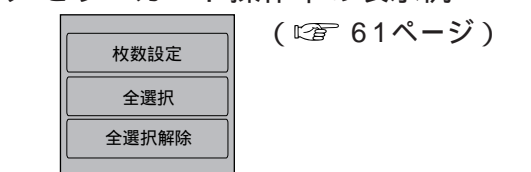
■番組表を出しているときの表示例

番組を選んでいるとき

テキスト広告を選んでいるとき

パネル広告を選んでいるとき

お知らせ

●番組表でホストチャンネル紹介の項目を選んでいるとき、便利機能は表示されません。

■裏番組表を出しているときの表示例

■予約一覧表を出しているときの表示例

■ジャンル検索・キーワード検索・人名検索画面での表示例

■お好み設定中の表示例

■SDメモリーカード操作中の表示例

（☞61ページ）

■番組データ取得

●地上デジタル放送の番組表を出しているときのみ表示されます。
番組表の表示されていない局がある場合に、その放送局の番組欄を選んでから、便利機能ボタンを押して「番組データ取得」を選び、決定ボタンを押すと、その局の番組情報を受信して表示します。
（表示には数分かかることもあります）

■番組表へ

●番組表で、パネル広告やテキスト広告を選んでいるときに便利機能ボタンを押すと表示されます。「番組表へ」を選び決定すると選択項目が番組欄に移動します。

■パネル広告へ

●番組表で、番組欄やテキスト広告を選んでいるときに便利機能ボタンを押すと表示されます。「パネル広告へ」を選び決定すると選択項目がパネル広告欄に移動します。

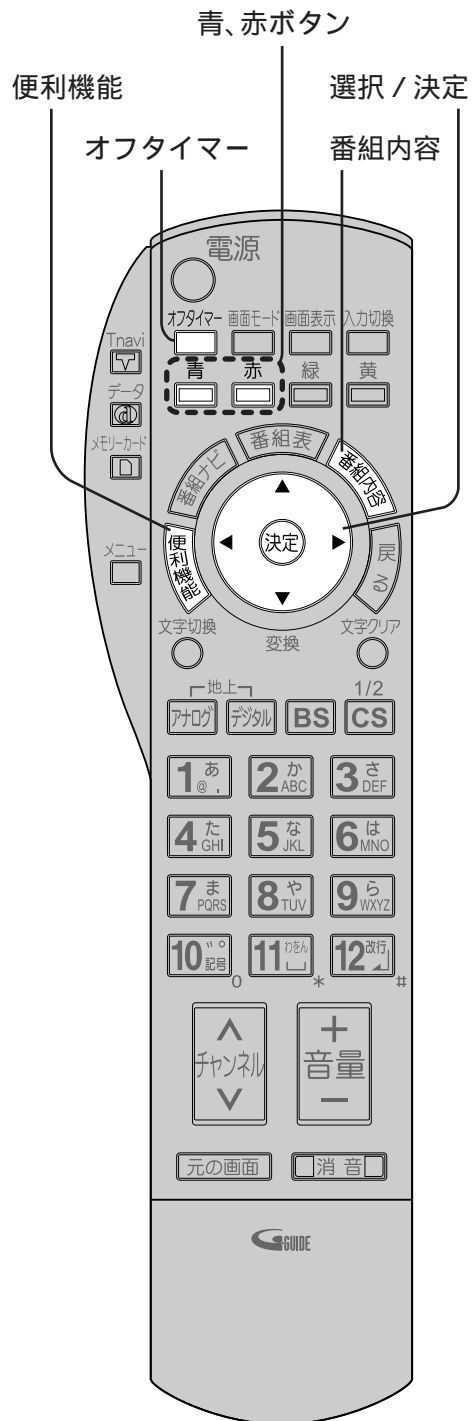
■テキスト広告へ

●番組表で、番組欄やパネル広告を選んでいるときに便利機能ボタンを押すと表示されます。「テキスト広告へ」を選び決定すると選択項目がテキスト広告欄に移動します。

■削除

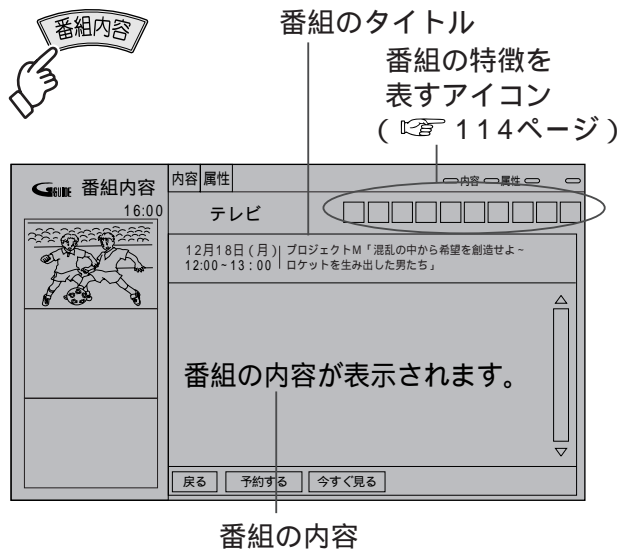
●お好み設定画面で、便利機能ボタンを押す前に選んでいた数字ボタンの設定を削除（取り消し）します。
（削除する場合は→決定ボタンを押す）

番組内容／オフタイマー

青、赤ボタン
便利機能
選択／決定
オフタイマー
番組内容

見ている番組や選んでいる番組の内容を見る

番組内容

番組を見ているとき、または、番組表や一覧から選んでいるときに…

「番組内容」を押す

■アイコンで表示している番組の詳しい内容（属性など）を見たいときは

➡ 赤（赤ボタン）を押す。
青（青ボタン）で番組の内容に戻る。

（確認したら 戻る を押す）

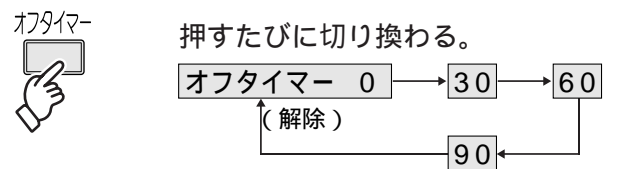
タイマーで自動的に電源を切る

オフタイマー

電源を切りたい時間(○○分後)を選ぶ

オフタイマー

●押すたびに切り換わる。

オフタイマー　0 → 30 → 60 → 90 → （解除）

●電源が切れる3分前から、3、2、1と点滅表示します。
●「0」分を選ぶと、オフタイマーは解除されます。

残り時間を知りたいときは

画面表示

（☞ 19ページ）

番組単位で購入できる有料番組（ペイ・パー・ビュー）を見る／番組内の映像を切り換える

●衛星デジタル放送には、無料と有料のものがあります。
●有料番組を見るには、放送会社との契約と電話回線の接続（☞ 70ページ）が必要です。

番組単位で購入できる有料番組を見る

PPV（ペイ・パー・ビュー）

●番組単位で購入できる有料の番組を視聴・録画するには、放送会社とPPV（ペイ・パー・ビュー）の契約と画面上での購入操作が必要です。

1 決定を押す

番組単位で購入できる有料の番組を選局したとき
（番組によっては、プレビューが表示される）

●プレビューとは、有料番組の購入前に、わずかな時間だけ視聴できるサービスです。

2 項目を選び、決定を押す

購入金額

●番組により、選べる項目が変わります。

購入する	番組を購入したことになり視聴できます。 「録画禁止」の信号のある番組は録画できません。
購入しない	番組を購入しません。
視聴購入	（料金を払うと視聴できるときのみ表示） 視聴できますが、「録画禁止」の信号のある番組は録画できません。
録画購入	（料金を払うと録画できるときのみ表示） 視聴および、原則として「1回だけ録画可能」な録画ができます。

お知らせ

●「録画禁止」の番組は、著作権が保護されているため、本機からは録画をすることはできません。
●購入した番組の視聴中にも、他のチャンネルに切り換えることができます。ただし、購入操作が終了していると、実際には番組を視聴しなくても料金が請求されます。

デジタル放送を見ているときに番組内の映像を切り換える

信号切換

① **「便利機能」を押す**
② **「信号切換」を選び決定を押す**
③ **「マルチビュー」または「映像」を選び設定する**

お知らせ

●マルチビュー対応の放送は1つの番組に複数の映像のある放送ですが2005年8月現在行われておりません。（☞ 35ページ）
●信号切換で表示される設定項目は番組によって変わります。
●マルチビュー、映像、音声、二重音声、データの設定項目は、番組によって変わります。
●切り換えた映像が有料の場合もあります。

番組表から見る

地上アナログ放送の番組表をご覧になる場合も、衛星アンテナの接続が必要です。
（従来のVHF／UHF放送）

■**最新の番組表をお使いになるために…**
テレビ本体の電源を切らずに、必ずリモコンで電源をお切りください。

1 「番組表」を押す

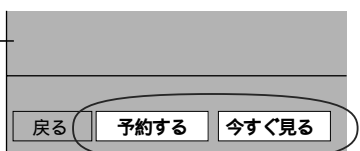
2 見たい放送を選ぶ

地上 1/2 アナログ デジタル BS CS

3 番組表から、見たい番組を選び、決定を押す

番組表

選んでいる番組が黄色になる

4 番組内容と選択ボタンが表示される

「予約する」か「今すぐ見る」を選ぶ

番組の内容を紹介

（右ページの選択へ続く ☞ ）

お知らせ

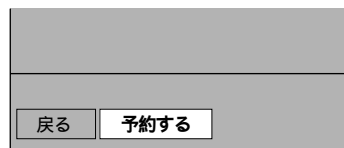
● 本機を初めてご使用のときや、約1週間以上本体の電源を「切」にしていた場合は、番組表は表示されません。
→リモコンで電源を「切」または、地上アナログ放送だけを4時間以上ご覧ください。
（2005年8月現在）

今、放送中の番組を見る　今すぐ見る

「今すぐ見る」を選び、決定を押す

➡ **選んだ番組が映る**

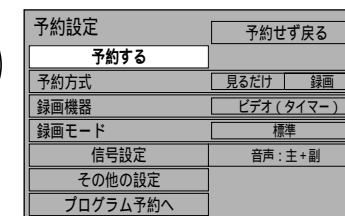
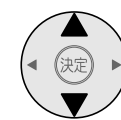
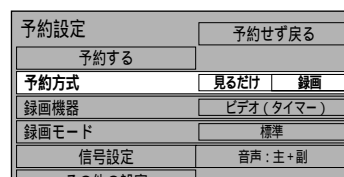
放送予定の番組を見る　見るだけ予約

● **電源を「切」にし、テレビをご覧になっていない場合は、予約番組は映りません。**

① 「予約する」を選び、決定を押す

② 「予約方式」を選び、「見るだけ」を選ぶ

予約設定	予約せず戻る
予約する	
予約方式	見るだけ　録画
録画機器	ビデオ（タイマー）
録画モード	標準
信号設定	音声：主+副
その他の設定	

③ 「予約する」を選び、決定を押す

予約設定	予約せず戻る
予約する	
予約方式	見るだけ　録画
録画機器	ビデオ（タイマー）
録画モード	標準
信号設定	音声：主+副
その他の設定	
プログラム予約へ	

● テレビを見ているときに、予約時刻になると、予約番組に切り換わります。（Tナビ中を除く）
● 詳細な設定については（☞ 34ページ）

番組表の見かた

- 放送の種類
- 日付
- ホストチャンネルインフォメーション（放送局からのお知らせ）
- 番組表の表示範囲（便利機能ボタンを押して「テレビ」「ラジオ」「データ」（☞ 13ページ）「お好み」（☞ 83ページ）に変更できます。（デジタル放送時のみ）
- デジタル放送から取得された現在時刻
- テキスト（文字）広告
- 選択中の番組の紹介
- 前に見ていた画面
- リモコンのチャンネルボタン番号
- 放送のチャンネル番号
- 番組表から予約された番組（青色：見るだけ　赤色：録画）（プログラム予約や地上アナログ放送のタイマー予約は表示されません）
- 映像などによるパネル広告
  - ● 選ぶと、詳細を表示。
  - ● パネル広告を選んだときに、番組情報があると、予約設定ができます。
- 選択中の番組
- 青線部分には、短い番組が存在します。カーソルを合わせると番組を表示します。
- ● Gガイドのロゴと広告は表示されない場合があります。

■**別の放送の番組表を見たいとき**

➡ アナログ デジタル BS CS で切り換える。

■**別の日の放送の番組表を見たいとき**

➡ 青（青ボタン）で前日、赤（赤ボタン）で翌日の番組表を表示。

■**番組表を拡大、縮小したいとき**

➡ 緑（緑ボタン）で拡大（⊕）、黄（黄ボタン）で縮小（⊖）。

● チャンネル番号入力ボタンを押して、3桁のチャンネル番号を入力すると、そのチャンネルを含む番組表を表示させることができます。

お知らせ

● **番組表の自動受信について**
番組表は、BSデジタル放送のGガイドおよびデジタル放送電波のすきまで配信されます。本機はリモコンで電源「切」または地上アナログ放送を見ている間に自動受信します。

● **地上アナログ放送の番組表について**
BSデジタル放送のGガイドでのみの配信になりますので、**必ず衛星アンテナが必要です。**次回の配信時刻は、Gガイドの受信確認をご覧ください。
（☞ 86ページ）

● **表示されない放送局がある場合は**
（☞ 番組データ取得21、120ページ）

お好みの番組を探す

地上アナログ放送の番組データの受信にも、衛星アンテナの接続が必要です。
（従来のVHF／UHF放送）

本機は、放送局から送られてきた番組データに基づいて番組を探します。
そのため、実際の放送に該当する項目が含まれている番組でも、「番組ナビ」の検索結果には現れないことがあります。

例：「○○屋さんま」で検索した結果以外にも、「○○屋さんま」の登場する番組がある場合があります。

1 「番組ナビ」を押す

2 「番組を探す」を選び、決定を押す

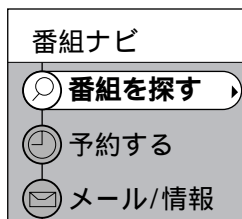
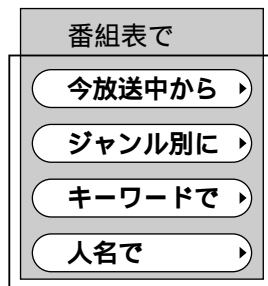
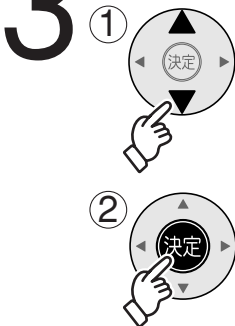
①

②

3 探す項目を選び、決定を押す

①

番組表で
今放送中から
ジャンル別に
キーワードで
人名で

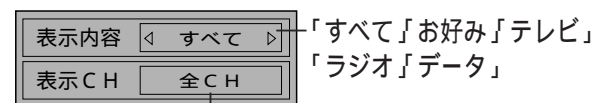
②

どれか1つを選ぶ

●「番組表で」を選ぶと、番組表が表示されます。（☞ 24ページ）

（右ページの選択へ続く ☞）

お知らせ

●番組内容で探す場合は、（便利機能）を押すと、表示させる範囲を変更できます。

「すべて」「お好み」「テレビ」「ラジオ」「データ」

「全CH」「地上A」「地上D」「BS」「CS1」「CS2」

「表示CH」は放送切換ボタンを押しても変更できます。

●番組データの取得は、リモコンで電源「切」または地上アナログ放送を受信時などに、行われます。最大約4時間かかります。（2005年8月現在）

今の時間帯で放送されている番組から探す　今放送中から

裏番組から番組を選び、決定を押す

●**探す範囲（デジタル放送時のみ表示）**
便利機能ボタンを押して表示する範囲を「すべて」「テレビ」「ラジオ」「データ」「お好み」に設定できます。

選んだ番組が映ります

■別の放送の裏番組を見たいとき
➡ アナログ デジタル BS CS で切り換える。

●地上アナログの裏番組は「地上A裏番組」と表示。
●地上デジタルの裏番組は「地上D裏番組」と表示。

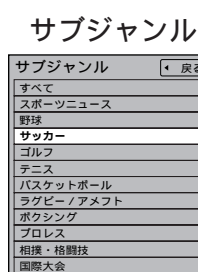
番組内容で探す（「ジャンル」「カテゴリー」「キーワード」「人名」の項目は、一定ではありません）

映画やスポーツなど ジャンルで探す　ジャンル別に

メインジャンルを選んだあと、サブジャンルを選び、決定を押す

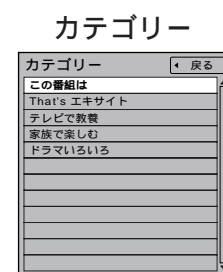
メインジャンル

サブジャンル

キーワードで探す　キーワードで

カテゴリーを選んだあと、キーワードを選び、決定を押す

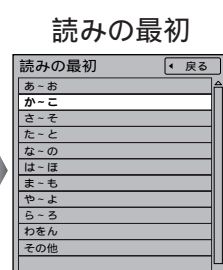
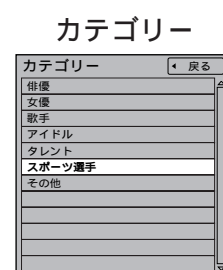
カテゴリー

キーワード

出演者で探す　人名で

カテゴリー、読みの最初、名前の順に選択、決定を押すをくり返す

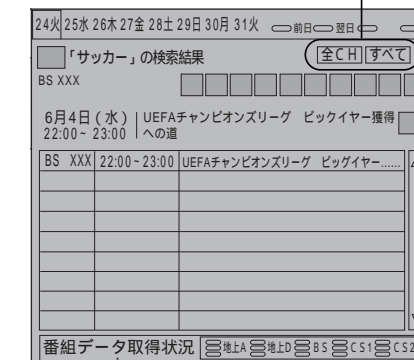
カテゴリー

読みの最初

名前

検索結果から…

番組を選び、決定を押す

条件に合った当日の全番組を表示。
●別の日の番組を探すときは（前日:青ボタン、翌日:赤ボタン）
●便利機能ボタンを押すと、表示させる範囲を変更できます。（☞ 左ページのお知らせ）

例：ジャンル検索の結果

番組データ取得状況の目安（≡取得完了）

●検索結果は、各放送の番組データの取得状況によって変わります。

選んだ番組の内容を表示

●番組を見たいときは（☞ 24ページ手順4）
●番組を録画したいときは（☞ 32ページ手順3）

録画予約について

Irシステムの詳しい説明（接続と設定）については

…98～101ページをご覧ください

予約の方法について

■番組表から予約する

● [番組表] を押して番組表を出し、
録画したい番組を選べば、簡単に予約設定できます。
（番組表は最大8日分を表示）

●**予約には下記の3種類の方法があります。**
お使いの録画機器などに合わせて、予約方法をお選びください。

連動予約 （詳しくは☞右ページ）

タイマー予約 （詳しくは☞右ページ）

通常予約 （詳しくは☞30ページ）

お知らせ

●アナログ放送の録画予約は、松下製録画機器による「タイマー予約」でのみ可能です。それ以外のときは、VHF/UHFアンテナを接続した録画機器側で予約設定してください。

■日時を指定して予約する

（プログラム予約）

●1週間以上先の番組予約もできます。

●毎日、毎週などのくり返しの予約ができます。

●まず、[番組ナビ] を押す。（☞ 36ページ）

便利な録画予約（Irシステム）の種類と操作手順について

ビデオデッキやDVDレコーダーに、電源「入／切」や録画開始などのリモコン信号を送って録画する

連動予約

（デジタル放送のみ）

時間が来たら
テレビが自動で指示

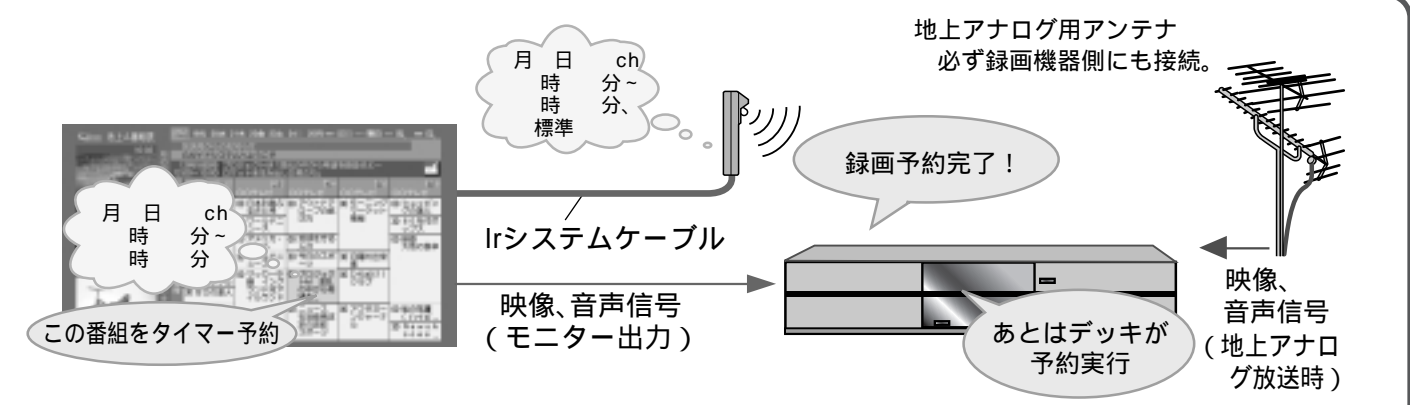
Irシステムケーブル

映像、音声信号
（モニター出力）

	〈本機側の操作など〉	〈録画機器側の操作など〉
予約設定と準備	**❶番組表で、録画したい番組を選び決定を押す** **❷画面左下の「予約する」を選び決定を押す** **❸予約設定画面で「連動予約」をする** （詳しくは☞ 32ページ）	**①テープやディスクを入れる** **②本機から接続した外部入力に切り換える** **③録画モードを設定する** **④録画可能状態であることを確認し、リモコンで電源を切る** （切らないと、録画開始できません）
予約時刻になると	**電源「入／切」・録画開始の信号および、予約した番組の映像と音声を出力します。** （終了時刻には停止信号を出力します）	**電源が入り、録画が実行されます** （終了時刻には電源が切れます）

松下製のビデオデッキやDVDレコーダーの録画予約設定をテレビから行う

タイマー予約

※松下製以外の録画機器ではお使いいただけません

Irシステムケーブル

映像、音声信号
（モニター出力）

	〈本機側の操作など〉	〈録画機器側の操作など〉
予約設定と準備	**❶番組表で、録画したい番組を選び決定を押す** **❷画面左下の「予約する」を選び決定を押す** **❸予約設定画面で「タイマー予約」をする** （詳しくは☞ 32ページ）	**①リモコンで電源を入れる** **②テープやディスクを入れる**
予約時刻になると	**デジタル放送時……本機から予約した番組の映像と音声が出力されて、録画が実行される** **アナログ放送時……録画機器の内蔵チューナーが使用されて、録画が実行される**	

●深夜番組など日付をまたいで放送される番組は、正しく録画されない場合があります。また、24時間以上の録画はできません。このような場合は、デジタル放送では連動予約をお使いください。

●予約の変更と取り消しは、録画機器側でも実施してください。

録画予約について（つづき）

通常の予約の操作手順について

Irシステムを使わずに
本機と録画機器で別々に録画予約の設定を行う

通常の予約

（デジタル放送のみ）

映像、音声信号
（モニター出力）

	〈本機側の操作など〉	〈録画機器側の操作など〉
予約設定と準備	❶番組表で、録画したい番組を選び決定を押す ❷画面左下の「予約する」を選び決定を押す ❸予約設定画面で「通常の予約録画」をする （詳しくは☞32ページ）	①テープやディスクを入れる ②本機から接続した外部入力に切り換える ③録画モード、録画開始、終了時刻を設定する
予約時刻になると	予約した番組の映像と音声を出力します	録画が実行されます

●松下製録画機器による「タイマー予約」以外、本機ではアナログ放送の録画予約ができません。Irシステムで接続しないときにアナログ放送を録画予約される場合は、VHF/UHFアンテナを接続した録画機器側で予約設定してください。

録画についてのご注意事項

項目	内容
録画機器の事前設定	●予約の日時、入力（チャンネル）など以外の機能は、あらかじめ録画機器で設定してください。（例えば、HDD内蔵のDVDレコーダーでのDVDとHDDの切り換えなど）
録画機器の電源	●放送中または、開始直前の番組を予約録画した場合は録画機器は、電源「入」後、録画可能になるまでの準備時間が必要です。お使いの録画機器をご確認ください。 （例）●ビデオデッキ：約15秒 ●ハードディスクビデオレコーダー：約30秒 ●DVDレコーダー：約90秒
視聴制限時	●年齢制限時は、暗証番号の入力が必要です。（☞54ページ）
録画予約後の電源	●電源はリモコンで「切」にしてください。本機の本体の電源を「切」にすると、録画予約は実行されません。※デジタル放送の予約時のみ （地上アナログ放送のタイマー予約時は「切」にしても録画予約が実行されます）
番組表予約時のデジタル放送の予約開始	●連動予約で放送局から番組開始が遅れる情報があった場合には、本機の予約開始時刻は情報に追従して遅れます。（3時間まで） タイマー予約時は、録画機器は遅れに追従しませんので最初の予約時刻から録画が始まります。
実行中の録画予約の中止	●地上アナログ放送時は、録画機器側で中止してください。 （本機の操作では録画中止できません。） ●デジタル放送時は、別のデジタル放送を選ぶか番組表ボタン、番組ナビボタンなどを押し、「CHロック」を「解除する」を選ぶと、予約中止されます。 また、録画機器側でも中止してください。
録画中のテレビ画面	●デジタル放送の録画中は、地上アナログ放送と現在録画中のデジタル放送のチャンネルのみご覧いただけます。
デジタル放送録画の制限	●デジタル放送には、原則として**「1回だけ録画可能」のコピー制御信号**が加えられ、DVDレコーダーなどのデジタル録画機器では、CPRMに対応した録画機器およびディスクの組み合わせにおいてのみ1回だけ録画が可能になります。 （ただし、コピー制御信号の実際の運用は、個々の放送局が判断します） ●日立製DVDレコーダーとCPRM対応のDVD-RAMの組み合わせでは、「1回だけ録画可能」でお使いいただけます。詳細は録画機器の取扱説明書をご覧ください。 ●アナログ方式のビデオデッキでは、個人的に利用される場合に限って、これまでどおりに録画可能です。（☞129ページ）
ハイビジョン放送の録画画質	●地上アナログ放送と同等の画質となります。
地上アナログ放送の録画方法	●松下製録画機器による「タイマー予約」以外、本機ではアナログ放送の録画予約ができません。Irシステムで接続しないときにアナログ放送を録画予約される場合は、VHF/UHFアンテナを接続した録画機器側で予約設定してください。
有料番組録画の課金	●予約が実行された場合、視聴や録画をしなくても料金が請求されますので、十分にご注意ください。（☞23ページ）

●録画時間が重なったときの動作などは（☞34ページ）
●録画機器の取扱説明書をよくお読みください。

番組表から録画予約する

まず
- **機器の接続・設定はお済みですか?**（☞ 97ページ〜）
- **操作の全体手順は「録画予約について」**（☞ 28ページ）をご覧ください。

番組表　選択／決定

1 「番組表」を押す

2 番組表から、予約したい番組を選び、決定を押す

①
②

番組表

3 「予約する」を選び、決定を押す

①
- 放送中の番組のとき

戻る　予約する　今すぐ見る

②
- 放送予定の番組のときは表示されません。
- 予約済みの番組を選んだときは「予約変更」「予約削除」を表示します。

- 暗証番号入力画面が表示された場合は入力してください。（☞ 54ページ）

4 「予約方式」を選び、「録画」を選ぶ

予約設定	予約せず戻る
予約する	
予約方式	見るだけ　録画
録画機器	ビデオ（タイマー）
録画モード	標準
信号設定	
その他の設定	
プログラム予約へ	

① 　②

（右ページの予約設定へ続く☞ ）

Irシステムを使って録画する

連動予約（デジタル放送のみ）

① 「録画機器」を選び、設定する

予約設定	予約せず戻る
予約する	
予約方式	見るだけ　録画
録画機器	ビデオ（連動）
録画モード	ーー
信号設定	
その他の設定	
プログラム予約へ	

- 「ビデオ(連動)」または「DVDレコーダー(連動)」
- 選べません
録画機器側で設定してください。

- DVDレコーダーで複数の予約録画を行う場合、番組の間隔が1分未満のときは、1つの番組として録画されることがあります。
- 「録画機器」で選べる内容はIrシステム設定の内容で変わります。（☞ 100ページ）

設定が終わったら…

② 「予約する」を選び、決定を押す

予約設定	予約せず戻
予約する	
予約方式	見るだけ
録画機器	ビデオ（連
録画モード	ーー
信号設定	

これで、予約終了です。
（終わったら 元の画面 を押す）
- 録画機器側でも準備操作が必要です（☞ 29ページ）

タイマー予約

① 各項目ごとに、設定する

予約設定	予約せず戻る
予約する	
予約方式	見るだけ　録画
録画機器	ビデオ（タイマー）
録画モード	標準
信号設定	
その他の設定	
プログラム予約へ	

- 「ビデオ(タイマー)」または「DVDレコーダー(タイマー)」
- ビデオのとき
→「標準」「3倍」「5倍」「標3」「機器側設定」から選ぶ
- DVDレコーダーのとき
→「XP」「SP」「LP」「EP」「FR」「機器側設定」から選ぶ
- 「録画機器」で選べる内容はIrシステム設定の内容で変わります。（☞ 100ページ）

設定が終わったら…

② 「予約する」を選び、決定を押す

予約設定	予約せず戻
予約する	
予約方式	見るだけ
録画機器	ビデオ（タイマ
録画モード	標準
信号設定	

本機から録画機器に予約情報が送られ録画機器がタイマー予約状態になると
これで、予約終了です。
- 「再送信」は録画機器がタイマー予約状態にならなかった場合に、行ってください。

（終わったら 元の画面 を押す）

Irシステムを使わずに本機と録画機器で別々に録画予約の設定を行う

通常の予約（デジタル放送のみ）

① 「録画機器」を選び、「ーー」に設定する

予約設定	予約せず戻る
予約する	
予約方式	見るだけ　録画
録画機器	ーー
録画モード	ーー
信号設定	
その他の設定	
プログラム予約へ	

- 録画モードは選べません。
録画機器側で設定してください。

設定が終わったら…

② 「予約する」を選び、決定を押す

予約設定	予約せず戻
予約する	
予約方式	見るだけ
録画機器	ーー
録画モード	ーー
信号設定	

これで、予約終了です。
（終わったら 元の画面 を押す）
- 録画機器側でも予約設定が必要です（☞ 30ページ）

さらに詳細な設定をしたいときは（信号設定・その他の設定 ☞ 34ページ）

■録画モードについて
- 録画機器の取扱説明書をご覧の上、録画機器で対応している録画モードを設定してください。
- 「機器側設定」を選んだときは、録画機器で設定してください。

お知らせ
- 確認画面（またはエラー画面）が出た場合には、表示内容を確認し操作してください。

予約時のメッセージ　予約の　詳細設定

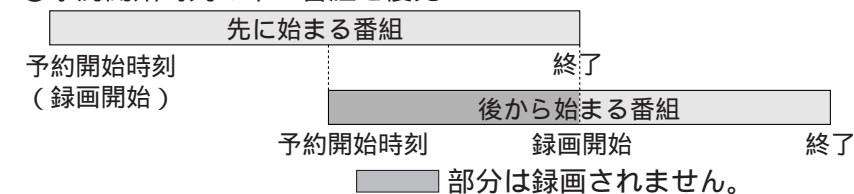
予約時のメッセージ

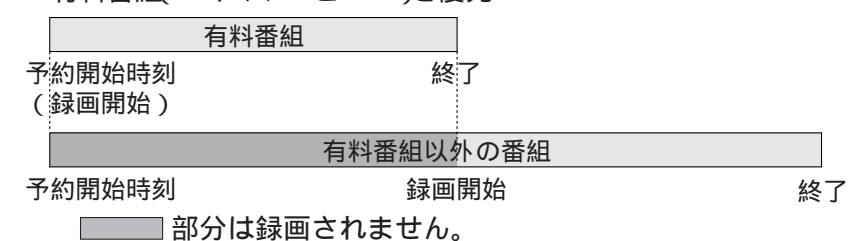
メッセージ	説明
この番組は契約されていません。予約できません。	●契約が必要なチャンネルです。放送事業者に問い合わせて、契約を行ってください。
予約がいっぱいです。予約を削除してからやり直してください。	●実行前の予約は24件までです。予約一覧で不要な実行前の予約を取り消してください。（☞ 36ページ）
予約が完了しました。予約が重複しています。予約が実行されない場合があります。	●すでに予約されている番組と同じ時間帯の番組を予約しています。●地上アナログ放送の「タイマー予約」では、このメッセージは出ませんので録画機器側でご確認ください。
予約できませんでした。	●過去の時間帯を予約しようとした場合に表示されます。

予約の優先順位

●予約した番組の放送開始時刻が他の予約した番組と重なってしまったときは、本機内部で優先順位をつけ、自動的に予約動作を行います。

❶予約開始時刻の早い番組を優先

先に始まる番組
予約開始時刻（録画開始）　終了
後から始まる番組
予約開始時刻　録画開始　終了
※ 部分は録画されません。

❷開始時刻が同じ場合は有料番組（ペイ・パー・ビュー）を優先

有料番組
予約開始時刻（録画開始）　終了
有料番組以外の番組
予約開始時刻　録画開始　終了
※ 部分は録画されません。

●上記以外の場合は、予約一覧の順に録画します。
●タイマー予約と連動予約を混在させないでください。予約が実行されない場合があります。

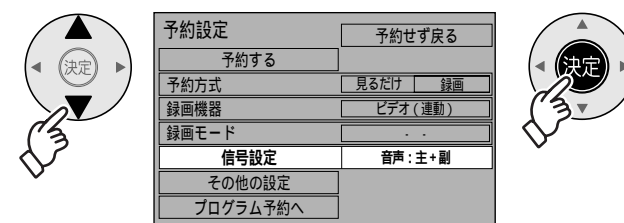
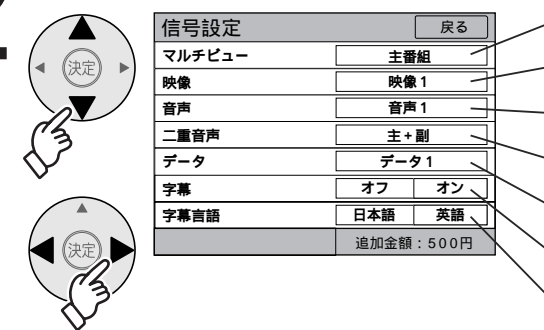
複数の映像、音声がある番組で録画する信号を選ぶ

信号設定

（デジタル放送のみ）

1 32ページ手順4の画面で、「信号設定」を選び、決定を押す

予約設定	予約せず戻る
予約する	
予約方式	見るだけ　録画
録画機器	ビデオ（連動）
録画モード	－－
信号設定	音声：主+副
その他の設定	
プログラム予約へ	

マルチビュー放送では、1つの放送の中に複数の映像があります。
ただし、2005年4月現在、マルチビュー対応の放送は、行われておりません。

2 各項目ごとに、録画する信号（映像、音声）を選ぶ

●マルチビュー放送のとき
●映像が複数あるとき
●音声が複数あるとき
●二重音声のとき
●データが複数あるとき
●字幕を表示させたいとき
●字幕の言語を選ぶとき

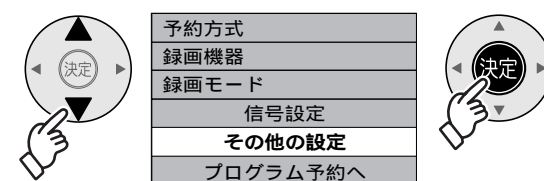
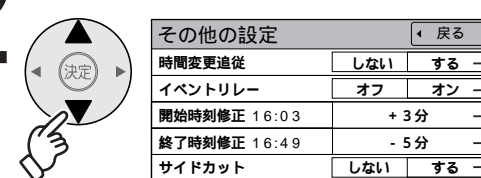
●信号設定で表示される項目と設定内容は、番組や予約の方法によって変わります。
●二重音声の設定値は「予約方式」が「見るだけ」と「録画」のそれぞれの場合について、別々に記憶されます。

（終わったら 戻る を押し、「予約する」を選び、決定する☞ 32ページ）

その他の設定

●番組の終了時刻変更に合わせて予約終了時刻を変更する（時間変更追従）
●別のチャンネルでの延長番組を録画する（イベントリレー）
●予約の時間を微調整する
●両端を切り取った映像で録画する（サイドカット）

1 32ページ手順4の画面で、「その他の設定」を選び、決定を押す

2 各項目ごとに、設定する

その他の設定	戻る
時間変更追従	しない　する
イベントリレー	オフ　オン
開始時刻修正 16:03	+3分
終了時刻修正 16:49	−5分
サイドカット	しない　する

ご注意

●時間変更追従やイベントリレーで予約時間が変更された場合、別の予約番組と重複する可能性がありますので、ご注意ください。
●時間変更追従とイベントリレーは「タイマー予約」と「プログラム予約」時は働きません。

●デジタル放送番組の終了時刻変更に合わせて予約も自動で変更したいとき→「する」
（局からの情報があるときのみ3時間まで追従）
番組の終了時刻変更に関係なく最初の予約終了時刻で予約を終了したいとき→「しない」
（予約設定時間内に番組が始まらない場合、予約は実行されません。）

●時間変更追従「する」時に延長番組が別のチャンネルで放送されるときに続けて録画する→「オン」
（局からの情報があるときのみ）

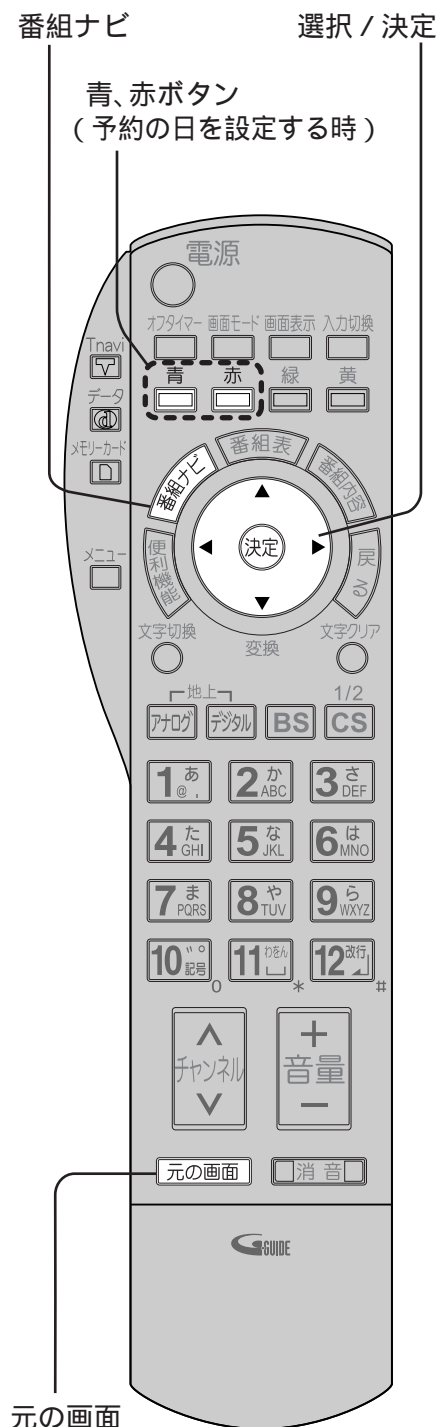
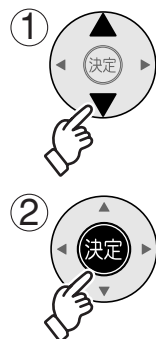
●予約時刻を微調整する
（開始時刻：－1分まで、終了時刻：＋1分まで）
※開始時刻～終了時刻が7分以上あることが必要です。

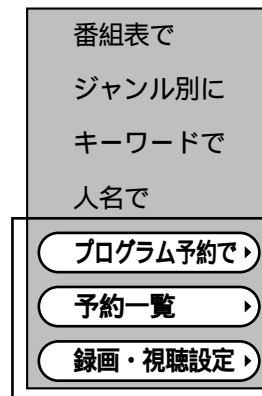
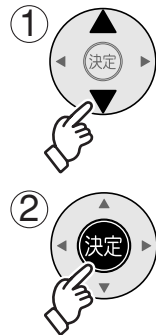
●ハイビジョン放送で、両端に帯がある番組の場合、両端を切り取った映像に変換してモニター出力させたいとき→「する」（帯のない映像でも、両端を切り取った映像でモニター出力しますのでご注意ください。）
予約録画の実行中は設定できません。また、データ放送のときはサイドカットしません。

（終わったら 戻る を押し、「予約する」を選び、決定する ☞ 32ページ）

日時を指定して予約する／取り消し・確認・変更／事前設定
（プログラム予約）　（予約一覧）　（録画・視聴設定）

番組ナビ　選択／決定
青、赤ボタン（予約の日を設定する時）
元の画面

1 「番組ナビ」を押す

番組ナビ
番組を探す
予約する
メール/情報

2 「予約する」を選び、決定を押す

3 各項目を選び、決定を押す

どれか１つを選ぶ

●「番組表で」を選ぶと、番組表が表示されます。（☞ 24ページ）

（右ページの選択へ続く ☞ ）

日時を指定して予約する　プログラム予約で

① 各項目ごとに、設定する

項目	設定
	予約せず戻る
予約方式	見るだけ　録画
放送種別	BS
予約チャンネル	200
曜日／日	12月18日(火)
開始時刻　12月18日	20:00
終了時刻　12月18日	21:00
録画機器	ビデオ(連動)
録画モード	−−
信号設定	音声：主
その他の設定	
予約する	

●「見るだけ」か「録画」を選ぶ
●放送種別を選ぶ
●チャンネルを選ぶ
●曜日／日を選ぶ　日付指定(1カ月先まで) ↔ 毎日 ↔ 毎週(月〜土) ↕ 毎週(日)〜毎週(土) ↔ 毎週(月〜金)
（青ボタンと赤ボタンでも切り換わります）
●開始・終了時刻を選ぶ
●録画機器を選ぶ（詳しくは ☞ 33ページ）
●録画モードを選ぶ（詳しくは ☞ 33ページ）
●「二重音声」の設定内容を表示（二重音声の番組時のみ有効）（変更は信号設定 ☞ 35ページ）
●「サイドカット」の設定を変更するとき（☞ 34ページ）

② 「予約する」を選び、決定を押す

信号設定
その他の設定
予約する
●暗証番号入力画面が表示された場合は入力してください。（☞ 54ページ）

●確認画面またはエラー画面が出た場合には、表示内容を確認し操作してください。
●タイマー予約の設定時、録画機器がタイマー予約状態にならなかった場合は、「再送信」を行ってください。

（終わったら 元の画面 を押す）

予約の取り消しや確認、変更をする　予約一覧

変更や取り消したい項目を選び、決定を押す

予約一覧　予約の状態をアイコン表示（☞ 115ページ）

●実行前の予約と実行済みの予約が、それぞれ24件、最大で48件まで表示されます。
※地上アナログ放送の「タイマー予約」は表示されません。

■予約の確認後は、
元の画面 を押すと、一覧表が消えます。

■番組表で予約済みの番組を選んで決定を押しても
「予約変更」「予約削除」を選べます。（☞ 32ページ）

予約内容や実行結果をパネル表示

戻る　変更　取り消し

例：実行前の予約を選んだとき

■実行前の予約は
「変更」「取り消し」を選んで決定すると、予約の変更や取り消しができます。
（変更時は画面上で内容を修正してから「修正する」を選び決定すると、変更内容が確定します）

「タイマー予約」を変更や取り消した場合、録画機器側でも変更や取り消しの操作が必要です。

■実行中の予約は
予約一覧からの、変更や取り消しはできません。（実行中の録画予約の中止 ☞ 31ページ）

■実行済みの予約は
「履歴削除」を選んで決定すると、予約一覧から削除ができます。（予約一覧で便利機能ボタンを押しても削除ができます。）

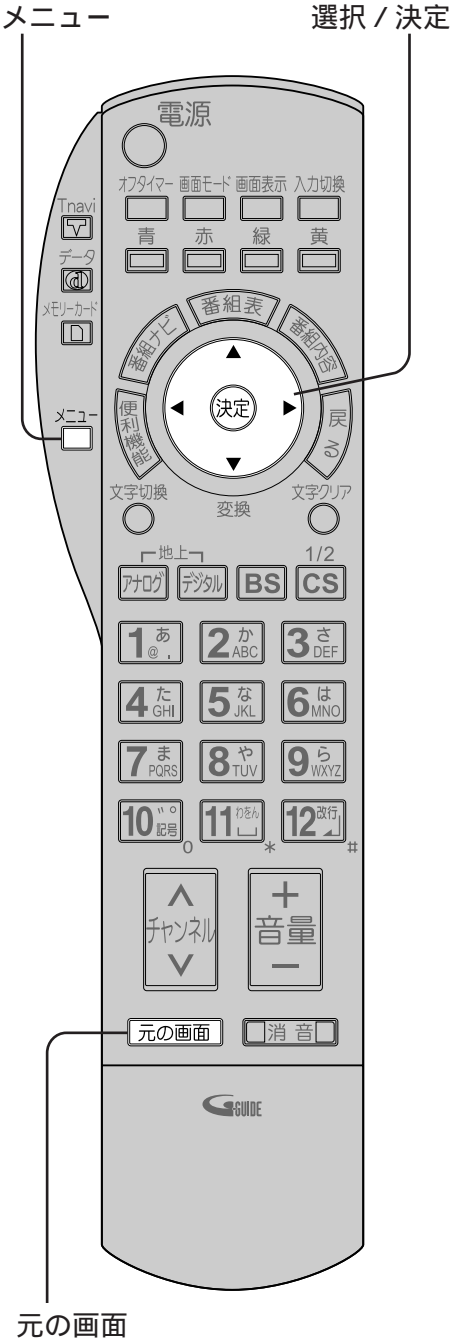
（終わったら 元の画面 を押す）

「時間変更追従」を事前に設定する　録画・視聴設定

「する」「しない」を選び、設定する

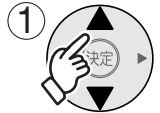
録画・視聴設定		戻る
時間変更追従	しない	する

●デジタル放送の時間が変わったときに、予約も自動で変更したいとき→「する」
※「タイマー予約」「プログラム予約」時は働きません。
（詳細は、☞ 34ページ）

（終わったら 元の画面 を押す）

画質の調整

1 調整を行いたい放送または外部入力の画面にして、
「メニュー」を押す

2 「調整」を選ぶ

3 「画質の調整」を選び、決定を押す

①
②
（右ページの選択へ続く ☞）

番組に合わせて映像を選ぶ

映像メニュー

「映像メニュー」を選び、設定する

画質の調整１／２ページ	
標準に戻す	ビデオ１
映像メニュー	ユーザー
バックライト	＋２０
ピクチャー	＋３０
黒レベル	０
色の濃さ	０

●映像メニューが「ユーザー」のときに放送または入力信号の略称を表示

スタンダード	標準の映像。
シネマ	映画に向いた映像。
ダイナミック	明暗がはっきりしたメリハリのある映像。
ユーザー	お好みに合わせてきめ細かく調整。

（終わったら 元の画面 を押す）

●映像メニューは、放送および入力信号ごとに記憶されます。

放送および入力信号：地上アナログ放送、地上デジタル放送、BSデジタル放送、110度CSデジタル放送、ビデオ入力1、ビデオ入力2、色差ビデオ入力、メモリーカード、Tナビ

映像メニューをお好みで調整する

バックライト
ピクチャー
黒レベル
色の濃さ
色あい
シャープネス
液晶AI
色温度

各項目ごとに、調整する 例 映像メニューが「ユーザー」のとき

▼を繰り返し押すと、次のページになる。

●工場出荷時（「標準」と表示）の設定に戻す
●お好みに合わせて見やすい明るさに
●部屋の明るさに合わせた濃淡、明るさに
●夜の場面や髪の毛などを見やすく
●お好みの濃さに
●肌色をきれいに
●映像の輪郭を見やすく
●白や黒がメリハリ感のある映像に→「オン」

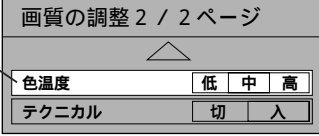
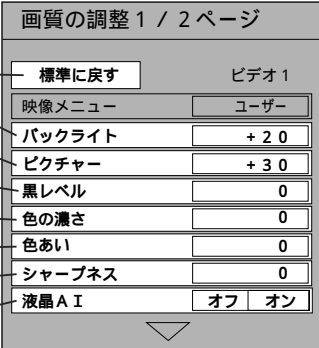
●お好みの色調に ●暖色→「低」 ●寒色→「高」

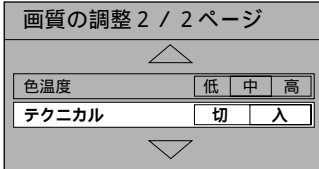
画質の調整１／２ページ	
標準に戻す	ビデオ１
映像メニュー	ユーザー
バックライト	＋２０
ピクチャー	＋３０
黒レベル	０
色の濃さ	０
色あい	０
シャープネス	０
液晶ＡＩ	オフ ｜ オン

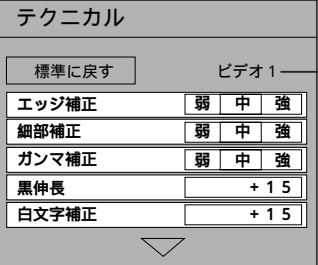
画質の調整２／２ページ	
色温度	低 ｜ 中 ｜ 高
テクニカル	切 ｜ 入

●調整値は、映像メニューごとに記憶します。さらに、映像メニューが「ユーザー」の場合は、放送および入力信号の種類ごとに記憶されます。
●ピクチャーを明るい画像で上げても変化しません。
　また、暗い画像で下げても変化しません。
●液晶AIはTナビおよびSD静止画再生時は調整できません。

（終わったら 元の画面 を押す）

「映像メニュー」がユーザーのとき、きめ細かく画像を調整する

テクニカル

①「テクニカル」を選び、「入」を選ぶ

②「テクニカル」画面を出す

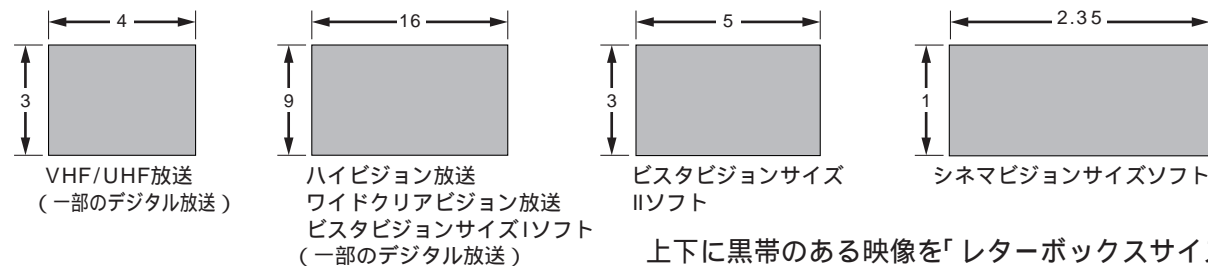
③ 各項目ごとに、調整する

●放送または入力信号の略称を表示

エッジ補正	画像（白い文字など）の輪郭を強調。
細部補正	細かい部分を強調した画質に
ガンマ補正	中間輝度を調整。強：ダイナミック、中：スタンダード、弱：シネマに相当
黒伸長	中間より暗い部分の階調変化を調整。
白文字補正	白い文字などの白さを強調。

（終わったら 元の画面 を押す）

画面のサイズを変える ハイビジョン以外のとき

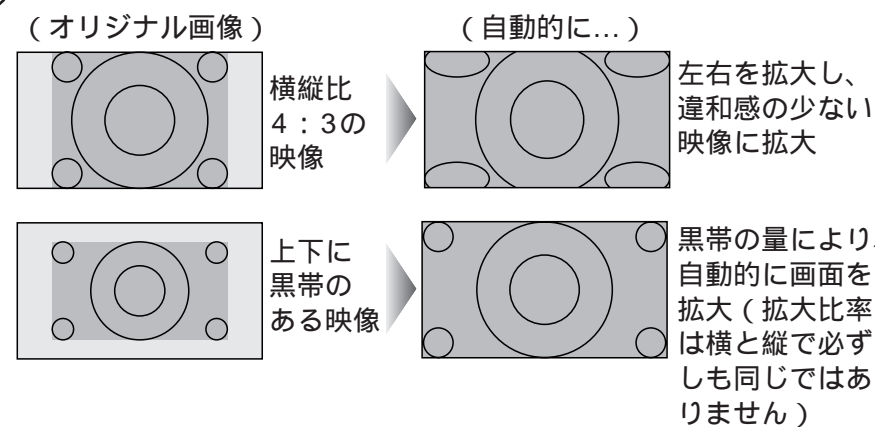
地上アナログ放送の4：3の映像などを、本機の16：9の画面に表示する方法が選べます。

■**映像の横縦比**（アスペクト比）●放送や映像ソフトによって次のような種類があります。

●上下に黒帯のある映像を「レターボックスサイズ」と呼ぶことがあります。

自動で拡大画面にする セルフワイド

ハイビジョン以外のときに

画面モード

1回押すと セルフワイド になります

お知らせ

●横縦比4：3の画像をオリジナルのまま表示したいときは(☞ 48ページ)
●DVDレコーダーなどの映像が525p（480p）の場合、「セルフワイド」には切り換わりません。
●コマーシャルや番組が変わると、画面サイズが変わり見にくくなることがあります。気になる場合は手動で画面モードを選んでください。(☞ 右ページ)

ハイビジョン以外とは

地上アナログ放送またはデジタル放送が525i（480i）、525p（480p）のときや、アナログビデオ入力、D1やD2の色差ビデオ入力のことです。

■映像信号の種類について

●本機で表示できる主な映像信号は次の4種類です。
1125i（1080i）、750p（720p）、525p（480p）、525i（480i）
（本機では750pを1125iに変換して映像を表示しています。）
・数字は映像信号の総走査線数（有効走査線数）
・英文字は走査線方式の略称を表しています。
（i：インターレース（飛び越し走査）・p：プログレッシブ（順次走査））
●地上アナログ放送は通常、横縦比4：3の525i（480i）信号で放送されています。（デジタル放送の一部やビデオ入力からの入力信号も同じです。）

手動で画面モードを変える フル ノーマル ジャスト ズーム

画面モード　ハイビジョン以外のときに画面モードを表示中に

押すたびに切り換わる

セルフワイド → ノーマル → ジャスト → ズーム → フル

●1回押すと「セルフワイド」から切り換わります。

（オリジナル映像）　（切り換えると…）

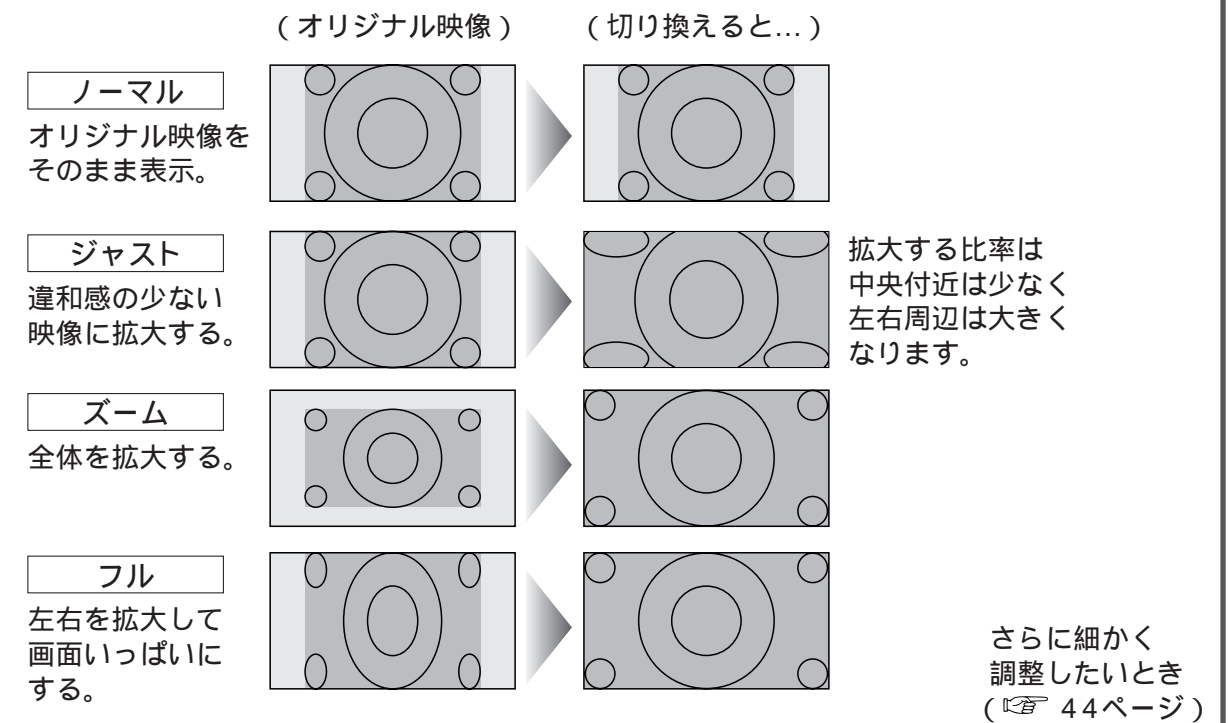
ノーマル
オリジナル映像をそのまま表示。

ジャスト
違和感の少ない映像に拡大する。

拡大する比率は中央付近は少なく左右周辺は大きくなります。

ズーム
全体を拡大する。

フル
左右を拡大して画面いっぱいにする。

●**さらに細かく調整したいとき**
(☞ 44ページ)

お知らせ

●画面モードは、放送や入力（地上アナログ放送、デジタル放送、ビデオ1～2、色差ビデオ）ごとに、それぞれ525iと525pの信号別に記憶します。（ただし、42ページのサイドカットのときは記憶しません）
●映像の入力信号に、画面サイズの情報がある場合は、その情報に従って自動拡大します。
・D4端子やS2映像入力端子から画面サイズの情報を受け取ったとき（☞ 127ページ）
・ID-1検出やED2検出が働いたとき（☞ 127ページ）

お願い

●このテレビは、各種の画面モード切換え機能を備えています。テレビ番組等ソフトの映像比率と異なるモードを選択されますと、オリジナルの映像とは見え方に差が出ます。この点にご留意の上、画面モードをお選びください。
●テレビを営利目的、または公衆に視聴させることを目的として、喫茶店、ホテル等において、画面モード切換え機能（ズーム等）を利用して、画面の圧縮や引き伸ばし等を行いますと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがありますので、ご注意願います。
●ワイド映像でない従来（通常）の4：3の映像をズーム・ジャスト・フルモードを利用して、ワイドテレビの画面いっぱいに表示してご覧になると、周辺画像が一部見えなくなったり、変形して見えます。制作者の意図を尊重したオリジナルな映像は、ノーマルモードでご覧になれます。

画面のサイズを変える （ハイビジョンのとき）

ハイビジョンで両端に映像のない帯部分があるとき、帯部分を削除して16：9の画面に拡大表示できます。
（帯部分を削除することを「サイドカット」と呼びます。）

■**ハイビジョンが本機の画面一杯に表示されているとき**（16：9の映像）

そのままハイビジョン画面をお楽しみください

■**両端に映像のない帯部分があるとき**（4：3の映像）

画面モードボタンを続けて数回押すと

例 **サイドカット ジャストの画面**

ハイビジョンの高画質映像ではありません

自動で拡大画面にする サイドカット セルフワイド

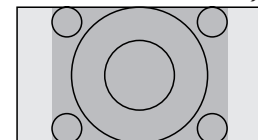
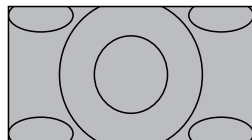
デジタル放送がハイビジョンのときに

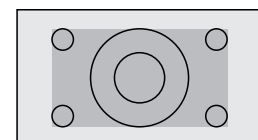
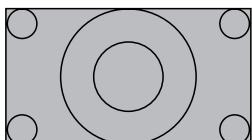
画面モード **1回押すと** フル **と表示します**
（ハイビジョン映像）

フル表示中に **再度押すと** **サイドカット セルフワイド** **になります**

両端を切り取った映像に変換しました。
（データ放送時を除く）
ハイビジョンの高画質映像ではありません。
チャンネル選局や「元の画面」ボタンなどで元に戻ります。

約5秒間このメッセージが表示され、サイドカットになります。

（サイドカット後のノーマル時の映像）　（自動的に…）

横縦比4：3の映像

左右を拡大し、違和感の少ない映像に拡大

上下に黒帯のある映像

黒帯の量により、自動的に画面を拡大（拡大比率は横と縦で必ずしも同じではありません）

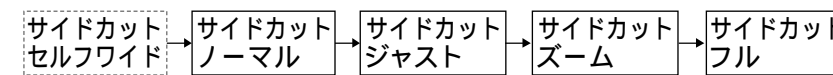
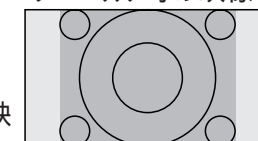
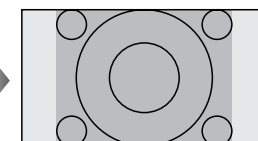
●「元の画面」「入力切換」「画面モード」のボタン操作で解除します。
（チャンネルを変えたり電源を切っても解除されます）

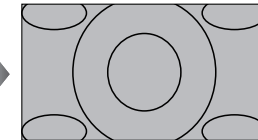
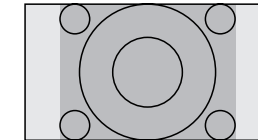
お知らせ

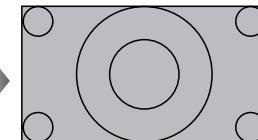
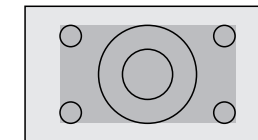
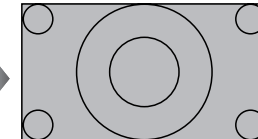
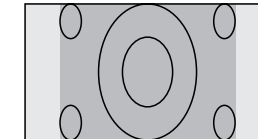
●横縦比4：3の画像をオリジナルのまま表示したいときは（☞ 48ページ）
●コマーシャルや番組が変わると、画面サイズが変わり見にくくなることがあります。気になる場合は手動で画面モードを選んでください。（☞ 右ページ）
●モニター出力端子からは、両端を切り取った映像で出力します。
（データ放送時を除く。また予約実行中は☞ 34、35ページ）

手動で画面モードを変える サイドカット フル　サイドカット ノーマル　サイドカット ジャスト　サイドカット ズーム

画面モード **デジタル放送がハイビジョンのときに画面モードを表示中に**
押すたびに切り換わる

サイドカット セルフワイド → サイドカット ノーマル → サイドカット ジャスト → サイドカット ズーム → サイドカット フル

●1回押すと「セルフワイド」から切り換わります。

（サイドカット後のノーマル時の映像）　（切り換えると…）

サイドカット ノーマル
サイドカット後の映像をそのまま表示。

サイドカット ジャスト
左右を拡大し、違和感の少ない映像に拡大する。

拡大する比率は中央付近は少なく左右周辺は大きくなります。

サイドカット ズーム
全体を拡大する。

サイドカット フル
左右を拡大して画面いっぱいにする。

●**さらに細かく調整したいとき**
（☞ 44ページ）

画面のサイズを変える

画面の位置やサイズの微調整

メニュー　選択／決定　元の画面

垂直の位置、サイズを細かく調整する

垂直位置/サイズ

※画面モードが「ノーマル」のときは調整できません。

画面を見ながら操作する

標準時のみ表示

◀▶で調整可能時のみ表示

▲▼で調整可能時のみ表示

■標準に戻すときは

■画面モード「フル」の調整（1125i時のみ）

●画面の上部に少し黒帯が見えるとき、映像の上部を拡大する。

（2段階）

お知らせ

●画面モードが「セルフワイド」のときに調整すると「セルフワイド」が解除されます。
●サイドカット時の「ジャスト」「ズーム」でも同様に調整できます。
●「ジャスト」のサイズを「1」にしたときは、垂直位置の調整はできません。

■画面モード「ジャスト」または「ズーム」の調整（ワイドクリアビジョンも調整できます。）

●画面の上下の幅を拡大、縮小する。

（ジャスト：　3段階
ズーム　：15段階）

●画面外にはみ出た画像を見る。

映像が下がる

（調整範囲は拡大状況により変わります）

（終わったら 元の画面 を押す）

水平のサイズを調整する

水平サイズ

「水平サイズ」を選び、設定する

その他の設定3／3ページ		
入力スキップ	オフ	オン
525p色マトリックス		
	1	2
水平サイズ	1	2

（その他の項目・3ページ目）

お知らせ

●サイドカット時の「フル」「ジャスト」「ズーム」「ノーマル」でも同様に調整できます。

■画面モード「ノーマル」の調整

●映像の両端にノイズ状のものが見えるとき、画面の幅を狭める。

（2段階）　●左右の黒帯の量が増えて画面が狭まる。

■画面モード「ジャスト」「ズーム」「フル」の調整

●映像の両端にノイズ状のものが見えるとき、画面の左右の幅を拡大する。

（2段階）　●左右が拡大される。

●「フル」の時でも750p、1125i時は調整できません。

（終わったら 元の画面 を押す）

その他の設定（1ページ目）

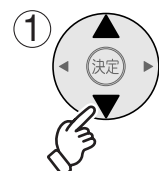
NR / MPEG NR / 無信号自動オフ / 無操作自動オフ / 3次元 Y/C / ID-1検出 / ED2検出

1 設定を行いたい放送または外部入力の画面にして
「メニュー」を押す

2 **「初期設定」を選ぶ**

3 **「その他の設定」を選び、決定を押す**

①

②

お好みで設定する

NR
MPEG NR
無信号自動オフ
無操作自動オフ
3次元Y/C
ID-1検出
ED2検出

各項目ごとに、設定する

▼を繰り返し押すと、次のページになる。

工場出荷時の設定値

- NR ……………オフ
- MPEG NR …オフ
- 無信号自動オフ…入
- 無操作自動オフ…切
- 3次元Y/C ……オン
- ID-1検出 ……オン
- ED2検出 ……オン

（1ページ目）

その他の設定1／3ページ		
NR	オフ	オン
MPEG NR	オフ	オン
無信号自動オフ	切	入
無操作自動オフ	切	入
3次元Y／C	オフ	オン
ID－1検出	オフ	オン
ED2検出	オフ	オン

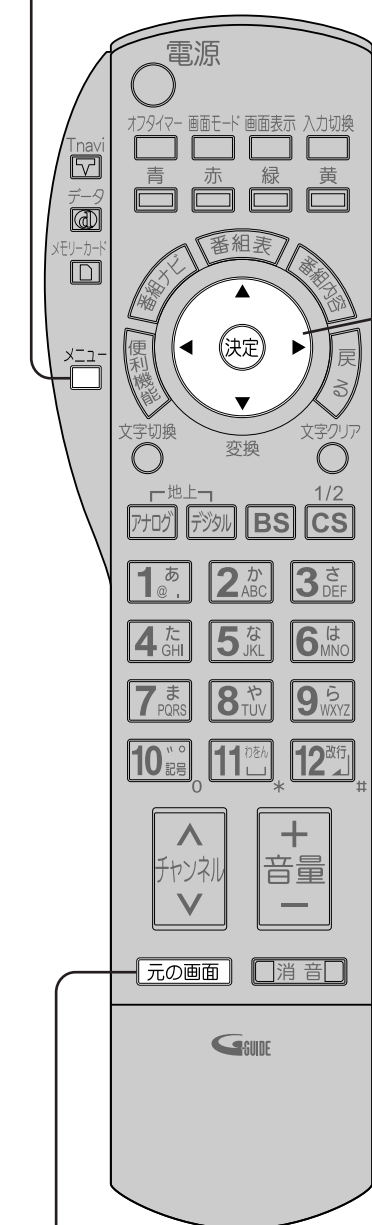
2、3ページ目は48ページへ

- **「NR」**
  映像のざらつきを少なくする→「オン」
- **「MPEG NR」**
  ブロックノイズ（小さな四角形のノイズ）を低減させる→「オン」
- **「無信号自動オフ」**
  地上アナログ放送やビデオを見終わり10分間無信号状態が続いたとき自動的に電源を切る→「入」
- **「無操作自動オフ」**
  約3時間以上、本機の操作をしないとき自動的に電源を切る→「入」
- **「3次元Y/C」**
  虹模様や、つぶ状のノイズを低減させる→「オン」
  ビデオなどの映像が不自然なとき→「オフ」
- **「ID-1検出」**
  ビデオなどの映像に合わせて画面を自動拡大する→「オン」
- **「ED2検出」**
  ワイドクリアビジョンのとき、画面を自動拡大する→「オン」

お知らせ

- 「NR」や「MPEG NR」の設定は、放送および入力信号ごとに記憶されます。

  放送および入力信号：地上アナログ放送、ビデオ入力1、ビデオ入力2、色差ビデオ入力、デジタル放送など（地上デジタル、BSデジタル、110度CSデジタル、メモリーカード、Tナビ）
- 「無信号自動オフ」や「無操作自動オフ」が働くときは、電源の切れる3分前から、3、2、1と点滅表示します。
- 「無信号自動オフ」はビデオがブルーバックのときや、デジタル放送時は働きません。
- 「無信号（無操作）自動オフ」が働いて電源が切れたときは、次回電源「入」時に「無信号（無操作）自動オフが働きました」と、約10秒間表示されます。
- 「3次元Y/C」は、デジタル放送、色差ビデオ入力のときは設定できません。
- 「ID-1検出」が働いて画面を自動拡大したとき→「フル」または「ワイド」と画面に表示。
- 「ED2検出」が働いて画面を自動拡大したとき→「ワイド」と画面に表示。
- 「ED2検出」はワイドクリアビジョン受信中に画面モードを変えたときは、働きません。
- ワイドクリアビジョンとは、現行のテレビ放送（横縦比4：3）と画面のワイド化（横縦比16：9）の両立性を確保しつつ、映像の高画質化を目的としたものです。本機は自動的に画面を拡大します。

（終わったら 元の画面 を押す）

その他の設定（2、3ページ目）

デジタルシネマリアリティ　セルフワイド　入力スキップ　水平サイズ　消費電力　モニター出力停止設定　525p色マトリックス

メニュー　選択／決定　元の画面

1 設定を行いたい放送または外部入力の画面にして「メニュー」を押す

メニュー

2 「初期設定」を選ぶ

3 「その他の設定」を選び、決定を押す

①

②

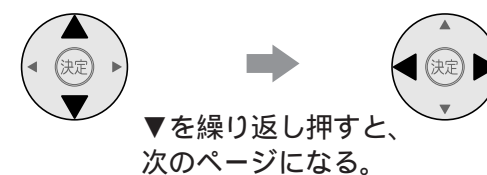
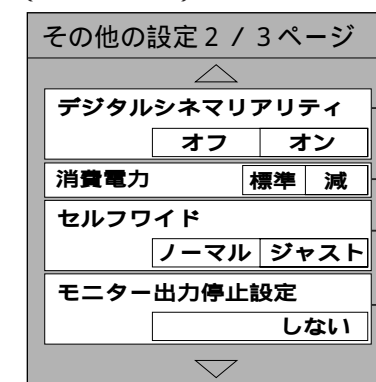
お好みで設定する

デジタルシネマリアリティ
消費電力
セルフワイド
モニター出力停止設定
入力スキップ
525p色マトリックス
水平サイズ

各項目ごとに、設定する

▼を繰り返し押すと、次のページになる。

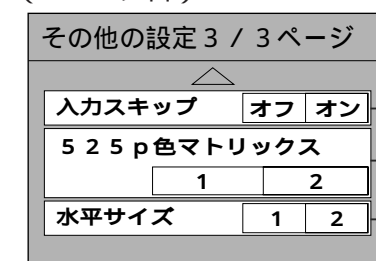
工場出荷時の設定値

- ●デジタルシネマリアリティ …オン
- ●消費電力 ……………………標準
- ●セルフワイド ……………ジャスト
- ●モニター出力停止設定 …ビデオ1
- ●入力スキップ ……………オン
- ●525p色マトリックス …1
- ●水平サイズ ………………1

（2ページ目）

●**「デジタルシネマリアリティ」**
毎秒24コマで撮影された映画の映像を忠実に再現する→「オン」
映像が不自然なとき→「オフ」

●**「消費電力」**
画面の明るさを抑えて消費電力を低減する→「減」

●**「セルフワイド」**
「セルフワイド」のとき4：3映像を
- オリジナルのまま見る→「ノーマル」
- 自動拡大して見る→「ジャスト」

●**「モニター出力停止設定」**
接続した録画機器への映像・音声の出力を停止する
- 詳しくは103ページをご覧ください。

（3ページ目）

●**「入力スキップ」**
入力切換ボタンを押したとき、接続のない外部入力を飛ばす→「オン」
- 詳しくは105ページをご覧ください。

●**「525p色マトリックス」**
525p（480p）で出力する機器を接続したときのみ、機器に合わせる
- NTSC（SD）方式（通常）→「1」
- HD方式→「2」

●**「水平サイズ」**
横方向の画面サイズを調整します。
- 詳しくは44ページをご覧ください。

お知らせ

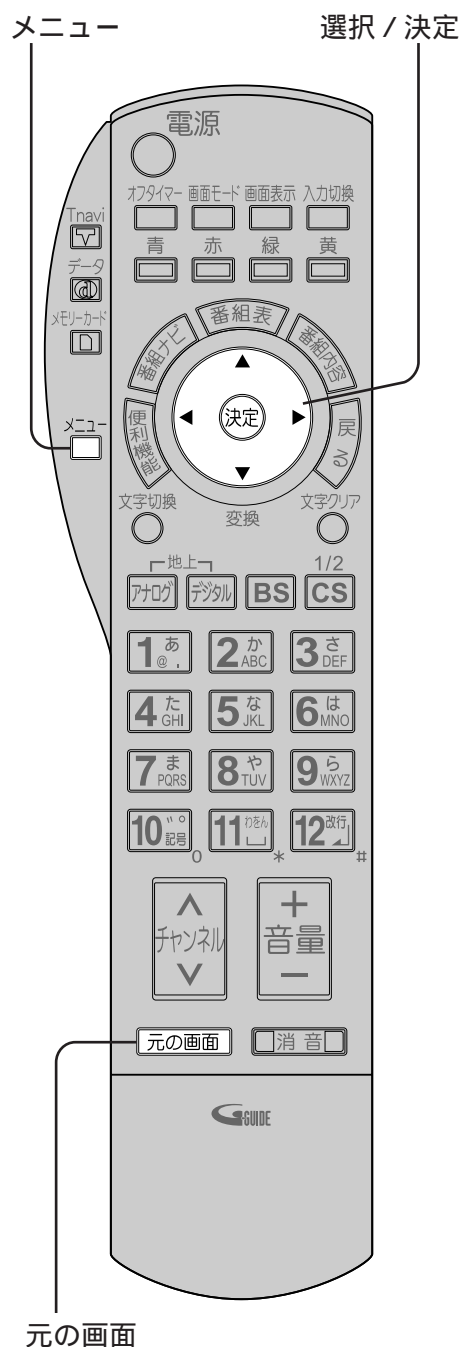
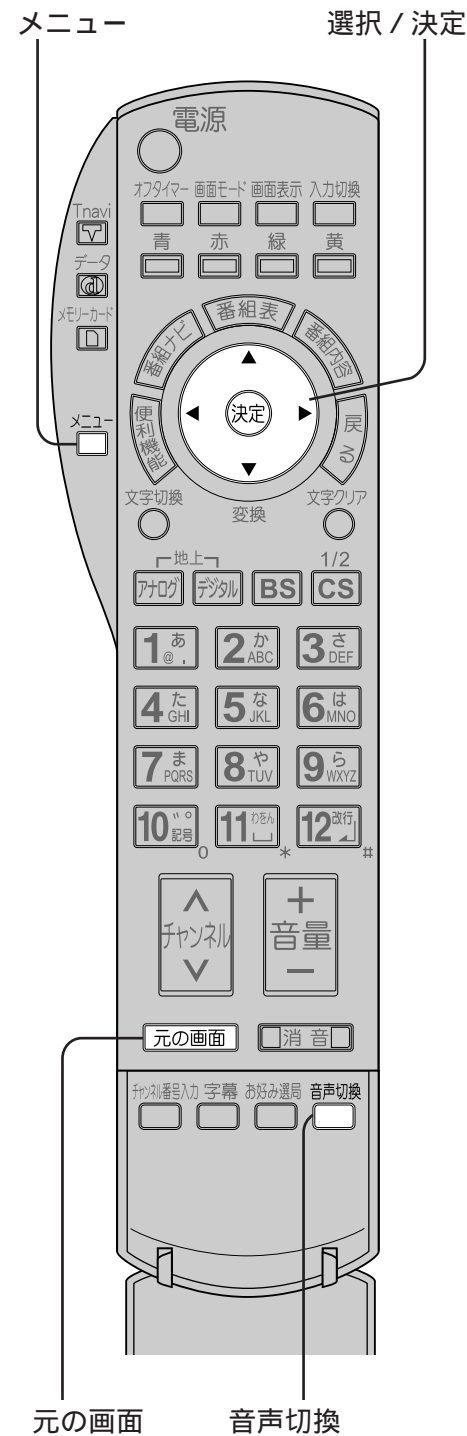
- ●「デジタルシネマリアリティ」は525i（480i）信号の場合のみ設定できます。
- ●「デジタルシネマリアリティ」の設定は、放送および入力信号ごとに記憶されます。

放送および入力信号：地上アナログ放送、ビデオ入力1、ビデオ入力2、色差ビデオ入力、デジタル放送など（地上デジタル、BSデジタル、110度CSデジタル）

- ●「525p色マトリックス」は、1125i（1080i）や525i（480i）の出力の機器を接続する場合には関係ありません。
- ●映像メニューがシネマのとき、消費電力「減」の効果が少なくなります。

（終わったら 元の画面 を押す）

音声の調整／音声を切り換える

1

調整を行いたい放送または外部入力の画面にして
「メニュー」を押し、「調整」を選ぶ

①メニュー　②

2 「音声の調整」を選び、決定を押す

音声を切り換える

音声切換

1回押すと、現在の音声を表示、表示中に、押すたびに切り換わる
（切り換えのできる音声があるときのみ）

●2ヵ国語（二重）放送のとき

主 → 副 → 主＋副
（日本語）（外国語）（日本語＋外国語）

●ステレオ放送のとき（地上アナログ放送のみ）

ステレオ → モノラル
（雑音のあるときに聞きやすく）

●デジタル放送のときに、切り換えできる音声の種類と数は番組により異なります。

お知らせ

●電源を「切」「入」すると、2ヵ国語放送のときは「主」に、ステレオ放送のときは「ステレオ」に戻ります。
●放送によっては、「主」で外国語、「副」で日本語の場合があります。
●ビデオを見ているときは、ビデオ側で切り換えてください。
●衛星デジタル放送では、切り換えた音声が有料の場合もあります。

お好みの音声を選ぶ

音声メニュー

「音声メニュー」を選び、設定する

- **オート** 小さな音を大きく、大きな音を小さく自動調整。
- **スタンダード** 送られてくるそのままの音。
- **ダイナミック** メリハリ感を強調。
- **快聴** 音の高域部分（4kHz付近）を強調。※高齢の方におすすめ。

●音声メニューは、放送および入力信号ごとに記憶されます。

放送および入力信号：地上アナログ放送、地上デジタル放送、BSデジタル放送、110度CSデジタル放送、ビデオ入力1、ビデオ入力2、色差ビデオ入力、メモリーカード、Tナビ

音声メニューをお好みで調整する

バス
トレブル
バランス
サラウンド
イコライザー
音量補正

上記の手順の後、各項目ごとに、調整する

▼を繰り返し押すと、次のページになる。

●低音を調整
●高音を調整
●左右の音量を調整
●臨場感を楽しみたいとき
●アナログ放送
　→モノラル放送時「モノラル」
　→ステレオ放送時「ワイド」
●デジタル放送
　→「アドバンスド」
●音がひずむ場合は→「オフ」

●工場出荷時の設定に戻す（出荷設定時の設定のときは「標準」と表示）
●スピーカーの音を聞き易い特性にする→「オン」

放送または入力信号の略称を表示

●放送や入力信号を切り換えて音量が変化するとき
→調整したい放送や外部入力の視聴状態にしてから音量を調整してください。

お知らせ

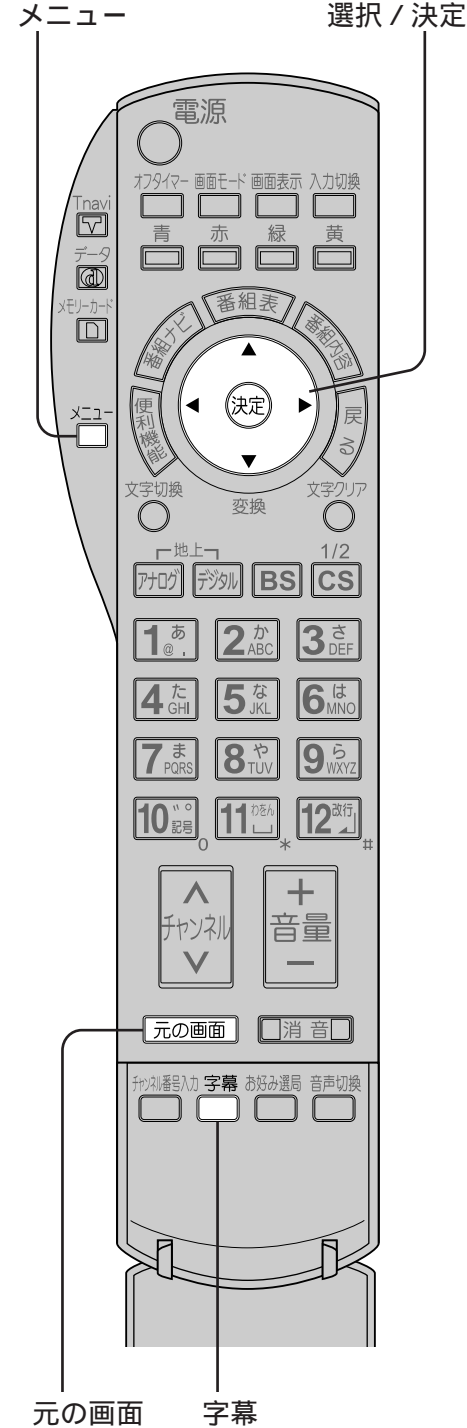
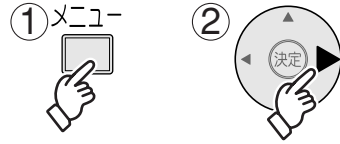
●「サラウンド」は、地上アナログ放送の2ヵ国語放送で「主＋副」音声のときは、働きません。
●「アドバンスド」サラウンドについて
- 音に広がりを与える機能です。5.1chサラウンドの音声に対して、特に有効です。本機のスピーカーだけで広がり感を仮想的に再現します。
- 本体正面中央の位置で視聴すると効果的です。
- ヘッドホン／イヤホン端子やモニター出力、光出力（PCM時）からの音声にも働きます。
- 「アドバンスド」サラウンドを選んで録画した場合、再生時はサラウンドをオフにしてください。（再生時もサラウンドを有効にしますと異常な音声になります）

●バス、トレブル、バランス、サラウンドの調整値は、音声メニューごとに記憶します。
●音量補正は、地上アナログ放送、地上デジタル放送、BSデジタル放送、110度CSデジタル放送、ビデオ入力1、ビデオ入力2、色差ビデオ、Tナビごとに記憶します。

（終わったら 元の画面 を押す）

システム設定 字幕の設定 選局対象 タイトル表示

メニュー　選択／決定

元の画面　字幕

1 「メニュー」を押し、「初期設定」を選ぶ

2 「システム設定」を選び、決定を押す

どれか1つを選ぶ

（右ページの選択へ続く ☞）

●「制限項目設定」については
→54ページをご覧ください。

●「文字入力設定」については
→T navi編をご覧ください。

デジタル放送の中に字幕や文字スーパーがある場合に表示する

字幕
字幕言語
文字スーパー
文字スーパー言語

①「字幕の設定」を選び、決定を押す

② 各項目ごとに、設定する

●字幕のオン／オフ
●字幕の言語を選ぶ
●文字スーパーのオン／オフ
●文字スーパーの言語を選ぶ

■字幕の切り換えは字幕ボタンでも可能です。

字幕　1回押すと、現在の状態を表示
表示中に押すたびに、
字幕の「オン」と「オフ」が
切り換わる

工場出荷時の設定値

●字幕 ……………………オフ
●字幕言語 ………………日本語
●文字スーパー ………オフ
●文字スーパー言語 …日本語

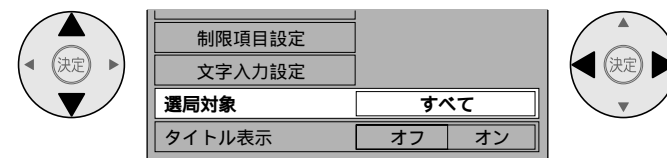
●字幕「オン」でも、字幕の無い番組や設定した言語の字幕が無い場合、字幕は表示されません。
文字スーパーが「オン」でも、文字スーパーの無い番組や設定した言語の文字スーパーが無い場合、文字スーパーは表示されません。
●強制的に表示される字幕や文字スーパーなど、設定しても番組によって無効になる場合があります。
●本機では、地上アナログ放送で、電波のすきまで送られてくる文字放送（字幕）はご覧になれません。

（終わったら 元の画面 を押す）

デジタル放送で チャンネルボタン（チャンネルボタン）を押して順送りできるチャンネルを選ぶ

選局対象

「選局対象」を選び、設定する

制限項目設定 / 文字入力設定 / 選局対象 すべて / タイトル表示 オフ オン

お好み	リモコンの 1 ～ 12 に設定されているチャンネルと、デジタル放送のチャンネル設定（☞ 83ページ）で設定した13～36までのチャンネル。
テレビ	テレビ放送（映像＋音声）のチャンネルのみ。（☞ 13ページ）
ラジオ	ラジオ放送（音声が主）のチャンネルのみ。（☞ 13ページ）
データ	データ放送のチャンネルのみ。（☞ 13ページ）
すべて	現在放送されている、すべてのチャンネル。

（終わったら 元の画面 を押す）

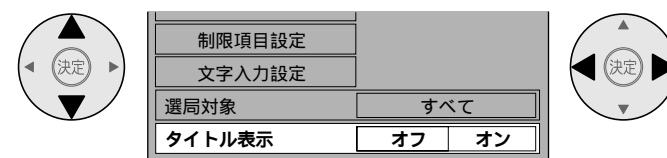
番組のタイトル表示のオン／オフを設定する

タイトル表示

「タイトル表示」を選び、設定する

制限項目設定 / 文字入力設定 / 選局対象 すべて / タイトル表示 オフ オン

お知らせ

●「オフ」にしても、画面表示ボタンを押したときは、タイトル表示します。

オン	チャンネルを変えたときに、番組のタイトル（☞ 19ページ）などを表示する。
オフ	タイトルを表示しない。（チャンネル番号は表示）

（終わったら 元の画面 を押す）

システム設定 視聴可能年齢 一番組限度額 暗証番号変更 暗証番号削除

■制限項目設定とは…
●年齢や購入金額の制限を設定できます。
●制限を超える番組は暗証番号の入力が必要です。
●年齢制限を超える番組は番組表などで「●●●」と表示されます。

1 「メニュー」を押し、「初期設定」を選ぶ

①メニュー

②

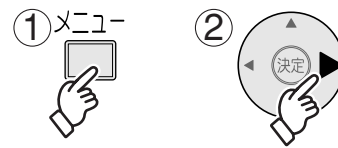
2 「システム設定」を選び、決定を押す

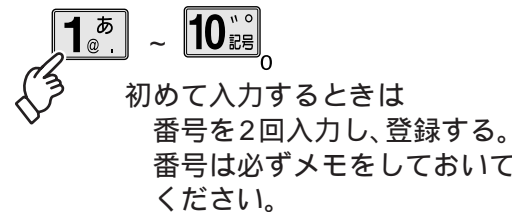
①

②

3 「制限項目設定」を選び、決定を押す

①

②

4 画面上の指示に従って 暗証番号を4桁で入力する

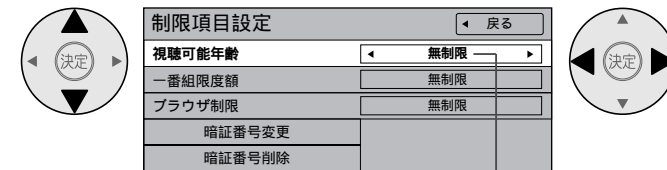
1 〜 10

●初めて入力するときは
→番号を2回入力し、登録する。番号は必ずメモをしておいてください。

（右ページの選択へ続く ☞）

●入力が無いと約10秒後「システム設定」の画面に戻ります。

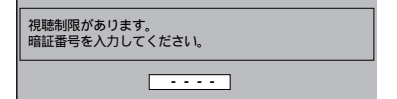
●「ブラウザ制限」については
→Tnavi編をご覧ください。

視聴できる年齢を制限する 視聴可能年齢

「視聴可能年齢」を選び、年齢の制限を決める

●制限できる年齢は
→「4才」〜「19才」(1才単位)、「無制限(工場出荷時)」

（終わったら 元の画面 を押す）

■設定した年齢や購入金額を超える番組を選ぶと
（1）暗証番号の入力画面を表示

視聴制限があります。
暗証番号を入力してください。

（2）1 〜 10 を押して、暗証番号を入力する。
（間違えた場合は 12 を押す）
（3）番組が映る。

●「視聴可能年齢」の場合は、一度暗証番号を入力すると、電源を「切」にするまで、番組を見ることができます。

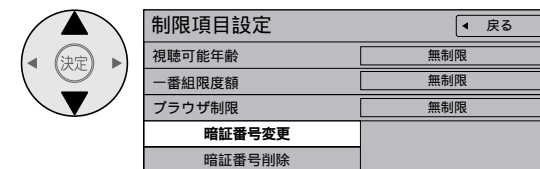
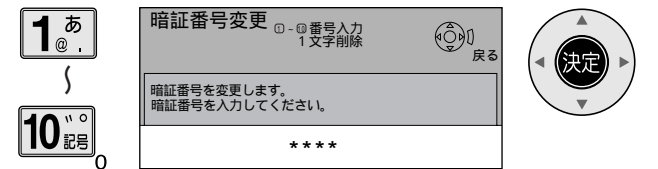
有料番組のとき 1番組の購入金額を制限する 一番組限度額

「一番組限度額」を選び、金額の上限を決める

●制限できる金額は
→「100円」「500円」「1,000円」「1,500円」「2,000円」「2,500円」「3,000円」「無制限(工場出荷時)」

（終わったら 元の画面 を押す）

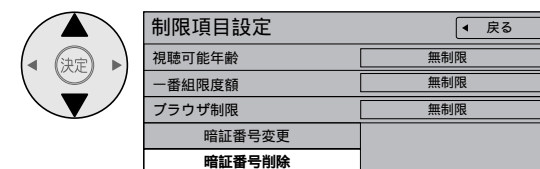
制限を超える番組を見るときの暗証番号を変更する 暗証番号変更

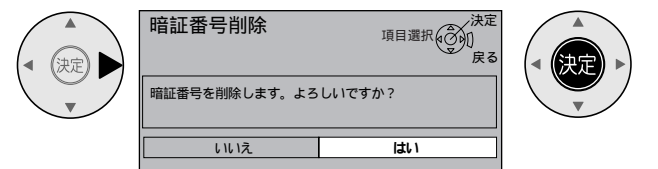
① 「暗証番号変更」を選び、決定を押す

② 新しい暗証番号を4桁で入力し、決定を押す

●入力が無いと約10秒後に「制限項目設定」の画面に戻ります。

③ 画面上の指示に従って 再度暗証番号を4桁で入力する

●忘れないように、メモをしておいてください。

（終わったら 元の画面 を押す）

暗証番号を取り消す 暗証番号削除

① 「暗証番号削除」を選び、決定を押す

② 「はい」を選び、決定を押す

●視聴制限は、無効になります。

（終わったら 元の画面 を押す）

データ放送を見る

■データ放送の番組では…
●デジタル放送を見ているときに、画面に表示される説明に従い操作すると、いろいろな情報を見ることができます。

画面上の指示で使用
データ
番組内容
便利機能
元の画面
選択／決定

データ放送のある番組かを確認する

デジタル放送を見ているときに…
「番組内容」を押す

●下記のアイコンが表示された番組はデータ放送があります。（アイコンが表示されない番組もあります）

データ　+d テレビ　d テレビ　+d ラジオ　d ラジオ

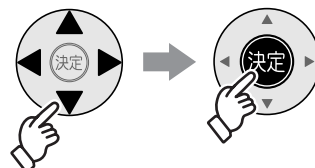
●確認したら、再度 番組内容 を押す。（データ放送を見る場合は、押して元の画面にしてから、下記の操作でご覧ください。）

番組連動 データ放送を見る
(データ放送 ☞13ページ)

1 データボタンを押す

（画面イメージ）

●情報が多いときは、表示に時間がかかります。

2 見たい項目を選び、決定を押す

●番組によりカラーボタンなどを使った専用の選択画面や数字入力画面が表示されます。その指示に従ってください。
●お好みページへの登録の案内が出ることがあります。
（使い方は☞右ページ）

■デジタル放送に戻るときは
➡ 元の画面 を押す。（録画実行中は データ を押す。）

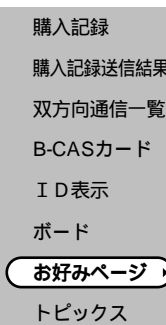
お知らせ
●データ放送では、本機に接続の電話回線で通信を行う場合があります。通信中は電源ボタン以外は操作できなくなる場合があります。
●本機が電話回線を使用中（回線使用中ランプが赤点灯 ☞15ページ）には、同じ回線に接続した電話機などは使用できません。
●独立データ放送は、選局操作により、ご覧いただけます。
（例 BSデジタル放送の「NHKデータ1、2」）

データ放送からの お好みページ

●データ放送の画面上で、特に指示があって操作したときに、「お好みページ」が本機に登録されます。今後、そのようなデータ放送が徐々に開始されていく予定です。
（2005年8月現在）

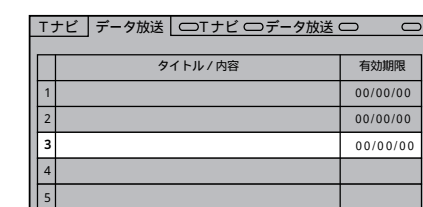
データ放送からのお好みページを使う
お好みページ
※Tナビの「お好みページ」とは動作が異なります。

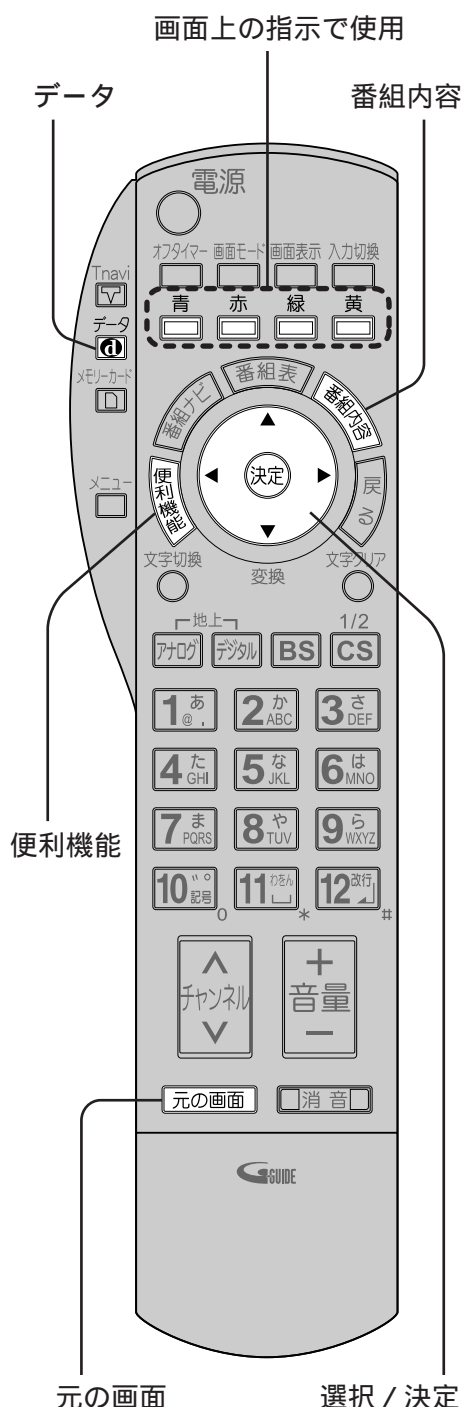
■まず、62ページの手順1、2で「メール／情報」画面を出す

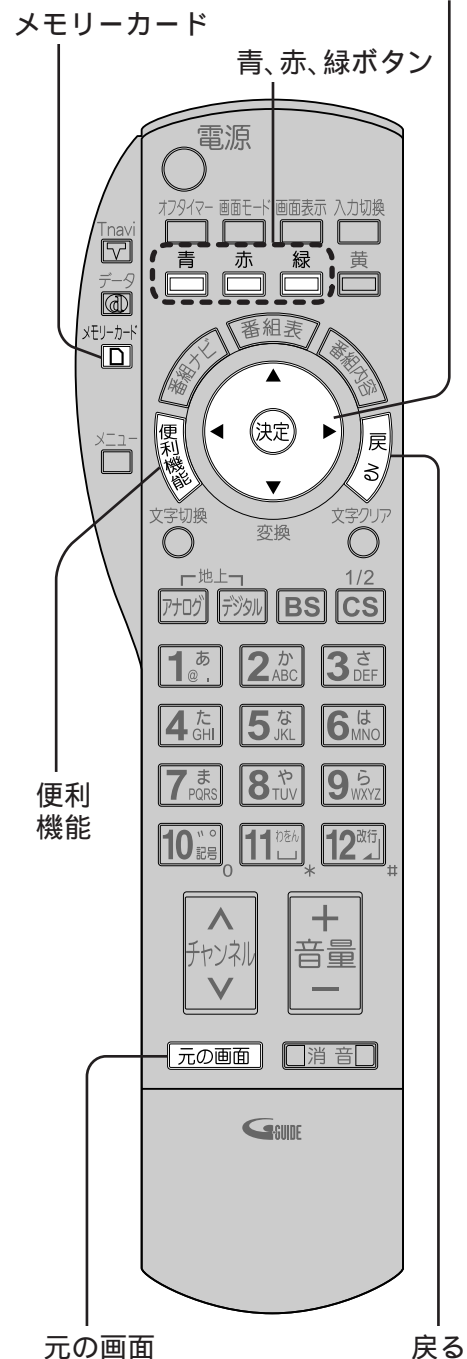
1 お好みページを選び、決定を押す

Tナビのお好みページが表示される

2 赤ボタンを押して、「データ放送」に切り換える

●「Tナビ」に戻すときは、青ボタンを押します。

3 実行したい「タイトル」を選び、決定を押す

●登録されている内容に従った動作が行われます。例えば
●指定されたテレビ放送のチャンネルに切り換えます。
●インターネット上の（特殊な言語で構成された）ページを表示します。
Tナビの画面ではありません。（外枠が消えます）
（ブロードバンド環境の無い場合は動作しません。）
Tナビと同じメッセージが表示されることがあります。（☞ Tnavi編22ページ）

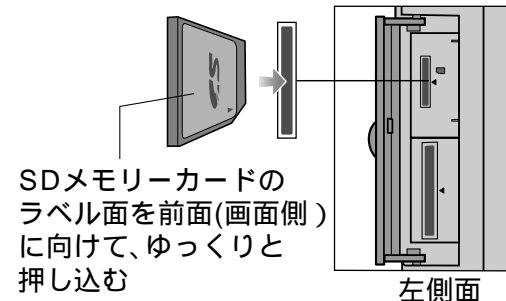
■お好みページの削除の設定
手順3で、「便利機能」ボタンを押す。
●削除する場合は▼▶で「削除」を選び、決定ボタンを押す。
●データ放送からの指示で自動削除してもよい場合は、「削除許可設定」を▶で「許可」にし、▼▶で「更新」を選び、決定ボタンを押す。

SDメモリーカードの静止画像を見る

●録画中は、操作できません。
●Tナビ中の操作は「T navi編」をご覧ください。
●音楽や音声など、音の再生はできません。
●動画やDCF規格に準拠していない静止画は再生できません。
●静止画は録画できません。(モニター出力端子から出力されません。)

SDメモリーカードの静止画像を見る

※SDメモリーカード以外のものを挿入しないでください。故障や破損の原因となります。

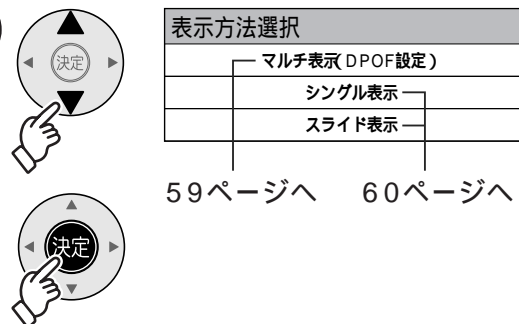
1 電源「入」の状態で、
SDメモリーカードを挿入する

SDメモリーカードのラベル面を前面(画面側)に向けて、ゆっくりと押し込む

左側面

2 「メモリーカード」を押す

3 表示方法を選び、決定を押す

表示方法選択
マルチ表示(DPOF設定)
シングル表示
スライド表示

59ページへ　60ページへ

●SDメモリーカードの全ディレクトリ内を探し、本機で表示可能な静止画像を表示します。
●SDメモリーカード内のファイル数やフォルダ数が多い場合、表示に時間がかかることがあります。ファイルやフォルダの数が2000以下でのご使用をおすすめします。それ以上の場合は数分以上かかることがあります。

■元のテレビ画面に戻す ➡ 元の画面 を押す。

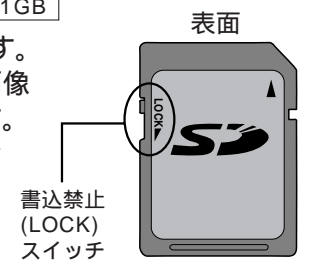
■再度表示したいとき

➡ メモリーカード を押す。

■SDメモリーカードを抜くとき

➡ (1) 元の画面 を押す。(テレビ画面に戻る)
(2) SDメモリーカードを奥まで押して指を離す。

■SDメモリーカードについて　対応SDメモリーカード(市販品)：8MB～1GB

●24mm×32mm×2.1mmの、切手とほぼ同じ大きさの半導体メモリーです。
●本機の画面で、デジタルカメラやデジタルビデオカメラで撮影された静止画像データを見たり、写真現像店に出すプリント枚数を設定することができます。DCF規格[Design rule for Camera File system：電子情報技術産業協会(JEITA)にて制定された統一規格]の画像データに限ります。
●miniSD™カードを本機にて使用する場合は、専用のminiSD™アダプターに必ず装着してご使用ください。

■パソコンで編集したデータも見ることができます

●JPEG形式のファイルを見ることができます。
　※拡張子は「.JPG」にしてください。また、長いファイル名をつけると、一部省略して表示されます。
●画素数が160×120～2560×1920(4,915,200画素)の画像データを表示できます。
●同じファイル名があった場合や、DCF規格上表示をしないファイル名の場合は、それらを表示しません。
●パソコンでのフォーマット形式は、「FAT16」または「FAT12」です。
●パソコンでは、ディレクトリをフォルダと呼んでいます。
●画像を作成した機器の種類やソフトウェアの組み合わせによっては、本機で表示できないこともあります。

SDメモリーカードの画像を一覧表で見る

マルチ表示

※マルチ表示は、サムネイル(小画像)が無いと表示されません。(パソコンで編集したり、一部のデジタルカメラで撮影した画像にはサムネイルが含まれていない場合があります。)

58ページの手順3で「マルチ表示」を選んだとき

記録されている画像の総枚数

アクセス中表示：データの読み込み中に表示します。
表示中はSDメモリーカードを抜いたり、電源を切らないでください。

画像番号またはファイル名(先頭から半角で8文字まで)

選択している画像(▲▼◀▶で移動)

スクロールバー

●次ページにも画像があるときは黄色の表示。(▲▼で移動)

エラー表示(読み込めない画像など)

選択している画像の情報
●No：画像番号またはファイル名(先頭から半角で8文字)
●日付：画像がSDメモリーカードに書き込まれた日
●画素数：横×縦
●プリント枚数：写真現像店などにプリントしてもらう枚数。(☞ 61ページ)

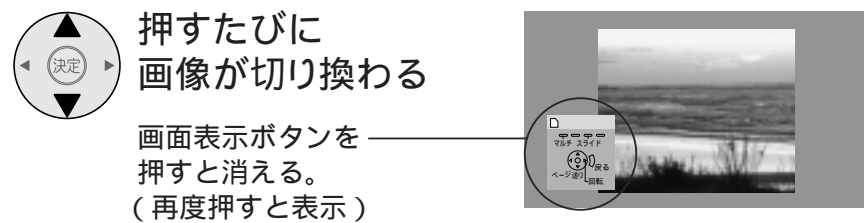
■表示方法を変えたいとき

●画像を1枚ずつ見るとき ➡ 赤(赤ボタン)を押す。(☞ 60ページ)
(シングル表示)
●画像を連続して見るとき ➡ 緑(緑ボタン)を押す。(☞ 60ページ)
(スライド表示)
●マルチ表示に戻すとき ➡ 青(青ボタン)を押す。

SDメモリーカードの画像を
1枚ずつ見る
シングル表示

58ページの手順3で「シングル表示」を選んだとき

押すたびに画像が切り換わる

画面表示ボタンを押すと消える。（再度押すと表示）

■**画像を回転するには**

●押すたびに90 °ずつ時計回り回転。

●表示される画像の大きさは、画像の解像度により異なります。（常に画面一杯に表示するわけではありません。）

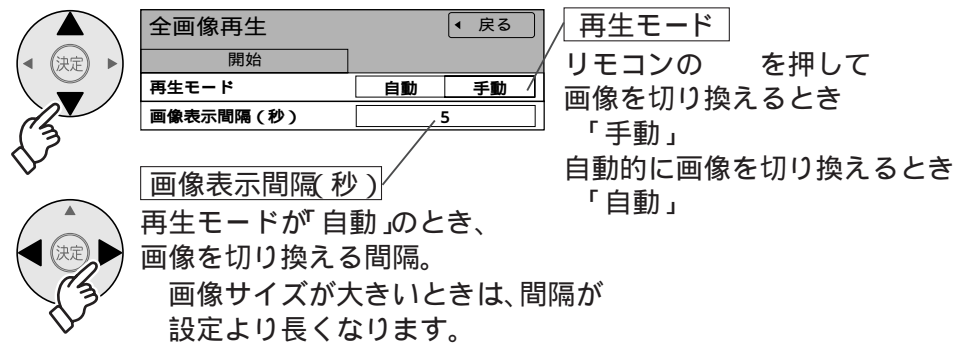
SDメモリーカードの画像を
連続して見る
スライド表示

58ページの手順3で「スライド表示」を選んだとき

1 各項目ごとに、設定する

全画像再生	◀ 戻る	
開始		
再生モード	自動	手動
画像表示間隔（秒）	5	

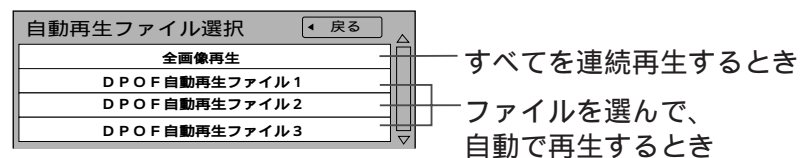
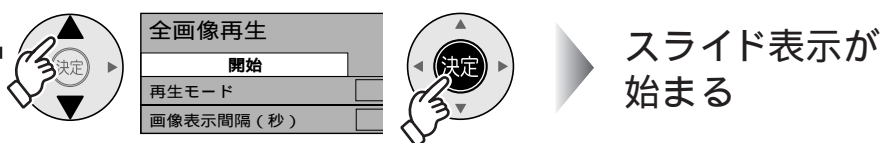
再生モード
リモコンの▲▼を押して画像を切り換えるとき
→「手動」
自動的に画像を切り換えるとき
→「自動」

画像表示間隔(秒)
再生モードが「自動」のとき、画像を切り換える間隔。
●画像サイズが大きいときは、間隔が設定より長くなります。

■**DPOF自動再生ファイルがあるときは、まず再生方法を選ぶ**
（デジタルカメラがサポートしている場合）

自動再生ファイル選択 ◀ 戻る
全画像再生
DPOF自動再生ファイル1
DPOF自動再生ファイル2
DPOF自動再生ファイル3

全画像再生：すべてを連続再生するとき
DPOF自動再生ファイル：ファイルを選んで、自動で再生するとき

2「開始」を選び、決定を押す

スライド表示が始まる

■**止めるとき** ➡ 決定ボタンを押す。
■**止めた後に再開するとき** ➡ ▲▼を押す。
■**終了するとき** ➡ 戻る を押す。

写真現像店などに出すときに
画像のプリント枚数を設定する

●DCF規格の画像とファイル名が半角8文字以下のJPGファイルのみ設定できます。ファイル名に使用できる文字は、英数半角文字、-(ハイフン)、_(アンダーバー)、~(チルダ)です。（パソコンで編集したデータは基本的には設定できません）
●SDカードのLOCKが書き込み禁止になっていると設定ができません。（☞59ページ右上図）

1 マルチ表示画面で プリントしたい画像を選び、決定を押す

●選んだ画像に赤い三角の印が付く（再度押すと選択を解除）ただし、DPOF規格に準拠していない画像は選択できません。

2「便利機能」を押す

●DPOF（Digital Print Order Format）とは、デジタルカメラなどで撮影した静止画の、プリント枚数などの設定を標準化した規格です。

3「枚数設定」を選び、決定を押す

枚数設定
全選択
全選択解除

全選択：●選択可能な全画像を選択します。
全選択解除：●全選択を解除します。

4 枚数を設定する

枚数設定 （項目選択 枚数選択 決定 戻る）

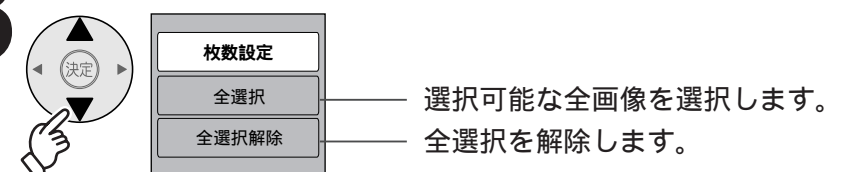
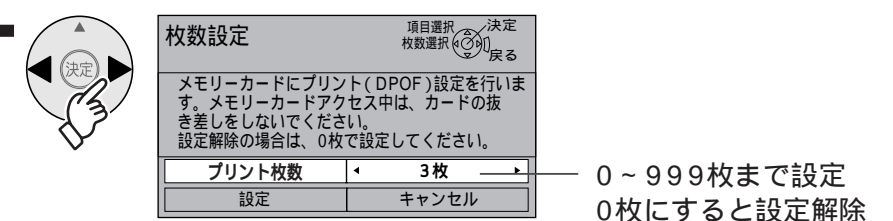
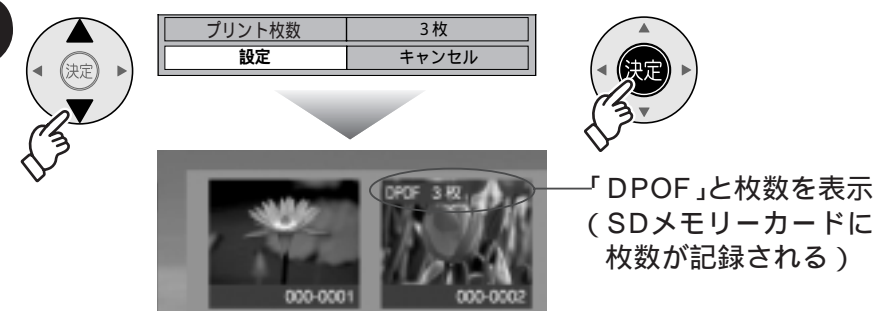
メモリーカードにプリント（DPOF）設定を行います。メモリーカードアクセス中は、カードの抜き差しをしないでください。設定解除の場合は、0枚で設定してください。

プリント枚数	◀ 3枚 ▶
設定	キャンセル

●0～999枚まで設定
●0枚にすると設定解除

5「設定」を選び、決定を押す

プリント枚数	3枚
設定	キャンセル

「DPOF」と枚数を表示（SDメモリーカードに枚数が記録される）

●画面表示ボタンを押すと、DPOF枚数表示／非表示が切り換わります。表示は枚数が1枚以上の場合に行います。

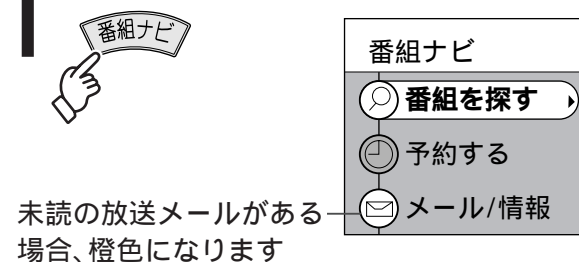
■**別の画像のプリント枚数を設定したいとき** ➡ 手順1～5をくり返す。
（終わったら 元の画面 を押す）

いろいろな情報を見る 放送メール 購入記録 購入記録送信結果 双方向通信一覧

1 「番組ナビ」を押す

未読の放送メールがある場合、橙色になります

2 「メール/情報」を選び、決定を押す

番組ナビ
- 番組を探す
- 予約する
- メール/情報

（右ページの選択へ続く ☞）

デジタル放送局や本機からのお知らせや情報を見る
放送メール

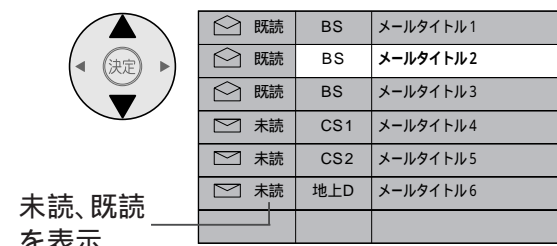
●インターネットメールではありません。

① **「放送メール」を選び、決定を押す**

- 放送メール
- 購入記録
- 購入記録送信結果
- 双方向通信一覧

●放送メールには、放送局からのお知らせ（最大31通まで保存）や、本機の機能向上のためのダウンロード情報（最新の1通のみ保存）などがあります。

② **確認したいメールを選び、決定を押す**

未読、既読を表示

メールの内容が表示される

●メール下部にダウンロード予約ボタンが表示されることがあります。（☞ 94ページ）

（終わったら 元の画面 を押す）

番組単位で購入した有料番組を確認する
購入記録

「購入記録」を選び、決定を押す

- 放送メール
- 購入記録
- 購入記録送信結果
- 双方向通信一覧
- B-CASカード

購入した番組が表示される

12月12日(水)からの累計金額 3800円 ―累計金額

CS1 777	12月18日(水) 9:15～10:55	○○○ボランティア W杯サッカーボランティア	1000円
CS2 105	12月17日(木) 10:15～10:45	CGアニメーションコンテスト 関西予選	500円
BS 101	12月16日(金) 9:03～9:55	W杯モーグル大会　予選通過速報	300円
BS 155	12月15日(土) 9:15～9:55	W杯エアリアル大会　名場面・珍場面	500円

最新の25番組を表示

■累計金額をリセットする（0円に戻す）**には**

➡（1） 12改行 を押して、リセット画面を表示する。

（2） ◀▶で「はい」を選び、決定ボタンを押す。

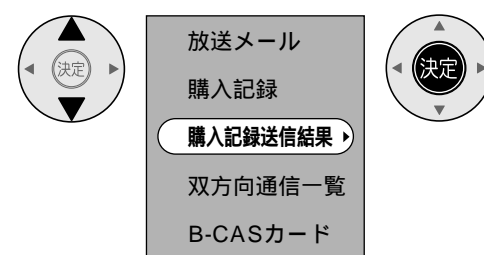
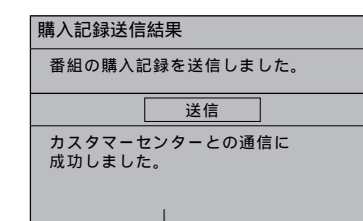
●リセットされた項目は、うすい文字で表示されます。

●表示される金額は参考金額です。価格改定などにより、請求金額とは異なる場合があります。

（終わったら 元の画面 を押す）

データ放送で回線を使用した履歴などを確認する
購入記録送信結果

「購入記録送信結果」を選び、決定を押す

- 放送メール
- 購入記録
- 購入記録送信結果
- 双方向通信一覧
- B-CASカード

最新の送信記録が表示される

現在の状況を表示

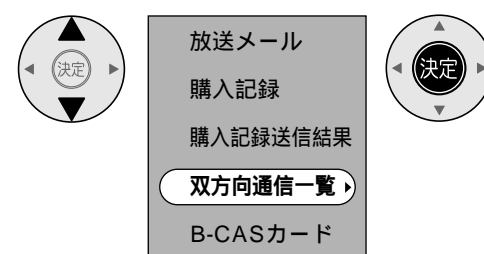
●前回の送信結果で、再送信が可能であれば、その旨表示します。このときは「送信」を選び決定すると、送信ができます。

前回の送信結果を表示

（終わったら 元の画面 を押す）

双方向通信の結果一覧を見る
双方向通信一覧

「双方向通信一覧」を選び、決定を押す

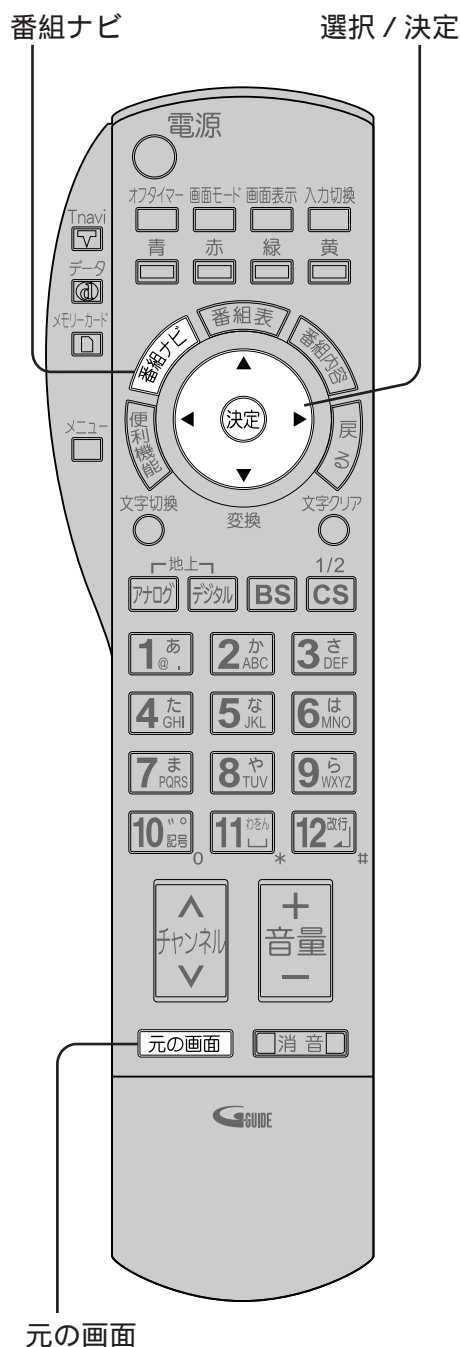
- 放送メール
- 購入記録
- 購入記録送信結果
- 双方向通信一覧
- B-CASカード

一覧が表示される

双方向通信一覧

通信開始時刻	電話番号	
12月15日(木) 10:15	123456******	
12月14日(水) 10:15	123456******	
12月13日(火) 10:15	123456******	
12月12日(月) 10:15	123456******	

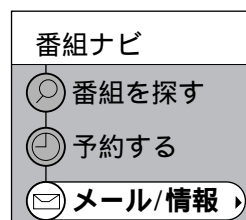
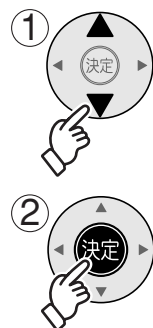
（空白）は、成功

電話番号の上6桁を表示

（終わったら 元の画面 を押す）

いろいろな情報を見る B-CASカード ID表示 ボード トピックス

1 「番組ナビ」を押す

2 「メール/情報」を選び、決定を押す

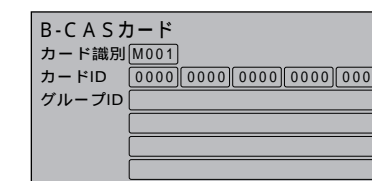
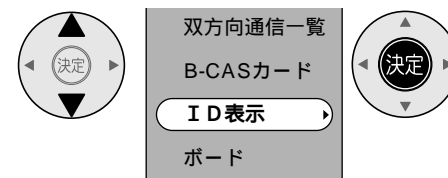
①
②

（右ページの選択へ続く ☞）

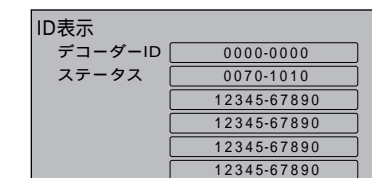
B-CASカードの番号などを見る　B-CASカード

「B-CASカード」を選び、決定を押す

カードの状況が表示される

（終わったら 元の画面 を押す）

本機のソフトに関する情報などを見る　ID表示

「ID表示」を選び、決定を押す

デコーダーIDなどの情報が表示される

●テレビ放送を見ている時に 番組ナビ ボタンを5秒以上押してもID表示します

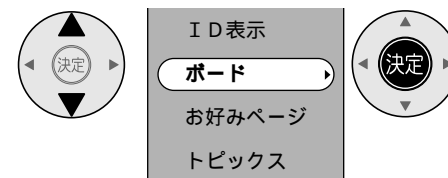
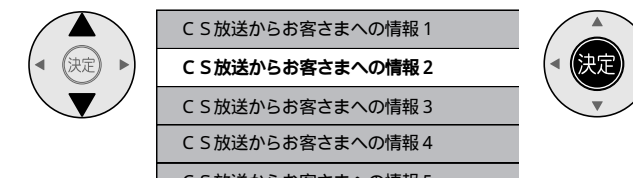
●青（青ボタン）を押すと本機のソフト情報を表示します

●赤（赤ボタン）を押すとデータ放送時のルート証明書の情報を表示します

（終わったら 元の画面 を押す）

110度CSデジタル放送から送られる情報を見る　ボード

① 「ボード」を選び、決定を押す

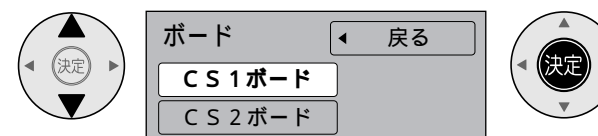
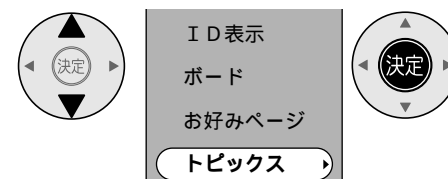
② 「CS1ボード」または「CS2ボード」を選び、決定を押す

③ 確認したい情報を選び、決定を押す

内容が表示される

（終わったら 元の画面 を押す）

お勧め番組や映画などの情報を見る　トピックス

① 「トピックス」を選び、決定を押す

② 見たいカテゴリーを選び、決定を押す

カテゴリー

③ 見たい情報を選ぶ

詳細情報が表示される

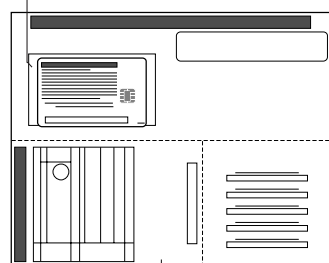
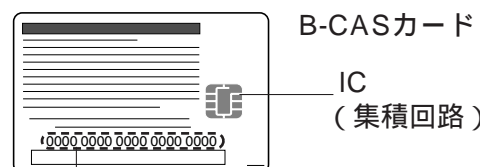
（終わったら 元の画面 を押す）

B-CASカードの挿入

●カードの説明書に記載の文面をよくお読みのうえ必ず挿入してください。
●**デジタル放送を視聴する際は、必ずB-CASカードを挿入してください。**
●「使用許諾約款」を、よくお読みください。

BS／地上デジタルテレビ放送は、放送番組の著作権保護のため、2004年4月から原則として1回だけ録画可能のコピー制御信号を加えて放送されています。
その信号を有効に機能させるためにB-CASカードが必要です。

■B-CASカードについて

B-CASカード（添付）
●デジタル放送の視聴や録画のために必要なカードです。

ユーザー登録はがき
●はがきまたはWebでユーザー登録をしてください。（登録は無料です）

B-CASカード番号
●有料番組の契約内容などを管理するための大切な番号です。問い合わせの際にも必要です。裏表紙の「便利メモ」に記入しておいてください。

■B-CASカード取り扱い上の留意点

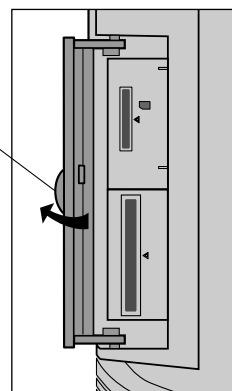
●折り曲げたり、変形させない。
●重いものを置いたり踏みつけたりしない。
●水をかけたり、ぬれた手でさわらない。
●IC（集積回路）部には手をふれない。
●分解加工は行わない。

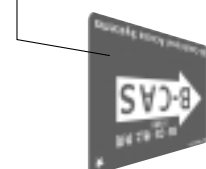
■B-CASカードについてのお問い合わせ（紛失時など）は

（株）ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ　カスタマーセンター
TEL 0570-000-250

1 本体の電源ボタンで電源を切る

2 左側面の扉を開ける

半円の突起に指をかけて、カバーを左側へ開く

3 B-CASカードを挿入し、扉を閉める

カードの矢印表示面を前面（画面側）に向けて、矢印方向へ挿入が止まるまで、ゆっくりと押し込む

●B-CASカード以外のものを挿入しないでください。故障や破損の原因となります。
●ご使用中は抜き差ししないでください。視聴できなくなる場合があります。

■B-CASカードのテストをするときは
（☞ 88ページ）

■B-CASカードを抜くとき

➡（1）本体の電源ボタンを「切」にする。
（2）ゆっくりとB-CASカードを抜く。

●B-CASカードには、IC（集積回路）が組み込まれているため、画面にメッセージが表示されたとき以外は抜き差ししないでください。（☞ 122ページ）
●B-CASカードを抜き差ししたときは、3秒以上経ってから、B-CASカードテストを行ってください。（☞ 88ページ）

アンテナ線の接続

初めて設置するとき必ず行ってください

アンテナ線の種類

●2種類のF型接栓（4C、5C）を付属しています。同軸ケーブル（市販品）の太さに合うF型接栓（付属）をご使用ください。
※地上アナログ（VHF／UHF）専用です。

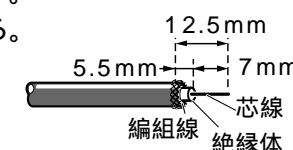
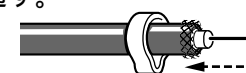
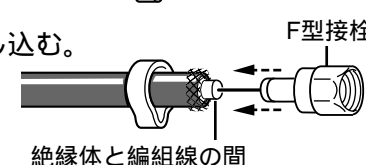
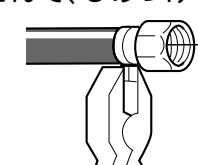
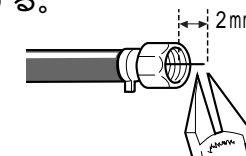
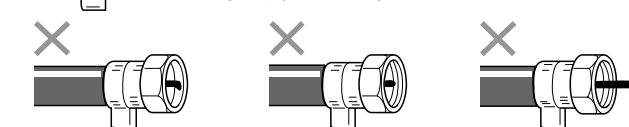
線の太さ

5Cタイプ（外径約7.5mm）

4Cタイプ（外径約6mm）

地上アナログアンテナ用のF型接栓（付属）を取り付ける

●ケーブルの太さに応じたF型接栓をご使用ください。

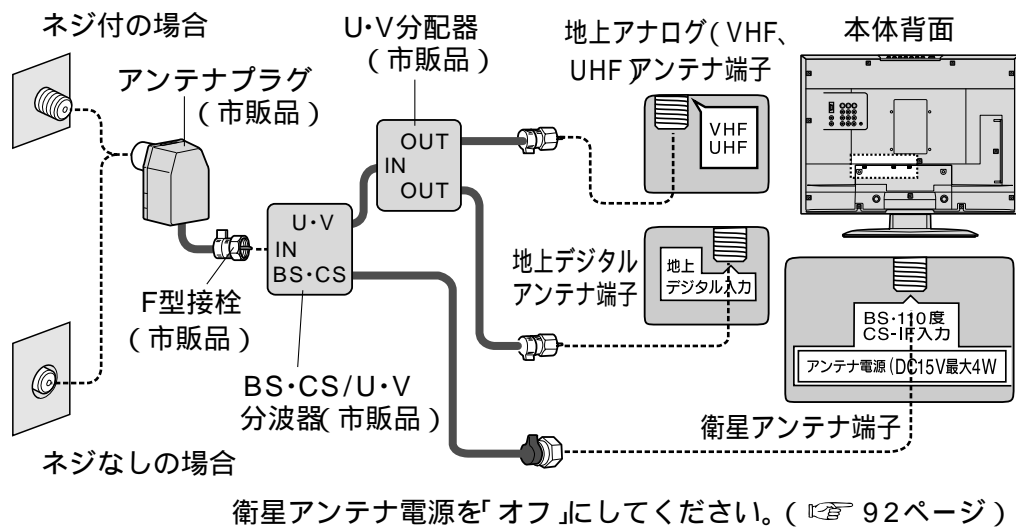
①先端を処理する。

②リングを通す。

③接栓を差し込む。

④リングをはさんで、しめつける。

⑤芯線を切断する。

●芯線処理のご注意

（接触不良や端子部を破損する原因となります。）

●衛星デジタルや地上デジタルのアンテナ線も同様の手順で加工してください。

■アンテナ線の接続は、付属のF型接栓を必ずご使用ください。

●アンテナプラグの種類により、妨害（しま模様）が発生することがあります。
●妨害に強い付属のF型接栓を正しく加工いただきご使用ください。
●平行フィーダー線は妨害を受けやすくなりますので、ご使用にならないでください。
●ケーブルの先端処理をする場合、芯線に傷をつけないようにしてください。
●芯線と編組線が接触（タッチ）しないようにしてください。

アンテナ線の接続（つづき）

●衛星アンテナ電源を「オフ」にしてください。（☞ 92ページ）

■地上デジタル放送について

●放送開始と放送エリア
地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏で2003年12月から開始され、その他の地域でも、2006年末までに放送が開始される予定です。地上アナログ放送は2011年7月に終了することが、国の方針として決定されています。
●地上デジタル放送は現在の地上アナログ放送との混信を避けるために、当初は非常に小さな出力で開始されますので、受信エリアは限定されます。
●受信するためには、地上デジタルの送出局に向けてアンテナを設置する必要があります。
●専用のUHFアンテナやデジタル対応のブースター、混合器などが必要になる場合があります。
●受信障害がある環境では放送エリア内でも受信できないことがあります。
●放送出力が増大された場合に、受信設備（ブースターなど）の再調整、変更が必要になる場合があります。

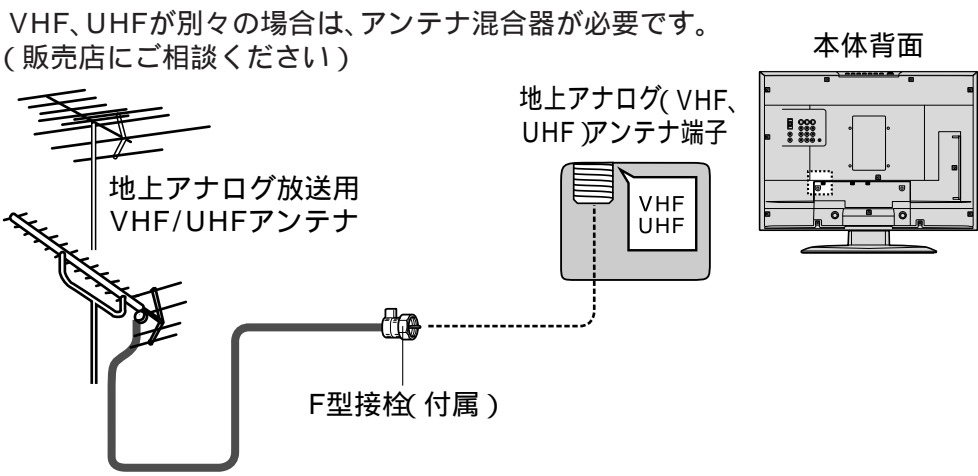
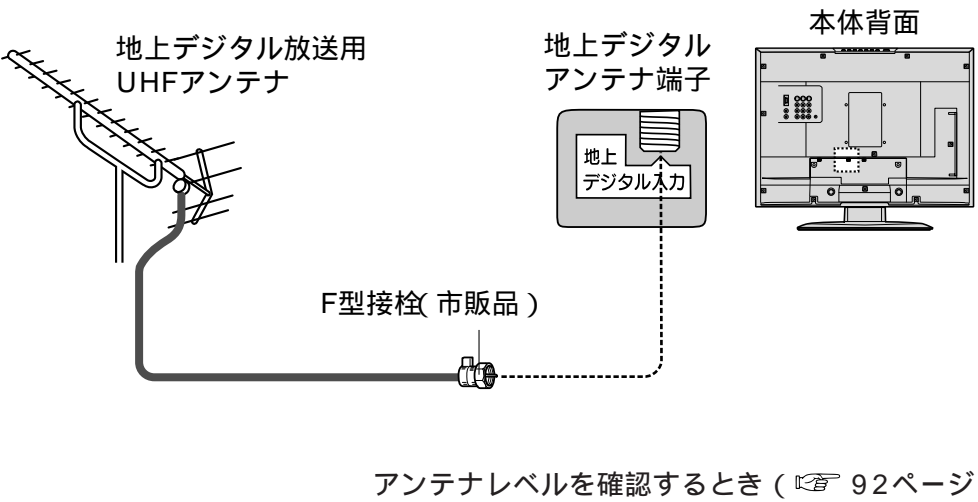
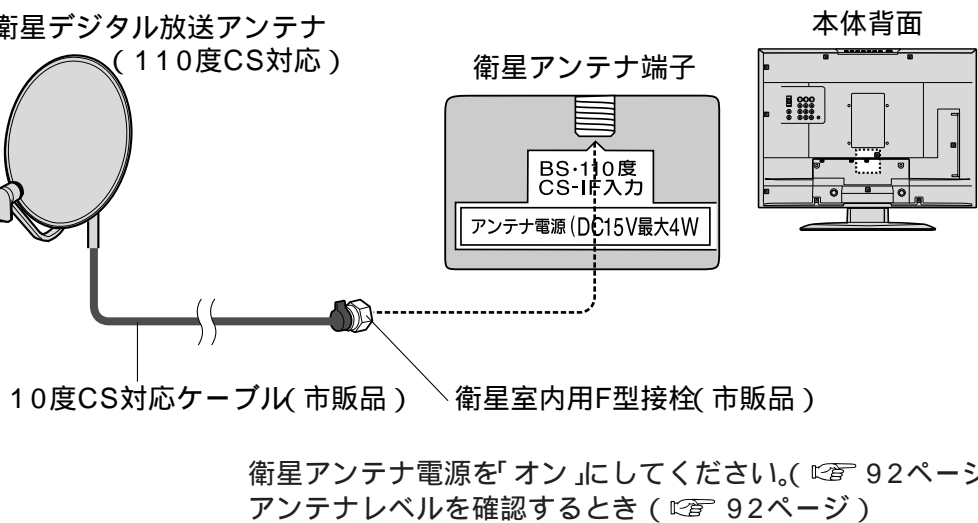
■衛星（BS・110度CS）放送について

●衛星アンテナには電源供給が必要です。共同受信時や分配が行われている場合、1つの機器からのみ電源が供給されるように接続設定する必要があります。複数のテレビやチューナーをお使いの場合は、特にご注意ください。本機での設定は（☞ 92ページ）
●既設のBSアンテナでも一部受信できる場合がありますが、環境・条件により受信が不安定になることがありますので、110度CSデジタル放送対応のアンテナおよび受信設備をお使いください。
●本機の衛星アンテナ端子へは、ビデオデッキを経由せず、直接に接続してください。ビデオデッキとの分配が必要な場合は、110度CSデジタル放送対応の分配器をお使いください。

■ケーブルテレビ（CATV）を受信する場合

●ケーブルテレビの受信は、サービスが行われている地域のみ可能で、使用する機器ごとにケーブルテレビ会社との受信契約が必要です。
●さらにスクランブル放送（有料）はアダプター（ホームターミナル）が必要です。
●詳しくはケーブルテレビ会社にご相談ください。
●地上デジタル放送がケーブルテレビで「CATVパススルー方式」により配信されている場合は「受信帯域選択」を確認して設定してください。（☞ 77ページ）

●アンテナレベルを確認するとき（☞ 92ページ）

●衛星アンテナ電源を「オン」にしてください。（☞ 92ページ）
●アンテナレベルを確認するとき（☞ 92ページ）

お知らせ

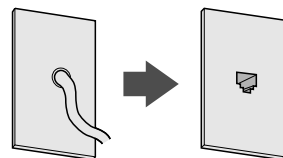
●本機には、3つのアンテナ端子がありますので、間違えないように接続してください。
●電波が強すぎて映像が不安定になったり、映像や音声に妨害が入る場合は、お求めの販売店にご相談ください。

電話回線の接続

有料番組や視聴者参加番組を楽しむときに必要です。

■まず、電話回線コンセントを確認してください

●モジュラーコンセントでない場合は工事が必要です。

例：埋め込み型プレートのとき

■工事をされる場合は

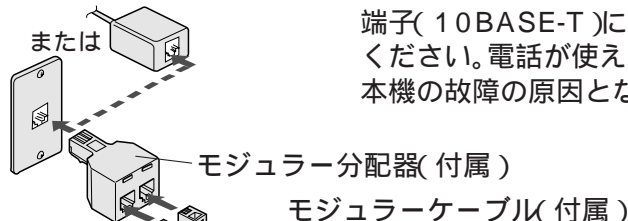
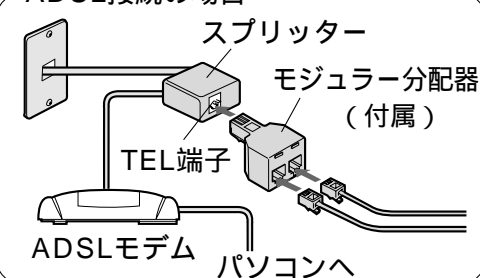
●電話回線に関する工事は資格を受けた人（工事担任者）でなければ行えません。ご購入の販売店もしくはNTT営業所へご相談ください。

■次の電話回線には接続できません

●ISDN回線（ただし、ISDNのターミナルアダプターにアナログポートがあれば接続できます）
●デジタル方式の構内交換機に接続されている電話回線。
●「内線設定」が、9桁以上必要な構内交換機の電話回線。
●ホームテレホンやビジネスホンが接続されている電話回線。（主装置、ターミナルボックス、ドアホンアダプターが接続）

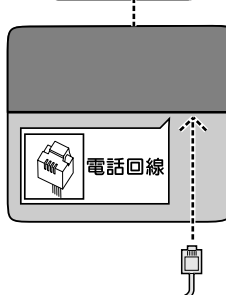
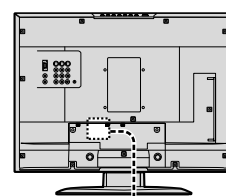
ご注意

●電話用のモジュラーケーブルを、LAN端子（10BASE-T）に、挿入しないでください。電話が使えなくなったり、本機の故障の原因となります。

●Tナビをお使いになる場合は、「T navi編」をご覧ください。

■接続上のお願い

●モジュラー分配器について
- ●本機の回線接続端子に差し込まないでください。取り外せなくなる場合があります。
- ●1つの電話回線に3つの機器を接続する場合は、市販の3分配用モジュラー分配器をご使用ください。

●モジュラーケーブルについて
- ●設置場所によっては壁に沿わせるなどして、邪魔にならないように十分配慮してください。
- ●付属品（10m）で長さが足りない場合は、市販のモジュラーケーブルをお買い求めください。

●ISDN回線でターミナルアダプターのアナログポートに接続している場合は、「回線設定」で「プッシュ」を選んでください。（☞ 90ページ）

かんたん設置設定

初めて設置するとき必ず行ってください

まず

●アンテナの接続はお済みですか？（☞ 67ページ）
●B-CASカードは挿入されていますか？（☞ 66ページ）
●電話回線の接続はお済みですか？（☞ 左ページ）
●リモコンの電池は入っていますか？（☞ 14ページ）

ご購入後初めて電源を入れたときは

画面の指示に従って、設置設定を行ってください

●引っ越しなどでやり直すときは（☞ 79ページ）

「かんたん設置設定」は最後の手順まで終了させてください。終了させないと、次回電源を入れたときにも「かんたん設置設定」の画面が表示されることがあります。

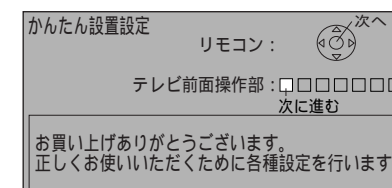
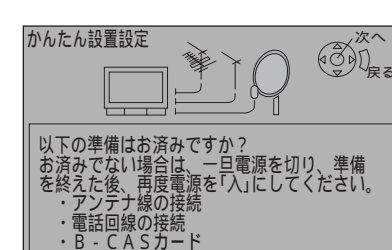
上面操作部

1 本体の電源を入れる

電源

かんたん設置設定
リモコン：
次へ
テレビ前面操作部：
次に進む
お買い上げありがとうございます。
正しくお使いいただくために各種設定を行います。

2 決定を押す

かんたん設置設定
次へ
戻る
以下の準備はお済みですか？
お済みでない場合は、一旦電源を切り、準備を終えた後、再度電源を「入」にしてください。
・アンテナ線の接続
・電話回線の接続
・B－CASカード

■本体操作部で設定するときは

（本体上面）設置設定 を押して、画面上の指示に従い操作してください。

3 アンテナを接続済のときは 決定を押す

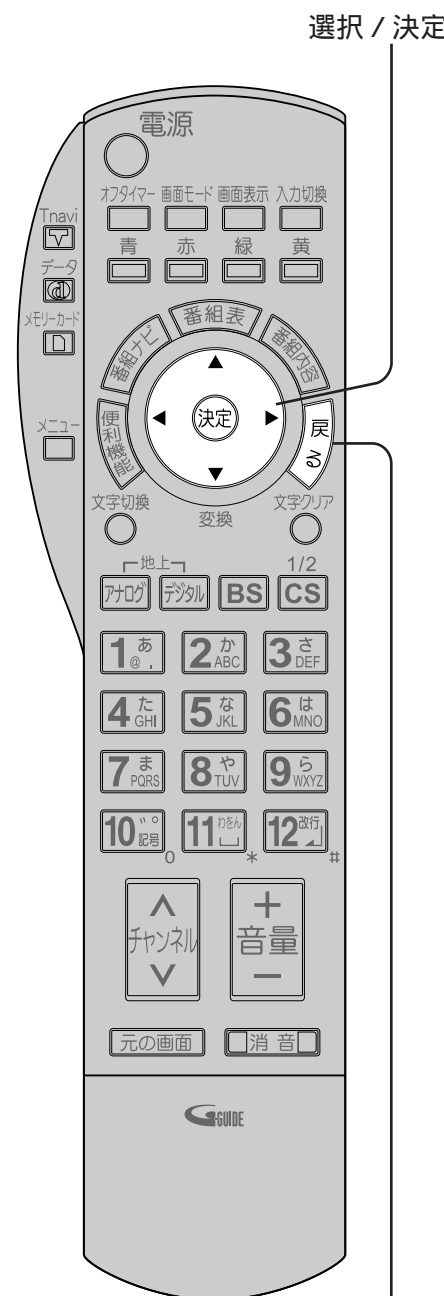
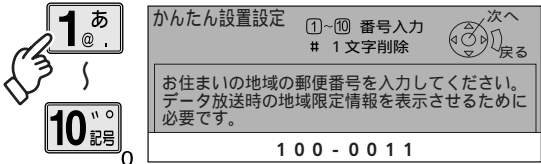
■アンテナが接続されていないときは

➡ 本体の電源を「切」にして、アンテナを接続する。（☞ 67ページ）

（次ページへ続く☞）

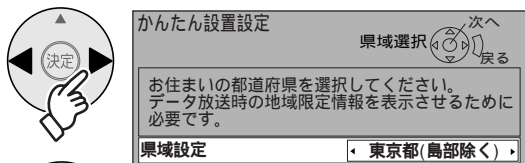
かんたん設置設定（つづき）

地域の情報を受信するために 地域を登録する

地域設定

4 お住まいの地域の郵便番号を入力し、決定を押す

数字「0」は、10 を押します。

画面の「＃」は、12 のことです。

●間違えたときは➡ 12 を押す。

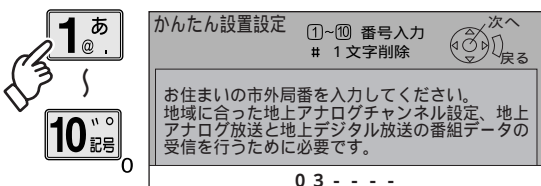
5 お住まいの都道府県を選び、決定を押す

●伊豆、小笠原諸島地域は
→「東京都島部」

●南西諸島鹿児島県地域は
→「鹿児島県島部」

6 お住まいの地域の市外局番を入力し、決定を押す（一覧表 ☞108ページ）

かんたん設置設定　①~⑩ 番号入力　＃ 1文字削除　次へ　戻る

お住まいの市外局番を入力してください。
地域に合った地上アナログチャンネル設定、地上アナログ放送と地上デジタル放送の番組データの受信を行うために必要です。

03−−−−

●間違えたときは➡ 12 を押す。

●ご購入後に初めて電源を入れられた場合は→表示内容をご確認の上、決定ボタンを押してください。

●メニューからかんたん設置を実行された場合は→表示内容をご確認の上、「はい」を選び、決定ボタンを押してください。

●「1111」と入力すると工場出荷時のチャンネル設定になり手順7へ。

（次ページへ続く ☞）

地上アナログ放送を受信する

受信チャンネル設定

7 正しく設定されていることを画面で確認し、戻るを押す

チャンネル設定　1／7ページ

サーチ

リモコン	チャンネル	表示
1	1	1
2	2	2
3	3	3
4	4	4
5	5	5

■修正したいときは（共同受信でチャンネルがずれているときなど）

（1）▲▼で修正したい行（リモコン）を選ぶ。

（2）◀▶で修正したい項目を選び、下記の方法で修正する。

（3）修正が終わったら 戻る を押す。

●受信できるチャンネルを探して自動的に追加します。

●うまく受信できなかったチャンネルは「スキップ0」が設定され、順送り選局時は飛び越し（スキップ）されます。

●リモコンの番号は固定。（修正できません）

●▲▼で、選局時に表示される番号を選ぶ。
→スキップ0〈飛び越し〉→1〜99→C13〜C39
表示なし←BS-1〜BS-15←VTR1〜VTR9←VTR←
の順に変化。

●▲▼で、リモコンのボタンに設定したいチャンネルを選ぶ。
→1〜62 → C13〜C39
の順に変化。

8 そのまま設定を続けるときは決定を押す

放送局設定選択

地上波の番組を見る場合は、放送局の設定が必要です。決定で次に進みます。

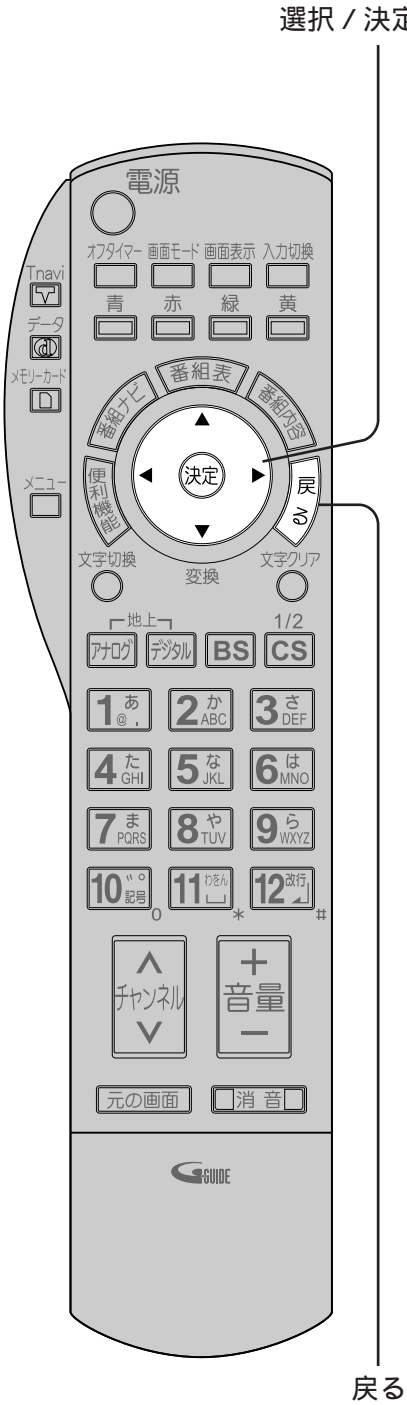
（次ページへ続く ☞）

かんたん設置設定（つづき）

工場出荷時の地上アナログ放送のチャンネル設定

リモコンボタン	受信チャンネル	表示チャンネル	放送局名
1	1	1	－－－－
2	2	2	－－－－
3	3	3	－－－－
4	4	4	－－－－
5	5	5	－－－－
6	6	6	－－－－
7	7	7	－－－－
8	8	8	－－－－
9	9	9	－－－－
10	10	10	－－－－
11	11	11	－－－－
12	12	12	－－－－
予備1	13	スキップ0	－－－－
予備2	38	スキップ0	－－－－
予備3	48	スキップ0	－－－－
予備4	50	スキップ0	－－－－
予備5	52	スキップ0	－－－－
予備6	62	スキップ0	－－－－
予備7	C16	スキップ0	－－－－
予備8	C22	スキップ0	－－－－
予備9	C24	スキップ0	－－－－
予備10	C25	スキップ0	－－－－
予備11	C35	スキップ0	－－－－
予備12	C36	スキップ0	－－－－
予備13	C37	スキップ0	－－－－
予備14	C38	スキップ0	－－－－
予備15	C39	スキップ0	－－－－
予備16	55	スキップ0	－－－－
予備17	56	スキップ0	－－－－
≀	≀	≀	
予備23	62	スキップ0	－－－－

選択／決定

戻る

番組表で表示するために
地上アナログ放送の放送局名を設定する
放送局名設定

9 放送局名が正しく設定されていることを確認し、決定を押す

放送局名設定 1／3　修正　終了

リモコン	CH	表示	放送局名
1	1	1	ＮＨＫ総合東京
2	2	スキップ０	
3	3	3	ＮＨＫ教育東京
4	4	4	日本テレビ
5	16	16	放送大学
6	6	6	ＴＢＳテレビ
7	42	42	tvk
8	8	8	フジテレビ
9	46	46	千葉テレビ
10	10	10	テレビ朝日
11	38	38	テレビ埼玉
12	12	12	テレビ東京

●正しい放送局名が設定されていない場合は番組表で表示されません。
●Gガイド地域一覧表でお住まいの地域に無い放送局名は設定しても番組表に表示されません。（☞113ページ）

■放送局名を修正したいときは

（1）「修正」を選び、決定を押す

（2）修正したい「リモコン番号」を選ぶ

例：リモコン番号「4」を選ぶ

（3）「放送局名」の欄を選ぶ

（4）正しい「放送局名」に変更する

例：「テレビ東京」に変更

続けて他の放送局名も修正するときは、手順（2）～（4）を繰りかえす。

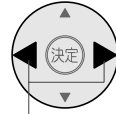
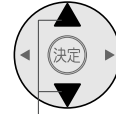
（5）修正が終わったら、戻るを押す

（6）「終了」を選び、決定を押す

■放送局コード（112ページ）を入力して修正するとき

①手順（1）～（3）で「放送局名」の欄を選んだ後、決定を押す

（入力モードになります）

②放送局コードを入力する

0524

例：「0524」

数字選択　桁移動

③入力したら、決定を押す

テレビ東京

放送局名を表示

続けて他の放送局も修正するときは、上記の手順（2）（3）と①～③を繰りかえす。

④修正を終わるときは、上記の手順（5）の操作で終了する

（次ページへ続く☞）

かんたん設置設定（つづき）

■ 地上デジタル放送について

●物理チャンネルについて
地上デジタルの放送は、UHFの電波を使って行われています。この電波は放送局ごとに割り当てられており（13～62ch）、このチャンネルを**物理チャンネル**と呼んでいます。

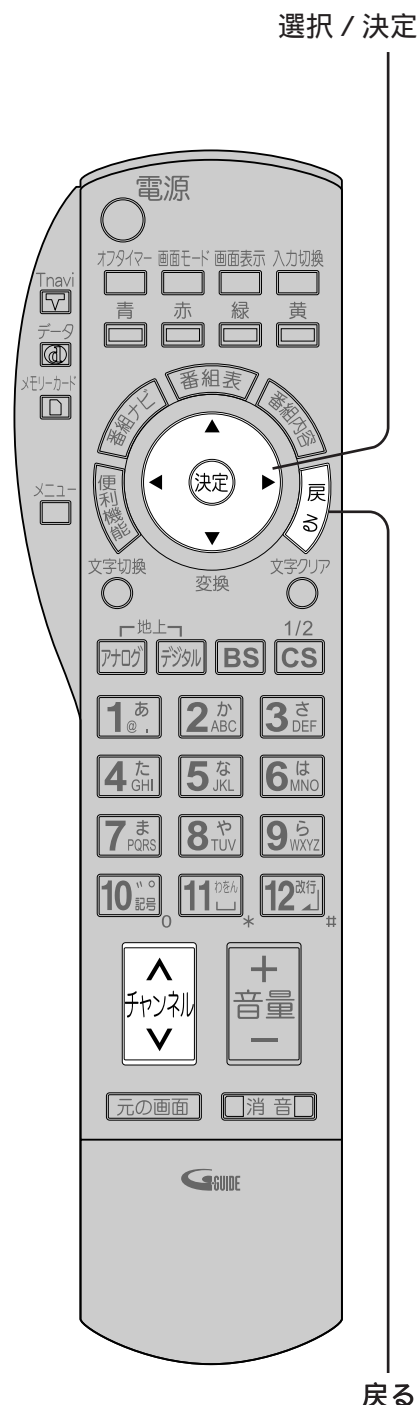
●3桁チャンネル番号
デジタル技術により、1つの物理チャンネルの中に、複数のチャンネルをのせることができます。例えば、ある放送局は物理チャンネルの25chを使って「101」～「103」の3つの放送を提供します。この「101」「102」「103」を3桁チャンネル番号と呼びます。この内、下位1桁が「1」の放送が、その放送局の代表チャンネルと呼ばれます。
（この場合「101」）

●リモコンのチャンネルボタン
テレビ放送の場合、3桁チャンネル番号の上位2桁（上例の場合は「10」）は、リモコンのチャンネルボタンの番号と同じとする割り当てになります。（本機はできる限り自動でこの割り当てを行います）
即ち、この場合であれば [10] を押すと、3桁チャンネル番号の「101」（その放送局の代表チャンネル）が選局されるように設定されます。この割り当てはお住まいの地域により異なります。（☞ 110ページ）

●3桁チャンネル番号に枝番がつく場合
多くの地域で地上デジタル放送が開始され、同じチャンネル番号に割り当てる放送が複数受信できた場合に枝番がつきます。
例：「011-0」、「011-1」、「011-2」

●地上デジタル放送の送信状況が変わったとき
放送メール（☞ 62ページ）で、「地上デジタル放送の送信状況が変わりました。」の通知が届くことがあります。このときは、地上デジタル放送のチャンネル修正（☞ 84ページ）の「再スキャン」を実施してください。
実施後のチャンネル割り当てが、お好みでないときなどは「初期スキャン」を実行してください。

●代表チャンネル以外の選局
右の手順13の修正を選んで、お好み選局に代表チャンネル以外の放送を登録できます。
また、お好み選局に無い場合でも、[∧チャンネル∨] やチャンネル番号入力により、選局ができます。

選択／決定

戻る

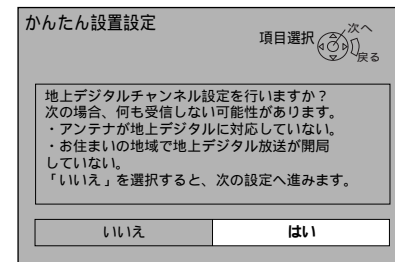
地上デジタル放送を受信する

受信チャンネル設定

10 「はい」を選び、決定を押す

かんたん設置設定　項目選択　次へ　戻る

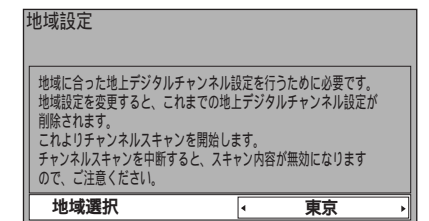
地上デジタルチャンネル設定を行いますか？
次の場合、何も受信しない可能性があります。
・アンテナが地上デジタルに対応していない。
・お住まいの地域で地上デジタル放送が開局していない。
「いいえ」を選択すると、次の設定へ進みます。

いいえ　はい

●設定しないときは
➡ 「いいえ」を選び決定ボタンを押し手順15へ

11 お住まいの地域を選び、決定を押す

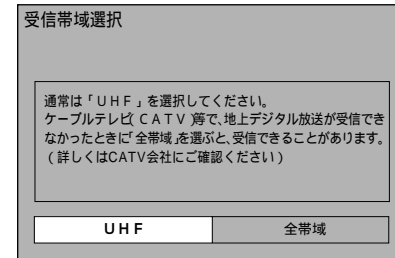
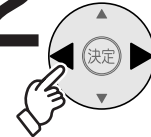
地域設定

地域に合った地上デジタルチャンネル設定を行うために必要です。
地域設定を変更すると、これまでの地上デジタルチャンネル設定が削除されます。
これよりチャンネルスキャンを開始します。
チャンネルスキャンを中断すると、スキャン内容が無効になりますので、ご注意ください。

地域選択　東京

12 「受信帯域選択」で、「UHF」または「全帯域」を選び、決定を押す

受信帯域選択

通常は「UHF」を選択してください。
ケーブルテレビ(CATV)等で、地上デジタル放送が受信できなかったときに「全帯域」を選ぶと、受信できることがあります。
（詳しくはCATV会社にご確認ください）

UHF　全帯域

●通常は「UHF」を選んでください。
●ケーブルテレビをお使いの場合で、ケーブルテレビ局からの信号が「CATVパススルー」方式の場合は「全帯域」を選んでください。
（VHF、UHF、C13～C63の帯域をスキャンします）
●お住まいの地域で受信できる地上デジタル放送のチャンネルを調べて一覧表示しますので、しばらくお待ちください。

●VHF帯などは、現在地上アナログ放送で使用されておりますが、2011年7月に地上アナログ放送は終了し、テレビ放送以外の用途に使用されることが国の方針で決定されています。UHF帯以外で地上デジタル放送の受信を継続される場合に受信障害が発生する可能性があります。

13 正しく設定されていることを画面で確認し、「終了」を選び、決定を押す

チャンネル設定

修正　入替　終了

リモコン	CH	放送局名	種類
1	011	NHK総合	テレビ
2	021	NHK教育	テレビ
3	----	————	———
4	041	日本テレビ	テレビ
5	051	テレビ朝日	テレビ
6	061	TBS	テレビ
7	071	テレビ東京	テレビ

放送局名
放送サービスの種類（テレビ、データなど）
3桁チャンネル番号
リモコンの選局ボタン
（13～36に設定されたチャンネルは、∧∨（順送り選局）ボタンやお好み選局で選べます）

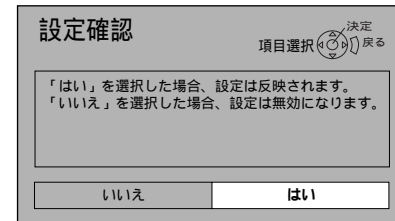
●受信エリア外の場合などは受信できません（☞ 68ページ）

■修正したいときは
（1）◀▶で「修正」を選び、決定ボタンを押す
（2）▲▼で修正したい行（リモコン番号）を選び、
（3）◀▶で「CH」の項目を選び、
　　▲▼で修正（変更）する。
（4）修正が終わったら [戻る] を押す。
（5）終了を選び決定ボタンを押す。

14 「はい」を選び、決定を押す

設定確認　項目選択　決定　戻る

「はい」を選択した場合、設定は反映されます。
「いいえ」を選択した場合、設定は無効になります。

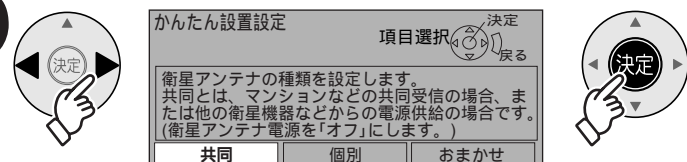
いいえ　はい

（次ページへ続く ☞ ）

かんたん設置設定（つづき）

衛星アンテナの種類を設定する

衛星アンテナ設定

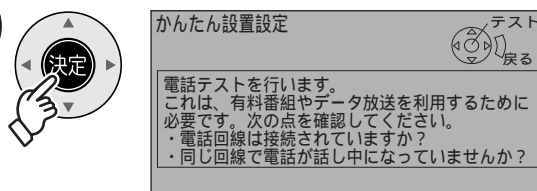
15 衛星アンテナの種類（共同または個別）を選び、決定を押す

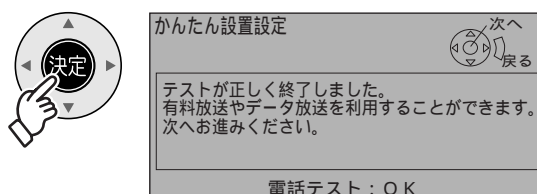
かんたん設置設定
項目選択 決定 戻る
衛星アンテナの種類を設定します。
共同とは、マンションなどの共同受信の場合、または他の衛星機器などからの電源供給の場合です。
(衛星アンテナ電源を「オフ」にします。)
共同 個別 おまかせ

●「共同」「個別」については（☞ 68、69ページ）
●よくわからない場合には「おまかせ」に設定してください。
（衛星アンテナ電源が「オン」になります）

電話回線を接続しているとき

電話回線が正しく接続されているか確認する

電話テスト

16 決定を押す（電話テストが開始される）

●電話テストの画面が表示され最大約3分間かかります。

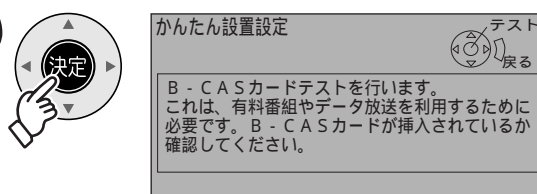
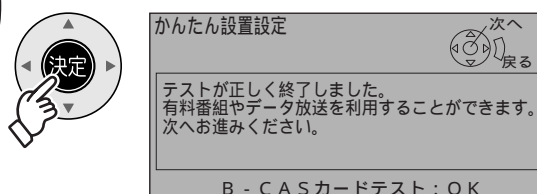
17 「OK」の表示を確認し、決定を押す

■「NG」が出たときは
➡ そのまま手順18に進み、手順21終了後に電話設定を行う。（☞ 90ページ）

●視聴者参加番組、番組単位で購入できる有料番組や双方向のデータ放送を利用しないときは、電話回線接続は不要です。この時は、「NG」が出ますが問題ありません。

デジタル放送を見るために

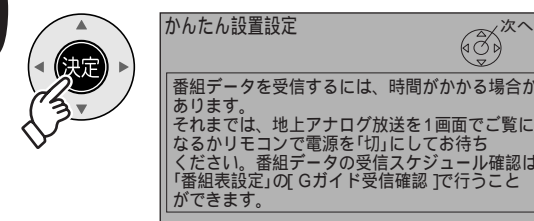
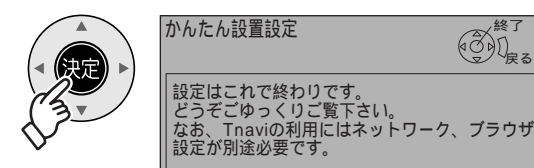
B-CASカードの動作を確認する

B-CASカードテスト

18 決定を押す（B-CASカードテストが開始される）

19 「OK」の表示を確認し、決定を押す

■「NG」が出たときは
➡ そのまま手順20に進み、手順21終了後にB-CASカードを正しく挿入（☞ 66ページ）し、再テストを行う。（☞ 89ページ）
● 「NG」では、デジタル放送をご覧いただけません。

「かんたん設置設定」を終了する

20 番組表の注意事項を確認し、決定を押す

かんたん設置設定
次へ
番組データを受信するには、時間がかかる場合があります。
それまでは、地上アナログ放送を1画面でご覧になるかリモコンで電源を「切」にしてお待ちください。番組データの受信スケジュール確認は「番組表設定」の［Gガイド受信確認］で行うことができます。

21 決定を押して、終了する

●実行結果によっては、追加のメッセージが表示される場合があります。

●「衛星アンテナとの接続に不具合があります。」と表示された場合は、まず、衛星のアンテナ電源を「オフ」にしてみてください。（☞ 92ページ）
直らない場合はアンテナ線の接続（☞ 67ページ）をご確認ください。

引っ越しなどで「かんたん設置設定」をやり直したいとき

■メニューから「かんたん設置設定」をする

➡ （1）メニューボタンを押す。
（2）「初期設定」を選ぶ。
（3）「かんたん設置設定」を選び、決定ボタンを3秒以上押す。
（4）72ページの手順4に続く。

本体の上面の設置設定ボタンを3秒以上押しても、かんたん設置設定ができます。（このときは、画面上の指示に従って操作してください）

■メニューから一部の項目を設定する

➡ やり直したい項目を選ぶ。（☞ 80〜93ページ）

■電源「入」で「かんたん設置設定」を最初からやり直すためには

➡ （1）上記の『メニューから「かんたん設置設定」をする』の手順（1）〜（4）を行う。
（2）72ページ手順6の市外局番入力で「0000」と入力し、決定ボタンを押す。
（3）確認の画面で「はい」を選び決定ボタンを押す。
（4）本体の電源を「切」にし、再度「入」にする。（「かんたん設置設定」手順1の画面を表示）
※リモコンの電源ボタンではなく、必ず本体の電源ボタンで「切」「入」してください。

地上アナログ放送の チャンネル修正

1 「メニュー」を押す

メニュー

2 「初期設定」を選ぶ

調整	初期設定
チャンネル設定	
デジタル放送設定	
システム設定	
かんたん設置設定	
ビデオ入力表示書換	
その他の設定	

3 「チャンネル設定」を選び、決定を押す

①

②

3秒以上押す

調整	初期設定
チャンネル設定	
デジタル放送設定	
システム設定	
かんたん設置設定	
ビデオ入力表示書換	
その他の設定	

●チャンネル一覧表（☞108ページ）

地上アナログ放送の受信状況が変わったとき 受信できる局を自動で探す

オート

①「オート」を選び、決定を押す

チャンネル設定
オート
マニュアル

●オートサーチの画面になり数分程度、乱れた映像になります。
●新たに自動受信できた放送局は、空きチャンネルに追加されます。

チャンネル設定（オートサーチ）
オートサーチ中です
チャンネル　１２

② 正しく設定されていることを画面で確認し、戻るを押す

チャンネル設定（確認／変更）1／7ページ

リモコン	チャンネル	表示
1	1	1
2	2	2
3	3	3
4	4	4
5	5	5

■修正したいときは
（☞下記「マニュアル」の手順②③で修正する）

③ 73～75ページの手順8、9で放送局名を設定する

（終わったら 元の画面 を押す）

自動で設定したチャンネル設定を 修正したいとき

マニュアル
放送局名設定
微調整

①「マニュアル」を選び、決定を押す

チャンネル設定
オート
マニュアル

② ▲▼で修正したい行（リモコン番号）を選ぶ

③ ◀▶で修正したい項目を選び、73ページの「修正したいときは」の方法で修正する

チャンネル設定（マニュアル）1／7ページ

リモコン	チャンネル	表示
1	1	1
2	2	2
3	3	3
4	4	4
5	5	5

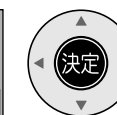
④ 修正が終わったら、戻るを押す

⑤ 決定を押して放送局名の確認をし、「終了」を選び、決定を押す

放送局設定選択

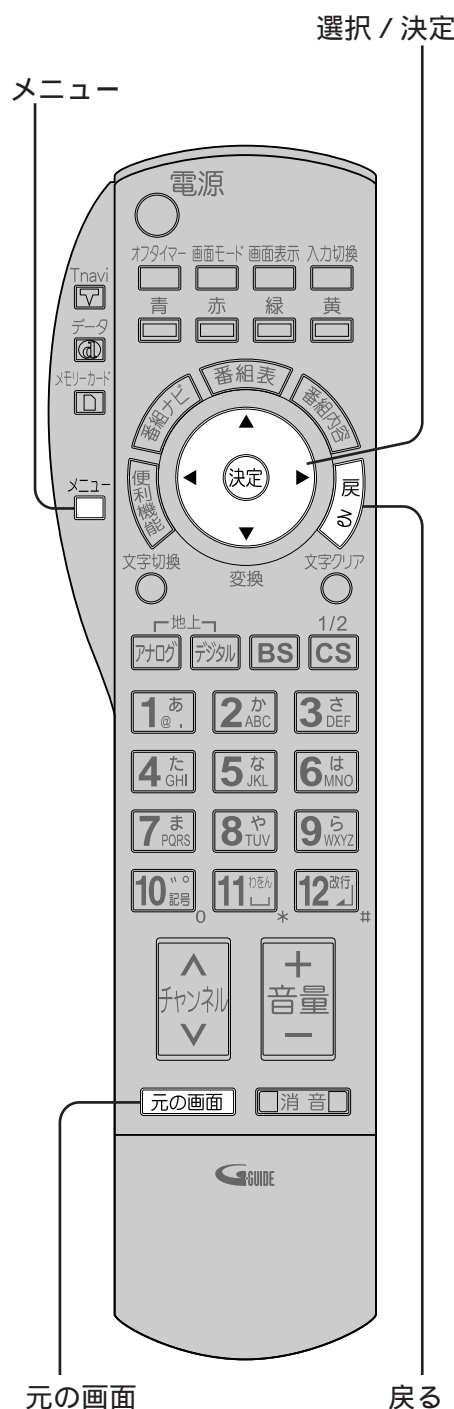
地上波の番組を見る場合は、放送局の設定が必要です。決定で次に進みます。

放送局名設定　1／3
修正　終了

リモコン	CH	表示	放送局名
1	1	1	NHK総合東京
2	2	スキップ0	
3	3	3	NHK教育東京
4	4	4	日本テレビ
5	16	16	放送大学
6	6	6	TBSテレビ
7	42	42	TVKテレビ
8	8	8	フジテレビ
9	46	46	千葉テレビ
10	10	10	テレビ朝日
11	38	38	テレビ埼玉
12	12	12	テレビ東京

■修正したいときは
（☞75ページの手順9）

■映りが悪いときは（微調整）

➡（1）手順②で微調整したいチャンネル（リモコン番号）を選び、メニューボタンを3秒以上押す。
（2）▲▼で見やすくなるように調整する。（約10秒間、ボタン操作をしないと手順②の画面に戻ります。）
（3）戻るボタンを押すと、手順②の画面に戻ります。

（終わったら 元の画面 を押す）

衛星デジタル放送の チャンネル修正

デジタル放送のチャンネル設定について

- BS、CS1、CS2は工場出荷時、地上デジタルは「かんたん設置設定」時、自動的にチャンネルが設定されますが、お好みに合わせて変更することもできます。
- よくご覧になるチャンネルは、リモコンの数字ボタンや、お好み選局に登録すると便利です。
- チャンネル設定のリモコン1〜12に登録したチャンネルはリモコンの数字ボタン1〜12で選局できます。またお好み選局の1ページ目に表示します。（同様にリモコン13〜24はお好み選局の2ページ目、リモコン25〜36は3ページ目に表示します）

1 「メニュー」を押し、「初期設定」を選ぶ

① メニュー

②

2 「デジタル放送設定」を選び、決定を押す

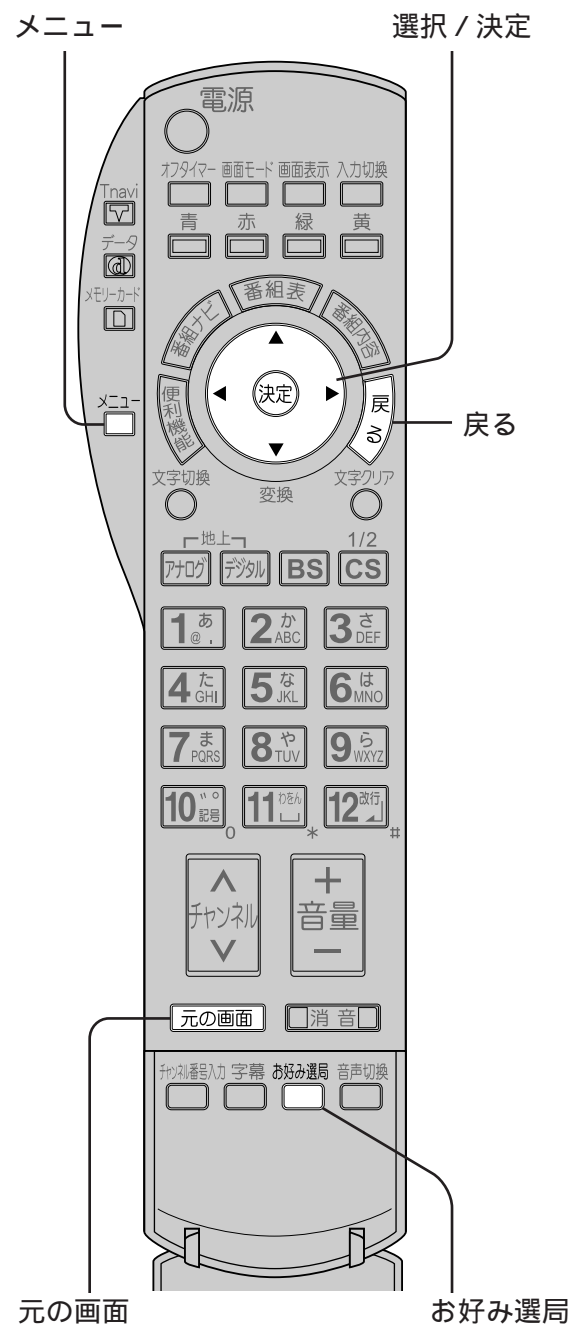
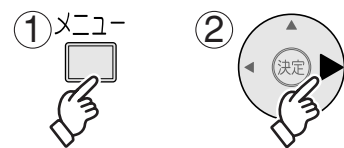
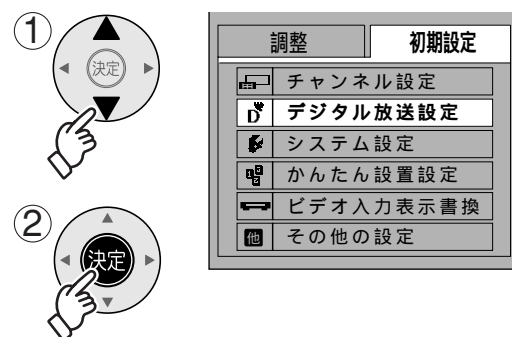
①

②

3 「設置設定」を選び、決定を押す

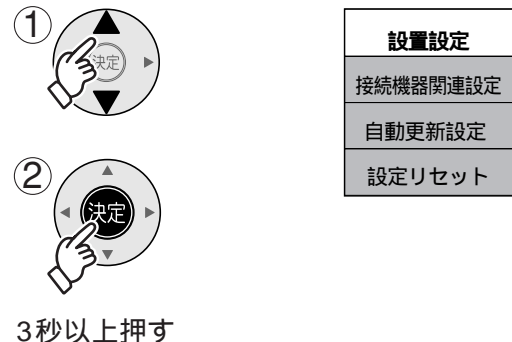
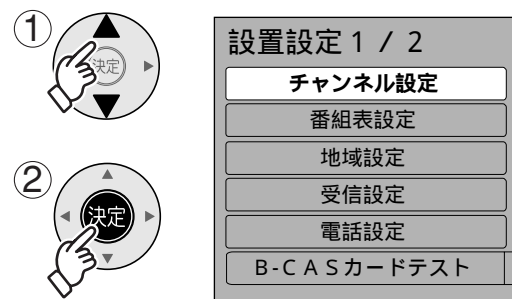
①

設置設定
接続機器関連設定
自動更新設定
設定リセット

②

3秒以上押す

4 「チャンネル設定」を選び、決定を押す

①

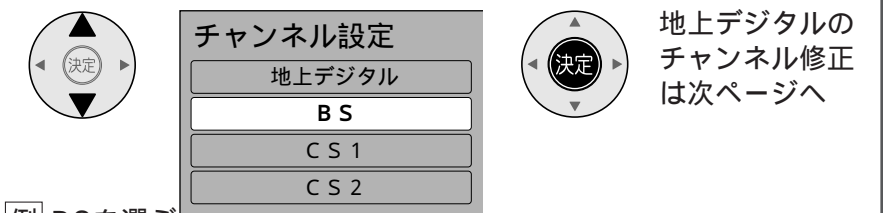
②

（右ページの選択へ続く ☞）

デジタル放送のチャンネル修正
お好み設定

リモコンのボタンに割り当てられた衛星デジタルのチャンネルを変える

BS
CS1
CS2

① 「BS」「CS1」「CS2」を選び、決定を押す

地上デジタルのチャンネル修正は次ページへ

例 BSを選ぶ

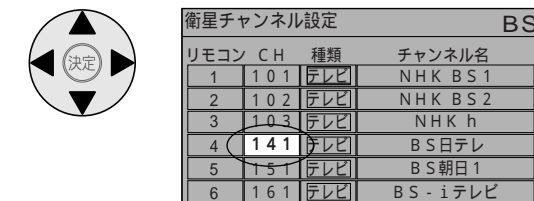
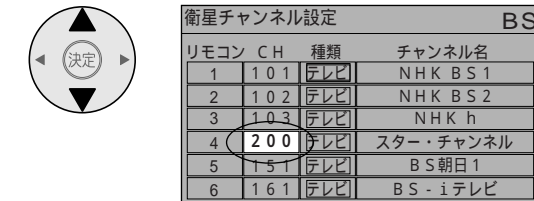
② 変えたい「CH」の項目に合わせる

衛星チャンネル設定 BS

リモコン	CH	種類	チャンネル名
1	101	テレビ	NHK BS1
2	102	テレビ	NHK BS2
3	103	テレビ	NHK h
4	141	テレビ	BS日テレ
5	151	テレビ	BS朝日1
6	161	テレビ	BS－iテレビ

③ 「CH」のチャンネル番号を変える

衛星チャンネル設定 BS

リモコン	CH	種類	チャンネル名
1	101	テレビ	NHK BS1
2	102	テレビ	NHK BS2
3	103	テレビ	NHK h
4	200	テレビ	スター・チャンネル
5	151	テレビ	BS朝日1
6	161	テレビ	BS－iテレビ

- リモコンの13〜36に設定したチャンネルは、お好み選局表に登録され、その表から選局できます。
- 選局対象（☞52ページ）を「お好み」にすると、上記の手順で設定したチャンネルでの順送り選局ができます。

（終わったら、元の画面 を押す）

お好み選局 で お好みのチャンネルを登録するとき

お好み設定

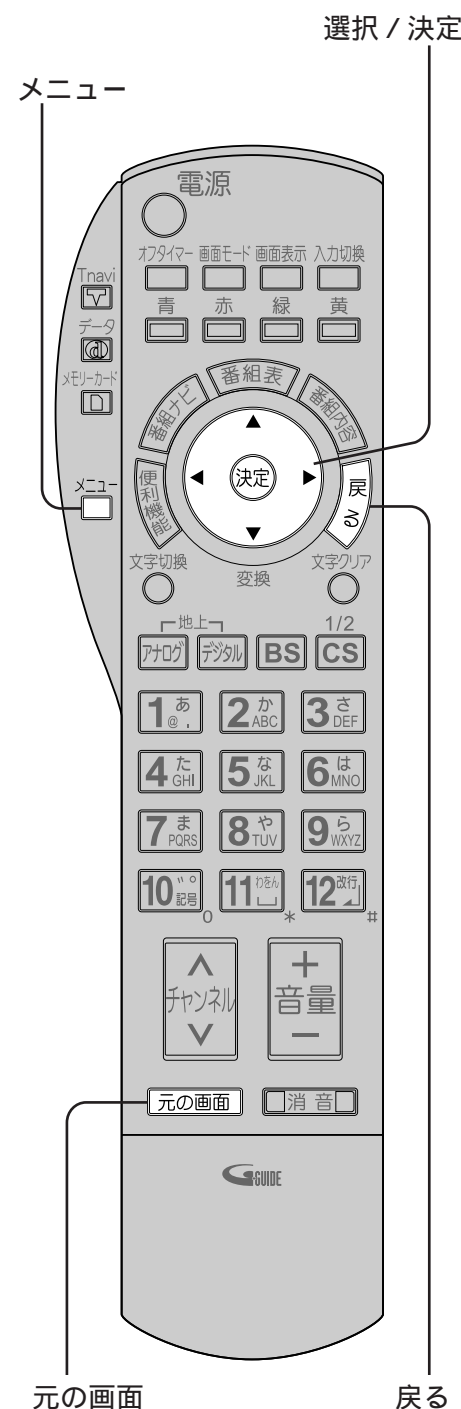
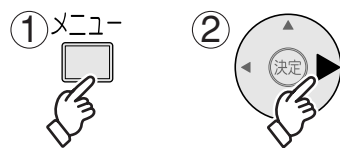
（BS・CS1・CS2 地上デジタル）

① 設定したいチャンネルを受信中に お好み選局 を3秒間押して「お好み設定」画面にする

② 画面上のチャンネルを選び、決定を押す

お好み設定画面

- 受信中のチャンネルが選んだボタンに登録されます。
- 設定したチャンネルを削除するとき
  →▲▼◀▶で選び お好み選局 を1秒以上押す。
- 「表示範囲」や「探す範囲」などの指定で「お好み」を選んだときには、「お好み設定」画面に登録されている番組が対象になります。

（終わったら、元の画面 を押す）

地上デジタル放送の チャンネル修正

1 「メニュー」を押し、「初期設定」を選ぶ

① メニュー

②

2 「デジタル放送設定」を選び、決定を押す

①

②

3 「設置設定」を選び、決定を押す

① ②

3秒以上押す

設置設定
接続機器関連設定
自動更新設定
設定リセット

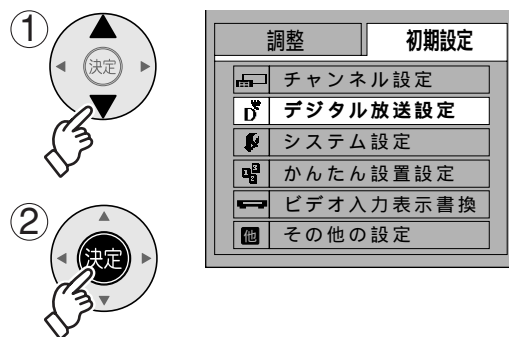
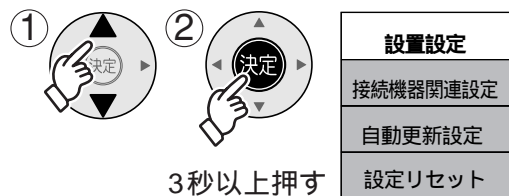
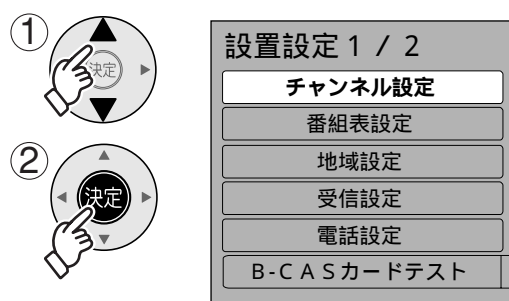
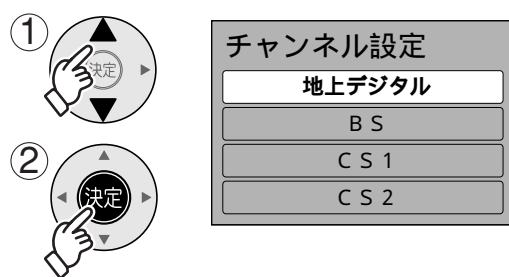
4 「チャンネル設定」を選び、決定を押す

①

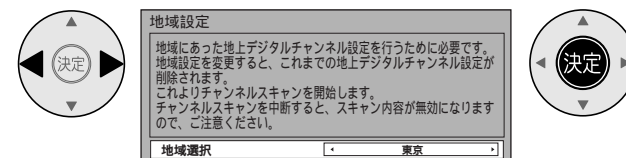
②

5 「地上デジタル」を選び、決定を押す

①

②

チャンネル設定
地上デジタル
BS
CS1
CS2

引っ越しなどで受信地域が変わって再設定したいとき
改めて自動で受信設定する
初期スキャン

① **「初期スキャン」を選び、決定を押す**

② **お住まいの地域を選び、決定を押す**

③ **「UHF」または「全帯域」を選び、決定を押す** （☞ 77ページ）

●チャンネルスキャン画面を表示します。受信できるチャンネルを調べて新しく一覧表示します。（今までの設定はすべてリセットされます）
●10分程度かかることがあります。

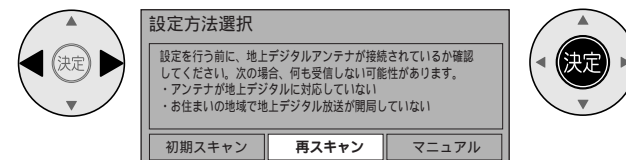
④ **正しく設定されていることを画面で確認し、「終了」を選び、決定を押す**

リモコン	CH	放送局名	種類
1	011	NHK総合	テレビ
2	021	NHK教育	テレビ
3	---	----	---
4	041	日本テレビ	テレビ
5	051	テレビ朝日	テレビ
6	061	TBS	テレビ

■**修正したいときは**
（☞ 下記のマニュアル設定の手順②へ）

⑤ **設定確認画面で、「はい」を選び決定を押す**

地上デジタル放送が、新規に開局したときなどに
受信できる局を自動で追加
再スキャン

① **「再スキャン」を選び、決定を押す**

●10分程度かかることがあります。
●新たに受信できた放送局は自動的に追加されます。

② **正しく設定されていることを画面で確認し、「終了」を選び、決定を押す**

■**修正したいときは**
（☞ 下記のマニュアル設定の手順②へ）

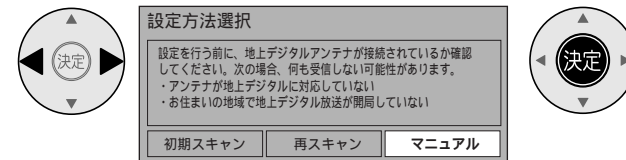
③ **設定確認画面で、「はい」を選び決定を押す**

「初期スキャン」や「再スキャン」のチャンネル設定を
修正したいとき
マニュアル

① **「マニュアル」を選び、決定を押す**

② **「修正」を選び、決定を押す**

③ **77ページの手順13の（2）～（4）を行う**

④ **「終了」を選び、決定を押す**

⑤ **設定確認画面で、「はい」を選び決定を押す**

■**設定した項目**（「放送局名」や「CH」など）**を他のリモコン番号と入れ替えたいときは**

➡ （1）「入替」を選び、決定ボタンを押す。
（2）▲▼で、入れ替えたい番号を選び、決定ボタンを押す。
（3）▲▼で、入れ替え先の番号を選び、決定ボタンを押す。
（4）戻るボタンを押し、▶で「終了」を選び、決定ボタンを押す。

（終わったら 元の画面 を押す）

番組表設定

●Gガイド地域設定は、「かんたん設置設定」を実行すると自動的に設定されます。変更が必要な場合のみ設定してください。

メニュー　選択／決定

元の画面

1 「メニュー」を押し、「初期設定」を選ぶ

①メニュー ②

2 「デジタル放送設定」を選び、決定を押す

①
②

調整	初期設定
チャンネル設定	
デジタル放送設定	
システム設定	
かんたん設置設定	
ビデオ入力表示書換	
その他の設定	

3 「設置設定」を選び、決定を押す

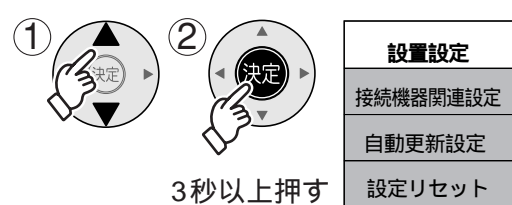
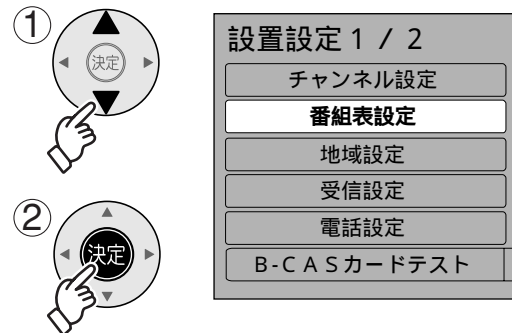
① ②

3秒以上押す

設置設定
接続機器関連設定
自動更新設定
設定リセット

4 「番組表設定」を選び、決定を押す

①
②

設置設定１／２
チャンネル設定
番組表設定
地域設定
受信設定
電話設定
B-CASカードテスト

番組表設定

お住まいの地域に合った放送局を番組表に表示させる　Gガイド地域設定

「Gガイド地域設定」を選び、お住まいの地域を選ぶ

●設定を変更すると、番組情報が表示されなくなることがあります。表示されなくなった場合は、かんたん設置設定を最初からやり直してください。
（☞ 71～79ページ）

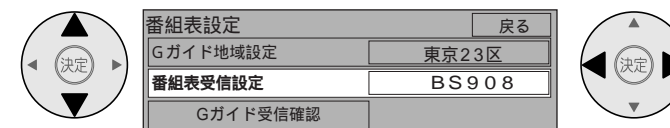
お願い

●選んだ地域に登録されていない放送局は、実際に受信できる場合でも番組表に表示されません。Gガイド地域一覧表（☞ 113ページ）で必ずお確かめください。

（終わったら 元の画面 を押す）

番組表を受信する放送局を変更するとき　番組表受信設定

「番組表受信設定」を選び、番組表を受信する放送局を選ぶ

番組表設定	戻る
Gガイド地域設定	東京23区
番組表受信設定	BS908
Gガイド受信確認	

●Gガイド番組表はBS908のメガポート放送より受信しています。（2005年8月現在）

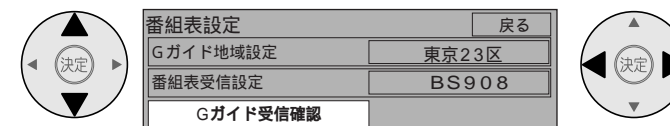
お願い

●放送局からの案内がない限り、変更しないでください。

（終わったら 元の画面 を押す）

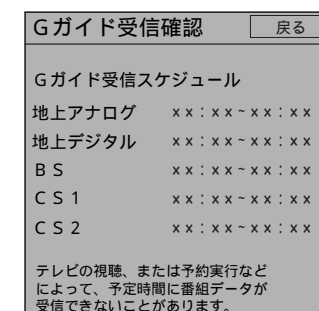
番組表のデータの受信スケジュールを確認する　Gガイド受信確認

① 「Gガイド受信確認」を選び、決定を押す

番組表設定	戻る
Gガイド地域設定	東京23区
番組表受信設定	BS908
Gガイド受信確認	

●結果の表示は最大2分かかります。

② 確認結果が表示される

Gガイド受信確認	戻る
Gガイド受信スケジュール	
地上アナログ	xx：xx～xx：xx
地上デジタル	xx：xx～xx：xx
BS	xx：xx～xx：xx
CS1	xx：xx～xx：xx
CS2	xx：xx～xx：xx

テレビの視聴、または予約実行などによって、予定時間に番組データが受信できないことがあります。

●地上デジタルの欄は、番組表が受信可能であれば表示します。

●番組データが受信できなかったときはBSアンテナの接続および上記の設定をご確認ください。

Gガイド受信確認	戻る
番組データの受信ができません。	

（終わったら 元の画面 を押す）

地域設定／B-CASカードテスト

●地域設定は、「かんたん設置設定」を実行すると自動的に設定されます。変更が必要な場合のみ設定してください。

メニュー　選択／決定

元の画面　郵便番号入力

1 「メニュー」を押し、「初期設定」を選ぶ

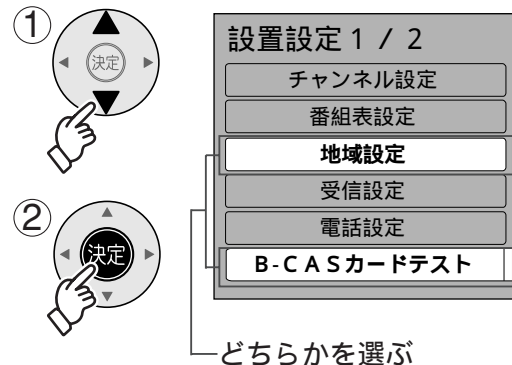
① メニュー
②
2 「デジタル放送設定」を選び、決定を押す

①
②
3 「設置設定」を選び、決定を押す

① ②
3秒以上押す

設置設定
接続機器関連設定
自動更新設定
設定リセット

4 「地域設定」または「B-CASカードテスト」を選び、決定を押す

①
②
どちらかを選ぶ

データ放送でお住まいの地域の情報を受信するために

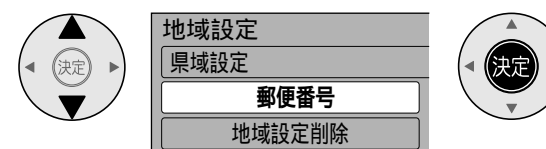
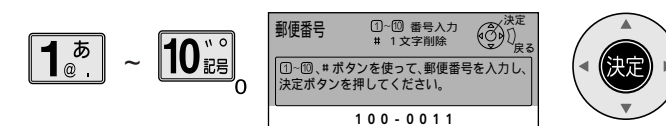
地域を変更する

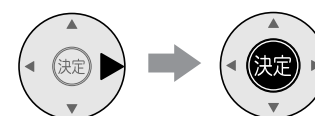
地域設定

① 「県域設定」を選び、お住まいの地域を選ぶ

地域設定	◂ 戻る
県域設定	◂ 東京都(島部を除く) ▸
郵便番号	100-0011
地域設定削除	

●伊豆、小笠原諸島地域は→「東京都島部」
●南西諸島鹿児島県地域は→「鹿児島県島部」

② 「郵便番号」を選び、決定を押す

郵便番号を入力し、決定する

1 ～ 10
●間違えたときは ➡ 12 を押す。

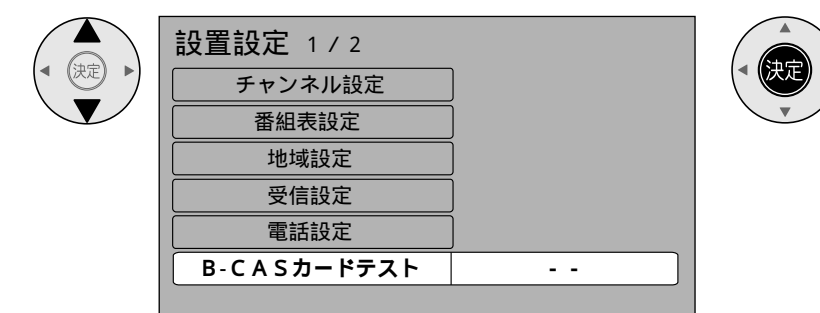
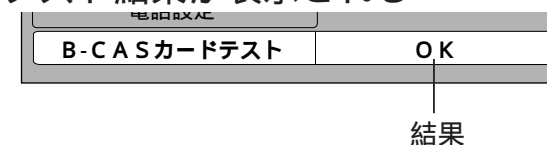
③ 確認画面で「はい」を選び、決定を押す

■「県域設定」と「郵便番号」を削除するには
➡ （1）▼で「地域設定削除」を選び、決定ボタンを押す。
（2）▶で「はい」を選び、決定ボタンを押す。

（終わったら 元の画面 を押す）

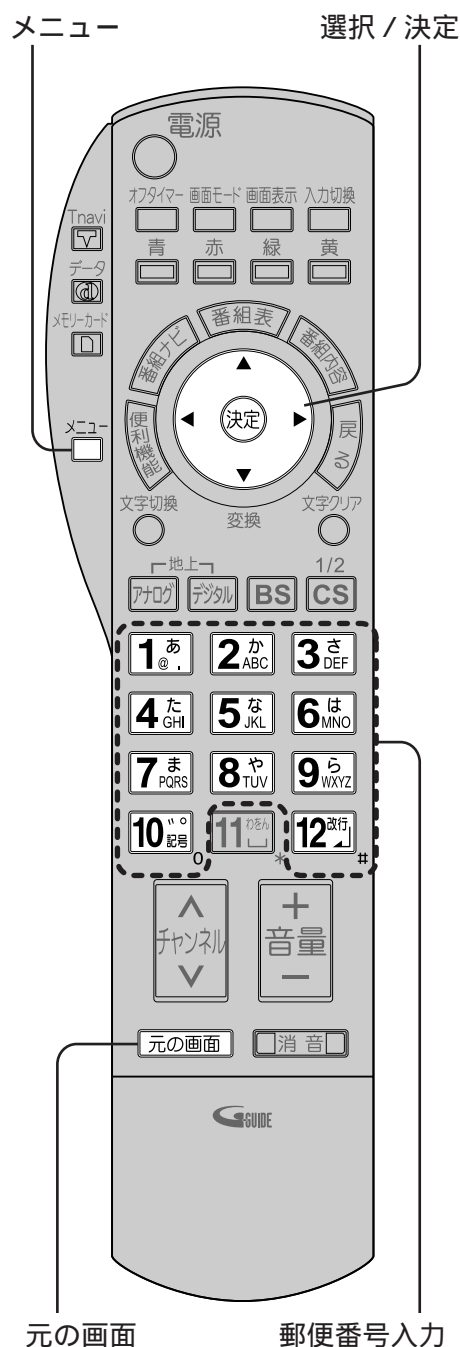
B-CASカードの動作を確認する

B-CASカードテスト

●B-CASカードを挿入して3秒以上経ってから行ってください。

① 「B-CASカードテスト」を選び、決定を押す

② テスト結果が表示される

結果

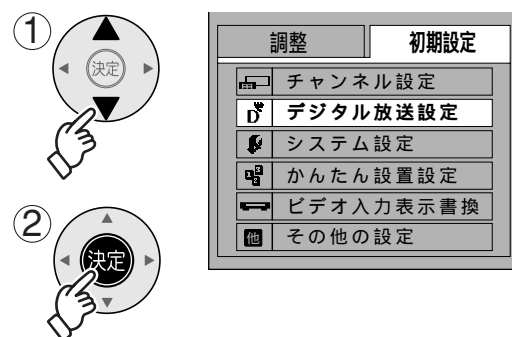
●NGが出たら、B-CASカードの挿入を確認してください。
（☞66ページ）

（終わったら 元の画面 を押す）

電話設定

1 「メニュー」を押し、「初期設定」を選ぶ

2 「デジタル放送設定」を選び、決定を押す

3 「設置設定」を選び、決定を押す

3秒以上押す

設置設定
接続機器関連設定
自動更新設定
設定リセット

4 「電話設定」を選び、決定を押す

（右ページの選択へ続く ☞）

電話回線を設定する
回線設定
トーン検出

「回線設定」または「トーン検出」を選び、設定する

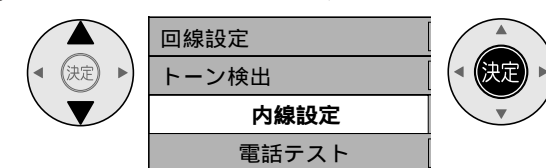
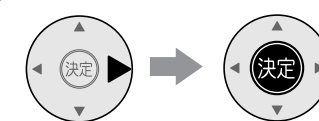
電話設定１／２	戻る
回線設定	自動
トーン検出	しない　する
内線設定	
電話テスト	‐‐

●電話テストで自動的に選ぶとき→「自動」
　自動でうまく設定できないとき→
　●ダイヤルボタンを押すと『ピッポッパ』と音が出る場合は「プッシュ」
　●出ない場合は「ダイヤル20（20pps）」か「ダイヤル10（10pps）」を選ぶ。

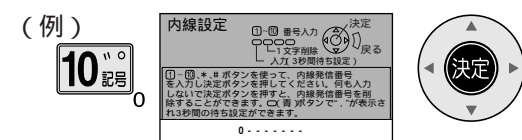
●通常ご使用のとき→「する」
　受話器を上げても『ツー』音が聞こえないとき→「しない」

（終わったら 元の画面 を押す）

外線使用時に0発信などが必要な電話のとき
内線設定

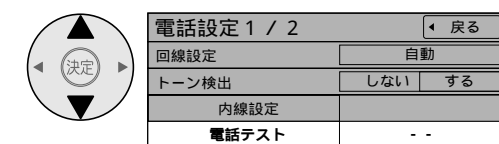
①「内線設定」を選び、決定を押す

③ 確認画面で「はい」を選び、決定を押す

（終わったら 元の画面 を押す）

② 0発信の電話のときは「0」を入力し、決定を押す

（例）

●間違えたときは ➡ 赤（赤ボタン）を押す。
●0発信の後、外線につながるまで時間のかかる電話のとき
➡ 青（青ボタン）を押す。
（画面に「,」を表示。1つで3秒の待ち時間）

電話設定が正しく設定されているか確認する
電話テスト

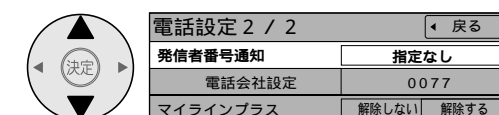
「電話テスト」を選び、決定を押す

電話設定１／２	戻る
回線設定	自動
トーン検出	しない　する
内線設定	
電話テスト	‐‐

OK	正常終了。
NG	画面の指示に従ってください。
テスト中	テスト中。（最大約3分間かかります）

（終わったら 元の画面 を押す）

相手に電話番号を通知するか決める
発信者番号通知※

「発信者番号通知」を選び、設定する

電話設定２／２	戻る
発信者番号通知	指定なし
電話会社設定	0077
マイラインプラス	解除しない　解除する

通知する	相手に常に通知する。
通知しない	相手に常に通知しない。
指定なし	電話会社との契約に従う。

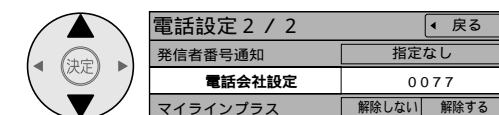
▼を繰り返し押すと、次のページになる。

（終わったら 元の画面 を押す）

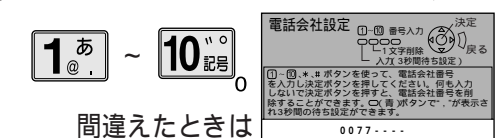
本機から電話をかけるときのみ 電話会社を変えたいとき
電話会社設定※
マイラインプラス※

※この設定が有効になる放送（サービス）は、2005年8月現在ありません。

①「電話会社設定」を選び、決定を押す

電話設定２／２	戻る
発信者番号通知	指定なし
電話会社設定	0077
マイラインプラス	解除しない　解除する

③ 確認画面で「はい」を選び、決定を押す

② 電話会社の番号を入力し、決定を押す

●間違えたときは
➡ 赤（赤ボタン）を押す。

④ マイラインプラスを契約のとき、「解除する」を選ぶ

（終わったら 元の画面 を押す）

受信設定

選択／決定

物理チャンネル入力

メニュー

元の画面

1 「メニュー」を押し、「初期設定」を選ぶ

① メニュー

②

2 「デジタル放送設定」を選び、決定する

①

②

3 「設置設定」を選び、決定を押す

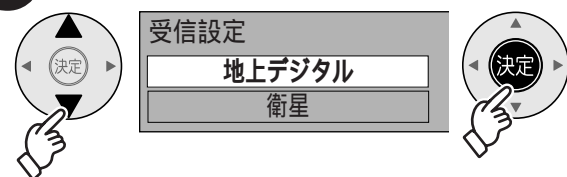
① ②

3秒以上押す

4 「受信設定」を選び、決定を押す

①

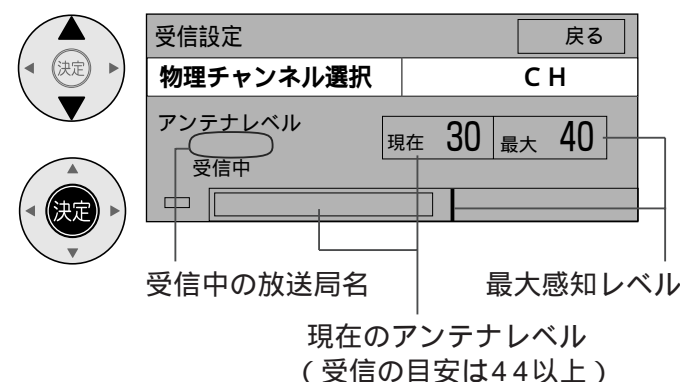
②

5 「地上デジタル」または「衛星」を選び、決定を押す

（右ページの選択へ続く ☞）

地上（UHF）アンテナが個別のとき　アンテナレベルを最大にする

地上デジタル

●共同アンテナのときは不要。

① 「物理チャンネル選択」を選び、決定を押す

受信中の放送局名

最大感知レベル

現在のアンテナレベル（受信の目安は44以上）

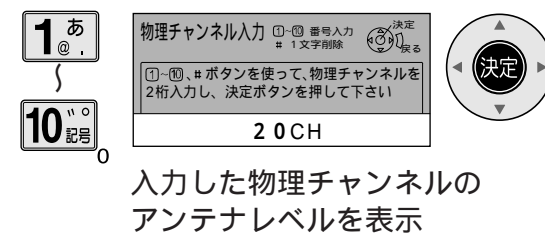
●**物理チャンネルについて**
地上デジタルの放送は、UHFの電波を使って行われています。この電波は放送局ごとに割り当てられており（13～62ch）、このチャンネルを物理チャンネルと呼んでいます。

② 「物理チャンネル」を入力し、決定を押す

物理チャンネル入力

①～⑫、#ボタンを使って、物理チャンネルを2桁入力し、決定ボタンを押して下さい

20CH

入力した物理チャンネルのアンテナレベルを表示

●間違えたときは ➡ 12 を押す。

●CATV経由の地上デジタル信号のレベルも表示できます。例えば、「全帯域」（☞ 77、85ページ）を選んで、CATVでの「C20」チャンネルを選択する場合は、「＊」「2」「0」と入力します。
（「C」の入力は、リモコンの 11 で行います）

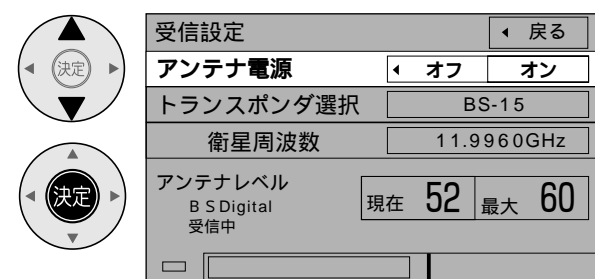
③ アンテナの向きを調整し、アンテナレベルを最大値にする

（終わったら 元の画面 を押す）

衛星アンテナが個別のとき　アンテナレベルを最大にする

衛星

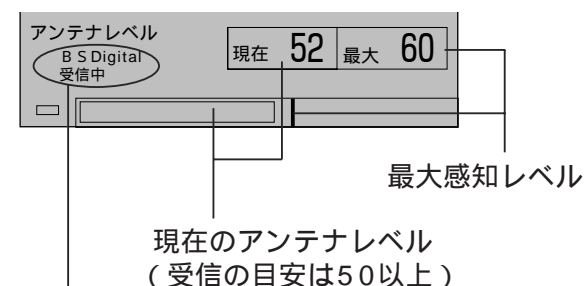
●共同アンテナのときは不要。

① 「アンテナ電源」を選び、「オン」を選ぶ

●「オン」にすると衛星アンテナのコンバーターへ電源を供給します。

「トランスポンダ選択」「衛星周波数」は変えると視聴できなくなることがあります。放送局などからの案内がない限り、変えないでください。

② アンテナの向きを調整し、アンテナレベルを最大値にする

最大感知レベル

現在のアンテナレベル（受信の目安は50以上）

受信可能レベルに達したときに表示

●「他の衛星受信中」の表示は、BSや110度CSデジタル放送以外の衛星電波を受信しています。再度、アンテナの向きを調整してください。

（終わったら 元の画面 を押す）

お知らせ

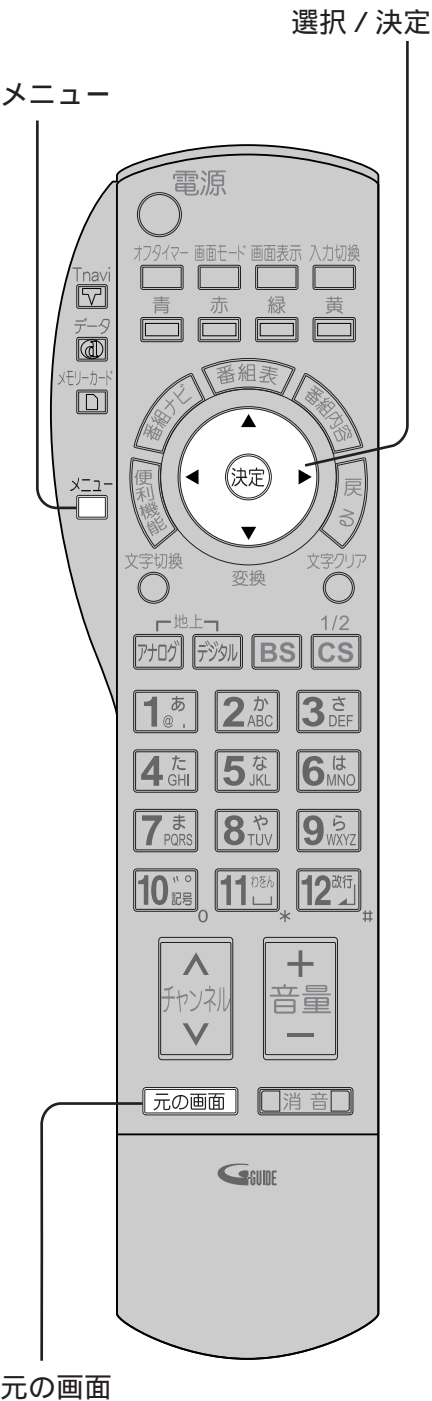
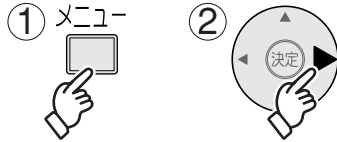
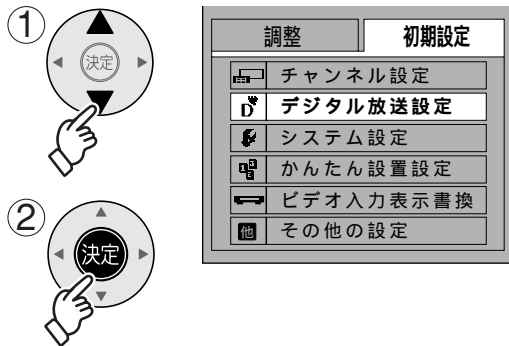
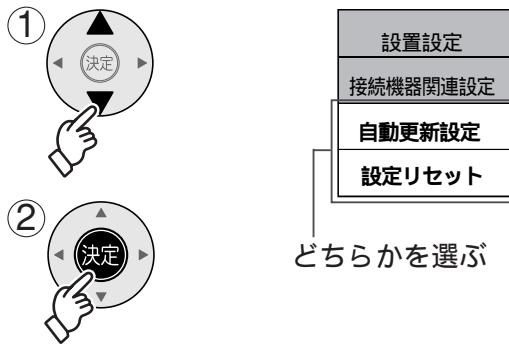
●アンテナの向きの調整は、アンテナの取扱説明書をご覧ください。

アンテナレベルについて

●アンテナレベルはアンテナ設置方向の最適値を確認するための目安です。表示される数値は、受信している電波の品質（受信C/N比を換算値）を表します。

●アンテナレベルは天候、季節、地域、チャンネルなどにより異なります。またアンテナシステムの条件などによって変動する場合がありますので、十分な余裕を取ることをおすすめします。

●現在受信中のデジタル放送のアンテナレベルは、「便利機能」を押して「アンテナレベル」を選んでも確認できます。

自動更新設定／設定リセット

（右ページの選択へ続く ☞）

自動更新設定

デジタル放送で送られる新しい情報の**放送ダウンロードの方法を選ぶ**

ダウンロード予約

「自動」か「手動」を選ぶ

自動 通常は「自動」をおすすめします。
情報が届いた場合は、リモコンで電源「切」時に自動的に放送ダウンロードを実行します。

手動 情報が届いた場合、メールでお知らせします。
➡ メールを確認し、「ダウンロード予約」の「する」か「しない」を選ぶ。
（☞ 62ページ、「放送メール」手順①～②）

（終わったら 元の画面 を押す）

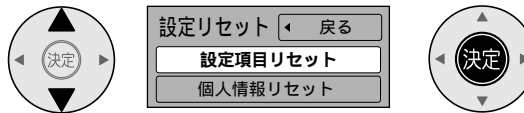
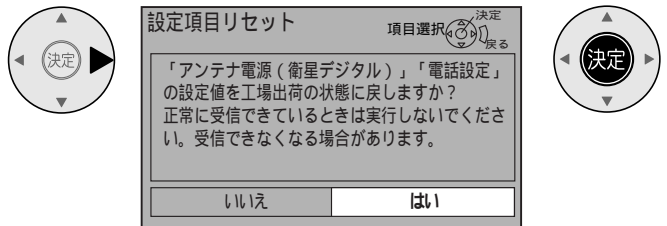
放送ダウンロードについて
●デジタル放送からの情報を本機に取り込むことにより、本機の制御プログラムを最新のものに書き換えます。

設定リセット

アンテナ電源（衛星デジタル）、電話設定の設定値を工場出荷状態に戻す

設定項目リセット

①「設定項目リセット」を選び、決定を押す

設定リセット　戻る
設定項目リセット
個人情報リセット

②「はい」を選び、決定を押す

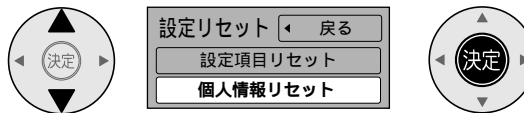
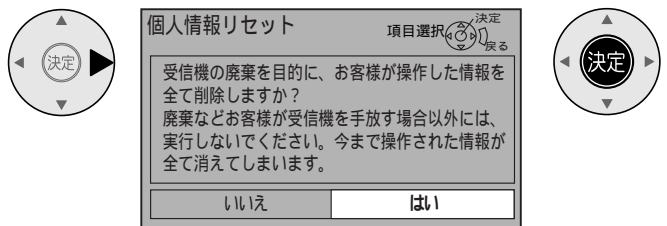
●「アンテナ電源（衛星デジタル）」「電話設定」の各項目が、工場出荷状態に戻ります。

（終わったら 元の画面 を押す）

本機を廃棄されるときなどに、情報をすべて削除する

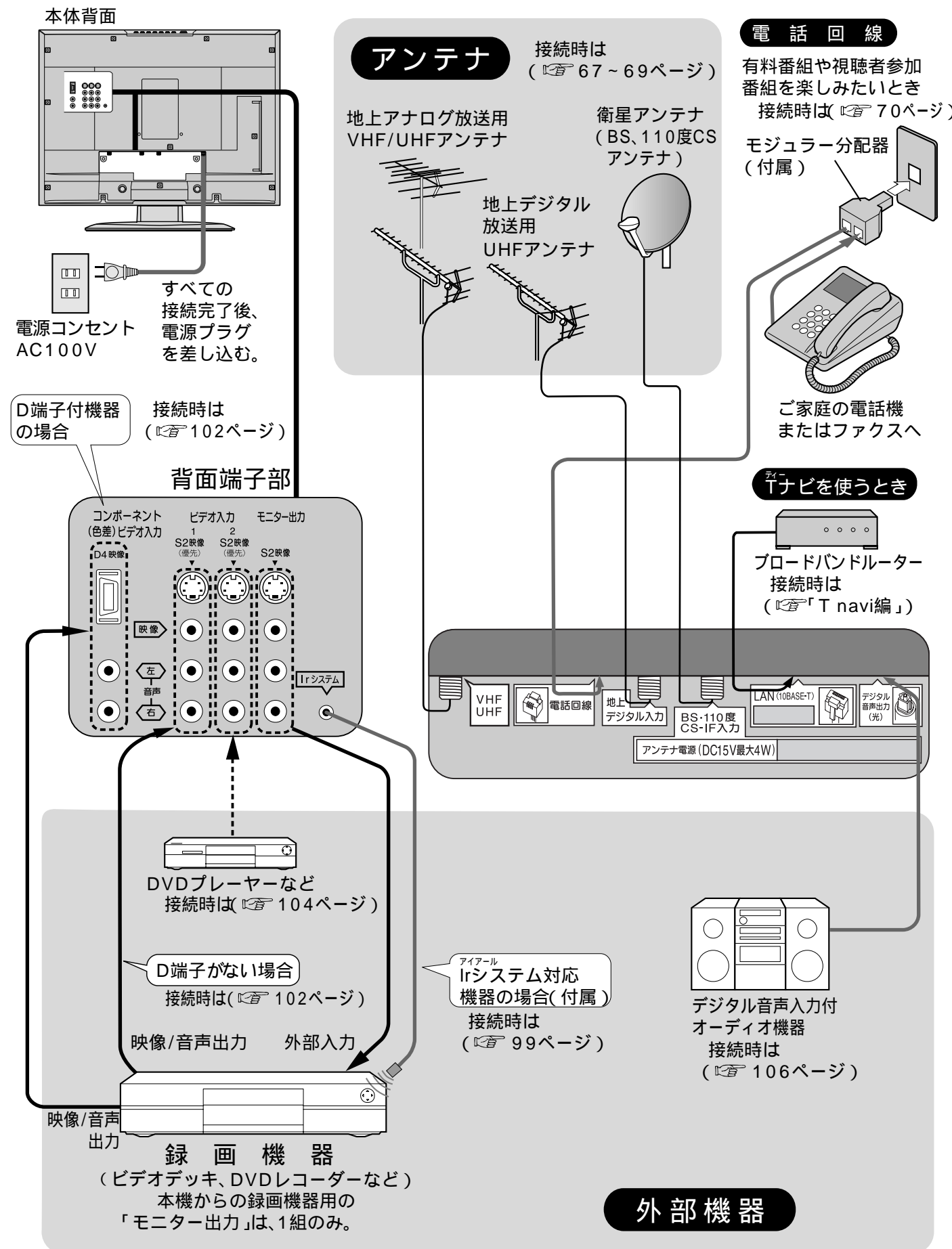
個人情報リセット

①「個人情報リセット」を選び、決定を押す

設定リセット　戻る
設定項目リセット
個人情報リセット

3秒以上押す

●本機に記録されいるお客様の操作に関する個人情報（メールや購入記録、データ放送のポイント、暗証番号など）が、すべて削除されます。
●本操作後は、本体の電源を「切」にしてください。

②「はい」を選び、決定を押す

ご注意
●廃棄などで本機を手放される以外には、実行しないでください。
●双方向データ放送やTナビサービスをご利用の場合、本機からの操作により、放送局やインターネットのホームページに登録された情報は、この操作では削除されませんので、ご注意ください。それぞれのサービスで情報の削除操作（退会手続きなど）を行ってください。

いろいろな機器との接続

録画・再生機器の接続の前に

外部機器の接続・設定の前にお読みください

録画機器の接続と設定

●ビデオデッキ、DVDレコーダーなどの接続と設定は、下記の通り行ってください。
●録画できる機器は1台のみです。
（本機のモニター出力端子は1組です）

Irシステム対応の機器ですか？
（わからないときは☞99ページ）

はい → **Irシステムの設定**（☞98～101ページ）
いいえ → D端子付きの機器ですか？へ

はい → **D端子付きの機器ですか？**

はい → **D端子付きの録画機器の接続**（☞102ページ）
いいえ → **D端子のない録画機器の接続**（☞102ページ）

↓

録画機器の設定（☞103ページ）

再生専用機器の接続と設定

●DVDプレーヤーやビデオカメラ、ゲーム機などの接続と設定は、下記の通り行ってください。
●背面に3台まで接続できます。
（録画機器用を含みます）

再生専用機器の接続
（☞104ページ）

↓

再生専用機器の設定
（☞105ページ）

接続のご注意

●本機への入力接続について

アナログビデオ入力は3種類あります。一般的に画質の優れている順番は下記です。お使いの状況に合わせてお選びください。

高画質 ←

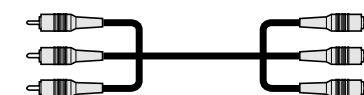
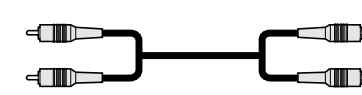
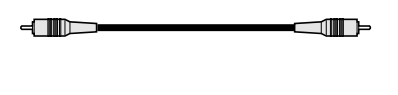
コンポーネント（色差）ビデオ入力端子（D4映像入力端子） ＞ **S2映像入力端子** ＞ **ビデオ入力端子**

●本機からのモニター出力について

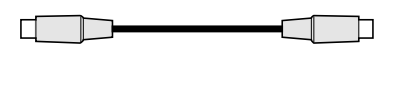
- 地上アナログ放送は、本機のS2映像出力端子からは、出力されません。地上アナログ放送を録画される場合は、本機のS2映像出力端子を録画機器に接続しないでください。
- コピーガードがかかっている番組の映像を本機の映像出力端子から出力し、録画機器を経由して他の録画機器及びテレビを接続した場合、正常に録画・視聴できないことがあります。

●ハイビジョン放送の録画は、地上アナログ放送と同等の画質になります。

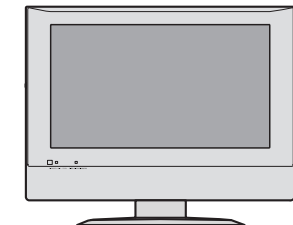
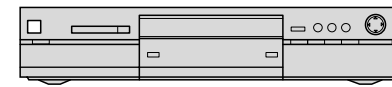
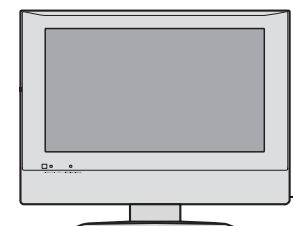
接続コード（市販品）

●映像／音声コード

●ステレオ音声コード

●映像コード

●D端子映像コード

●D端子－ピン映像コード

●S映像コード

便利な録画予約をするために（Irシステム）

（アイアール）

便利なIrシステムのしくみについて

Irシステムを使うと

※録画時間やチャンネルなどの基本以外の設定はDVDレコーダー(またはビデオデッキ)側で設定が必要です。（HDD付きDVDレコーダーでの、DVDとHDDの切り換えなど）

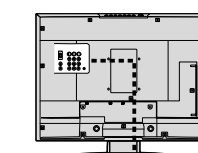
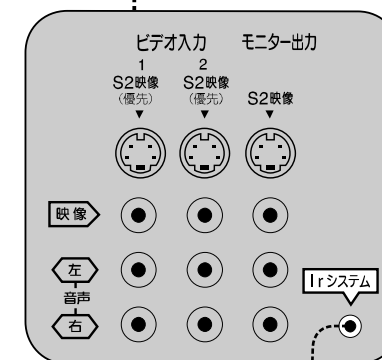
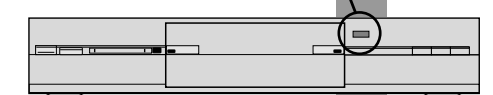
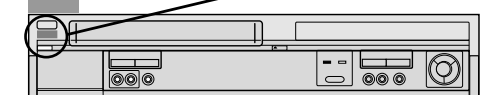
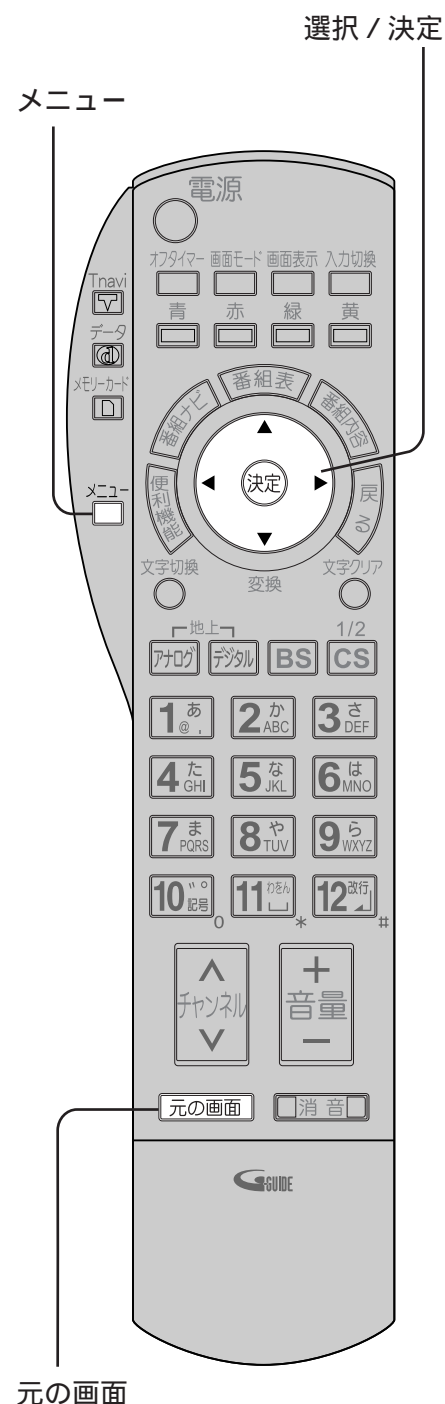
「番組タイトル情報」について

●松下製の一部DVDレコーダーで録画予約を行うと、録画予約情報の他に番組タイトルの情報が送られます。
●この情報を受信して表示できるかどうかの詳細は、お手持ちのDVDレコーダーの取扱説明書をご覧の上、ご確認ください。

便利な予約(Irシステム)をお使いいただける機器　接続機器名（2005年8月現在）

録画機器の種類	録画の方法	
日立製または他社製のDVDレコーダーやビデオデッキ ※1 対象のメーカー	Irシステムで接続	「連動予約」 （デジタル放送のみ）
松下製のDVDレコーダーやビデオデッキ ※2 対象の製品		「タイマー予約」
上記以外の録画機器	Irシステムを使わずに本機と録画機器で別々に録画予約の設定を行う 通常の予約 （デジタル放送のみ）	

※1：●本機で設定できる録画機器メーカーは、日立、松下、ビクター、東芝、三菱、三洋、シャープ、ソニー、アイワ、NECのビデオデッキおよび日立、松下、パイオニアのDVDレコーダー及び、一部の日立製HDD／DVDレコーダーです。（※一部、使用できない製品もあります。）
●以下の録画機器のメーカー設定はメーカー名を「松下」に設定してご使用ください。
日立製DVDレコーダー：DV-RX2000／3000／4000／5000／7000
日立製ビデオ／DVDレコーダー：DV-RV7000（ただし、ビデオ側で録画する場合は「日立」に設定します。）
日立製HDD／DVDレコーダー：DV-AS55、DV-DS160（DV-DS160はタイマー予約には対応していません。）
●日立製HDD／DVDレコーダー「DV-DS160」のHDD録画（DVDには対応していません。）
●以下の録画機器は、録画予約時、録画機器本体の電源を切らないでください。
日立製DVDレコーダー：DV-RX7000、
日立製ビデオ／DVDレコーダー：DV-RV7000（ただし、ビデオ側で録画する場合は、電源を切っておかないと録画できません）
●以下の録画機器は本機のIrシステムではご使用できません。
日立製ビデオ：VF-3、ビデオ／DVDプレーヤー：DV-PF2／3／7／8、HDD／DVDプレーヤー：DV-HD300、ビデオ／DVDレコーダー：DV-RV8500、HDD／DVDレコーダー：MS-DS250／400
※2：1995年以後発売のタイマー予約付ビデオデッキおよびDVDレコーダー（一部使用できない製品もあります。）

Irシステムケーブルの接続について

お使いのDVDレコーダー(またはビデオデッキ)のリモコン受光部の位置を、ご確認ください。（機器により異なります）

接続が終わったら、Irシステムの設定をしてください
（☞100ページ）

● 貼り付ける個所のゴミやほこりは、しっかり取り除いてください。
● 付属の両面テープは接着力が強いため、棚などに貼り付けたあと、無理にはがすと板の表面を傷めることがありますので、ご注意ください。

Irシステムの設定

1 「メニュー」を押し、「初期設定」を選ぶ

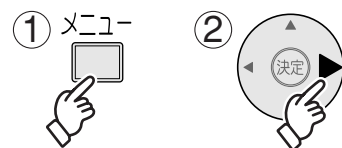
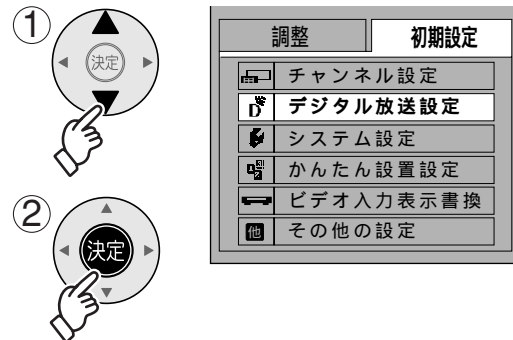
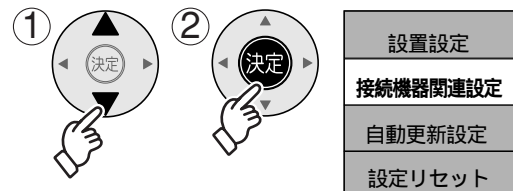
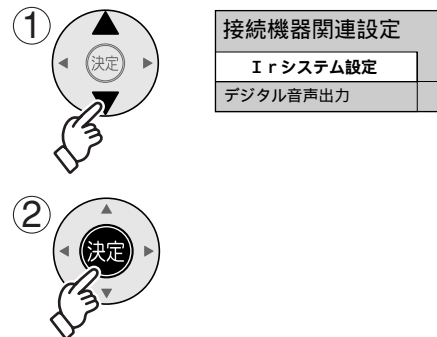
① メニュー
②
2 「デジタル放送設定」を選び、決定を押す

①
②

3 「接続機器関連設定」を選び、決定を押す

①
②
設置設定
接続機器関連設定
自動更新設定
設定リセット

4 「Irシステム設定」を選び、決定を押す

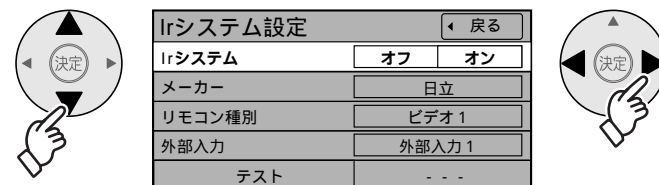
①
②
接続機器関連設定
Ｉｒシステム設定
デジタル音声出力

（右ページへ続く ☞）

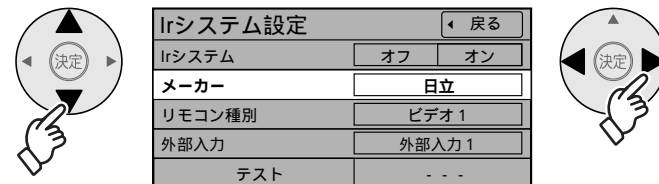
Irシステムで接続した機器を

使えるように設定する

- Irシステム
- メーカー
- リモコン種別
- 外部入力
- テスト

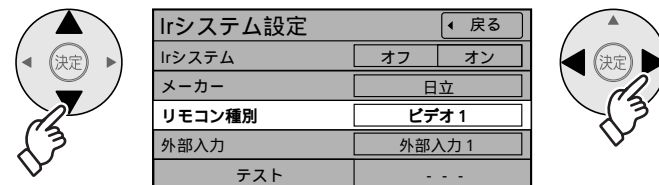
5 「Irシステム」を選び「オン」にする

Irシステム設定	戻る	
Irシステム	オフ	オン
メーカー	日立	
リモコン種別	ビデオ1	
外部入力	外部入力1	
テスト	―――	

6 「メーカー」を選び、接続した機器のメーカーを選ぶ

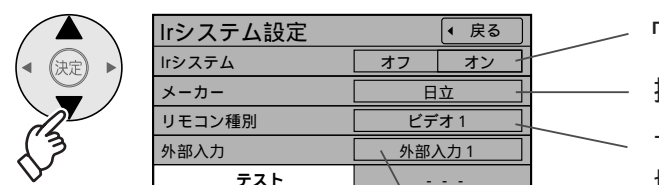
Irシステム設定	戻る	
Irシステム	オフ	オン
メーカー	日立	
リモコン種別	ビデオ1	
外部入力	外部入力1	
テスト	―――	

設定できるメーカー（録画機器）
●99ページをご覧ください。

※一部、使用できない商品もあります。

7 「リモコン種別」を選び、種別を選ぶ

Irシステム設定	戻る	
Irシステム	オフ	オン
メーカー	日立	
リモコン種別	ビデオ1	
外部入力	外部入力1	
テスト	―――	

●メーカーによってはリモコン種別が複数あります。手順8のテストを実行しても機器が動作しない場合は、他のリモコン種別に切り換えてみてください。

8 「テスト」を選び、決定を押す

Irシステム設定	戻る	
Irシステム	オフ	オン
メーカー	日立	
リモコン種別	ビデオ1	
外部入力	外部入力1	
テスト	―――	

●「オン」にする

●接続した機器のメーカーを選ぶ

●下記のテストで、うまく動作しないときに切り換える

●日立製のDVDレコーダー：DV-RX2000／3000／4000／5000／7000、ビデオ／DVDレコーダー：DV-RV7000、HDD／DVDレコーダー：DV-AS55または、松下製ビデオデッキまたはDVDレコーダーで「タイマー予約」するときのみ、設定してください。
→本機に接続した、ビデオデッキ／DVDレコーダー側の外部入力端子の番号（1、2、3）に合わせる。（他メーカーの機器では設定できません）

●「送信中」と表示され、電源「入」「切」のリモコン信号がくり返し送信されます。
（録画機器の電源が「入」「切」するか、確認する）

■正しく動作したときは
→●決定ボタンを押して設定終了（くり返し送信が終了）

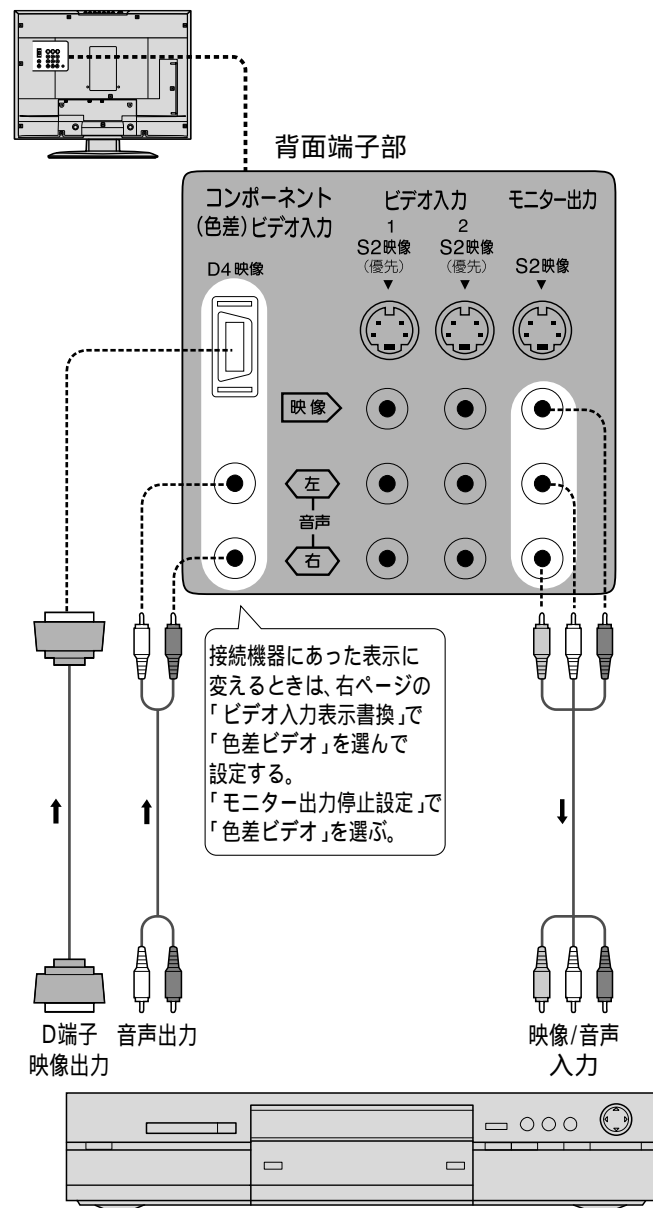
■録画機器の電源が「入」「切」しないときは
→●Irシステムケーブルの接続、取り付けを確認する。（☞99ページ）
●リモコン種別を変える。（手順7）

（終わったら 元の画面 を押す）

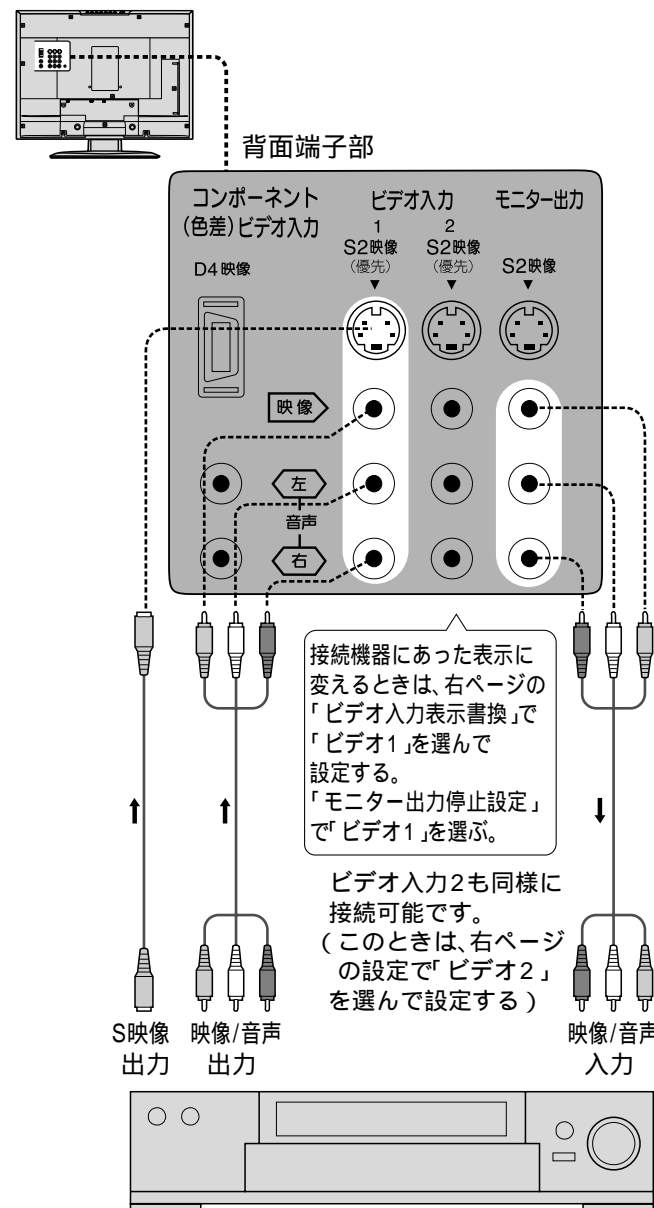
●タイマー予約を行うときは録画機器の時刻とチャンネル設定は、本機に合わせてください。
●「Irシステム設定」を変更する場合は、事前に予約を全て取り消してください。（☞36ページ）
●DVDレコーダーとビデオデッキの複合機の場合、DVDレコーダーまたはビデオデッキのどちらかの「リモコン種別」が設定できます。例えば「DVDレコーダー1」に設定すると、ビデオ機能に対してはIrシステムを使っての予約はできません。

録画機器の接続と設定

●接続コードは市販品をお使いください。（☞ 97ページ）　●音声コードは必ず接続してください。

D端子付きの録画機器の接続（例）

例：DVDレコーダー

D端子のない録画機器の接続（例）

●ビデオ入力2も同様に接続可能です。（このときは、右ページの設定で「ビデオ2」を選んで設定する）

例：VHSビデオデッキ

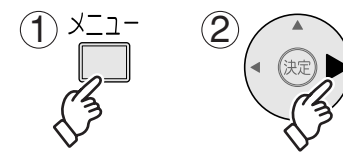
■モニター出力端子（1組）

●ビデオデッキなどの「映像」と「音声」の入力端子に接続します。
●予約録画中は、そのチャンネルの映像、音声を出力します。
●以下の信号を出力します。
- 本機で受信できる放送
- ビデオ入力1～2に接続した各機器の映像、音声
- コンポーネント（色差）ビデオ入力に接続した機器の音声（映像信号は出ません）

ご注意

●**S2映像出力端子からは、地上アナログ放送およびビデオ入力の「映像」端子に入力した信号は出力されません。これらを録画される場合は、本機のS2映像出力端子を録画機器に接続しないでください。**
（デジタル放送は出力されます）
●SDメモリーカードの静止画像を見ているときは、映像信号は出力されません。

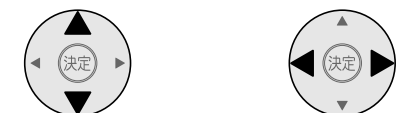
お知らせ

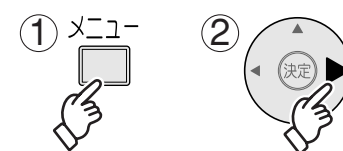
●ハイビジョン放送も地上アナログ放送と同等の画質で録画されます。
●接続機器にD端子がなく、コンポーネント信号のみの場合は、市販品のD端子-ピン映像コード（☞ 97ページ）で接続できます。

入力端子に接続した機器に合わせて表示を変える　ビデオ入力表示書換

1 「メニュー」を押し、「初期設定」を選ぶ

2 「ビデオ入力表示書換」を選び、決定を押す

録画（再生）機器を接続した
ビデオ入力端子を選び、機器に合わせて表示を選ぶ

ビデオ入力表示書換設定	
ビデオ1	VTR
ビデオ2	ビデオ2
色差ビデオ	色差ビデオ

● ▶を押すたびに切り換わります。

（終わったら 元の画面 を押す）

接続した録画機器（☞ 左ページ）の映像・音声のモニター出力を停止する　モニター出力停止設定

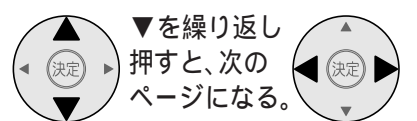
●ハウリング（ブー音）や映像発振の防止のため。

1 「メニュー」を押し、「初期設定」を選ぶ

2 「その他の設定」を選び、決定を押す

「モニター出力停止設定」を選び、録画機器と接続した入力端子を選ぶ

（工場出荷時は「ビデオ1」）

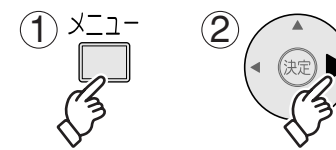
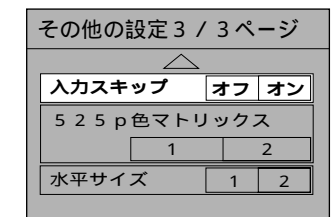
▼を繰り返し押すと、次のページになる。

ビデオ 1～2 、 色差ビデオ から選ぶ。
しない 停止させないとき。

（終わったら 元の画面 を押す）

再生専用機器の接続と設定

●接続コードは市販品です。（☞97ページ）　●音声コードは必ず接続してください。

DVDプレーヤーやビデオなどの接続（背面端子部）

■D端子付きの再生専用機器の接続（例）　■D端子のない再生専用機器の接続（例）

●ビデオ入力1も同様に接続可能です。（このときは、103ページの設定で「ビデオ1」を選んで設定する）

●ビデオ入力端子に接続した機器に合わせて表示を換える「ビデオ入力表示書換」を行うには（☞103ページ）

■コンポーネント（色差）ビデオ入力端子

（色差ビデオ）

●ビデオデッキなどの「D1～D4映像」と「音声」の出力端子に接続します。

D4映像入力端子

●「S2映像」入力端子よりも、さらに色のにじみが少なく高画質に再生できます。
●「D1～D4映像」のいずれかの端子と接続します。
●ビデオデッキなどの「Y、PB、PR」「Y、CB、CR」「Y、B-Y、R-Y」などの出力端子とは、D端子ピンケーブル（市販品）で接続できます。
●**対応している信号：**
525i（480i）、525p（480p）、1125i（1080i）、750p（720p）
●「D4映像」入力端子に接続するときは、音声入力端子にも同時に接続してください。

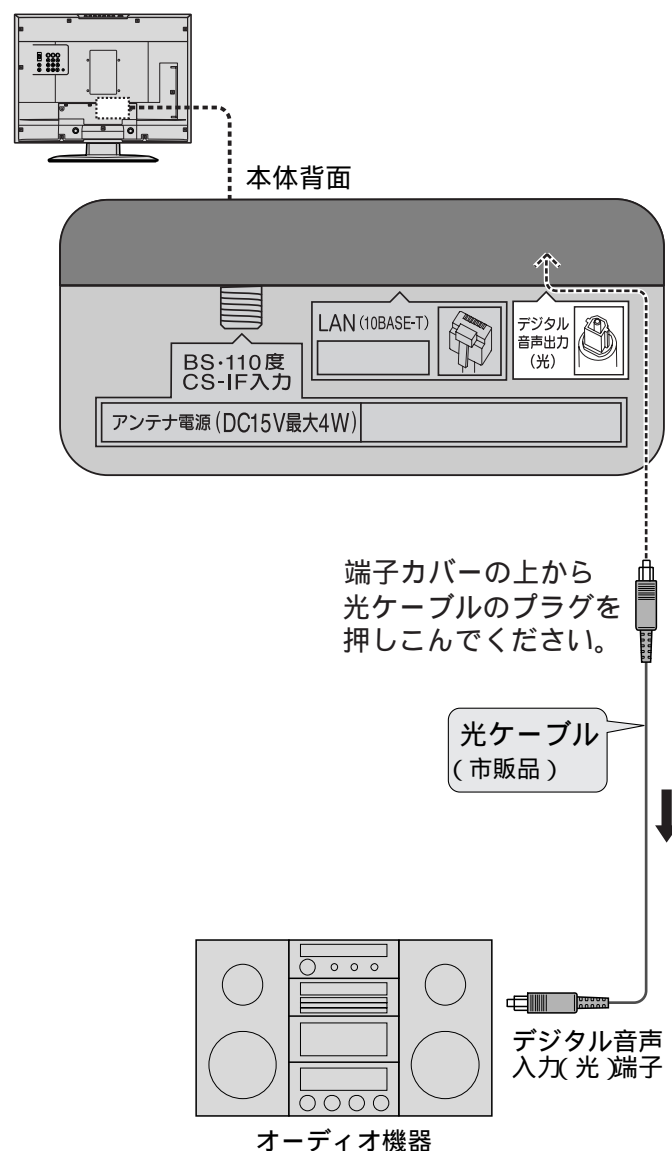
■ビデオ入力端子

（背面：ビデオ1～2）

●ビデオデッキなどの映像と音声の出力端子に接続します。

S2映像入力端子

●「映像」入力端子よりも、色のにじみが少なく、高画質に再生できます。
●再生機器の「S」「S1」「S2」出力端子と接続します。
- S端子　：色のにじみが少ない
- S1端子：Sにワイドテレビ対応を追加
- S2端子：S1にワイドクリアビジョン対応を追加

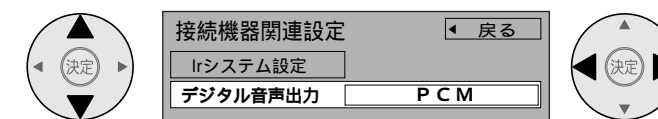
●「S2映像」入力端子と「映像」入力端子を両方接続すると、「S2映像」の画像が映ります。
●「S2映像」入力端子に接続するときは、音声入力端子にも同時に接続してください。

光ケーブル対応 オーディオ機器の接続と設定

接続

設定

(右の選択へ続く ☞)

AAC対応の
オーディオ機器を接続したとき
デジタル音声出力

「デジタル音声出力」を選び、「AAC」または「自動」を選ぶ

PCM	オーディオ機器がAACフォーマットに対応していないとき。(工場出荷時)
AAC	AACの番組のときは、常に「AAC」出力。(AAC以外の番組のときは「PCM」出力)
自動	サラウンド・ステレオ番組のときのみ自動的に「AAC」出力に切り換える。

お知らせ

●「AAC」にすると、字幕放送やデータ放送の効果音が、デジタル音声出力(光)端子から出力されません。「PCM」にするか、モニター出力の音声端子をご使用ください。
●地上アナログ放送や、ビデオ入力端子1～2、色差ビデオ入力端子に接続した機器を視聴中は、設定とは関係なく、常時「PCM」出力します。
●AAC対応のオーディオ機器を接続する場合、「PCM」と「AAC」の入力に対し自動切換機能のあるものをおすすめします。

(終わったら 元の画面 を押す)

■予約実行中の音声出力について

●デジタル放送の予約録画実行中は、録画中の番組の音声を出力します。
●上記の「デジタル音声出力」は「PCM」にしてください。
(「自動」にしていると、3ch以上のステレオ放送ではAAC出力になります)

■接続できるオーディオ機器

●デジタル音声入力(光)端子を持ち、PCMまたはAAC対応でサンプリングレートコンバーター内蔵のMDやアンプなどのオーディオ機器。
●本機のデジタル音声出力(光)端子は、デジタル放送の信号をそのまま出力していますので、サンプリングレートコンバーターのないオーディオ機器は使用できません。
●AACとは、音声符号化の規格の一つです。AACは、CD(コンパクトディスク)並みの音質データを約1／12にまで圧縮できます。また、5.1チャンネルのサラウンド音声や多言語再生を行うこともできます。
●オーディオ機器の説明書も、よくお読みください。

地上アナログ放送チャンネル一覧表（市外局番入力）

●チャンネル設定で入力された市外局番は、自動的に以下66地域の中で近い市外局番に変換され、その地域の各放送局が設定されます。※一部の地域は自動変換されない場合があります。
●お住まいの地域の受信チャンネルが表に記載の都市名（市外局番）に一致しない場合は、ふだんご覧になる放送局が最も多く含まれる市外局番を入力してください。

リモコンボタンと受信チャンネル・表示チャンネル・放送局名（1〜5）

都道府県	都市	市外局番	1			2			3			4			5		
			受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH	放送局名
北海道	札幌	011	1	1	HBCテレビ				3	3	NHK総合札幌	17	17	TV北海道	5	5	STVテレビ
	旭川	0166				2	2	NHK教育札幌				33	33	TV北海道			
	北見	0157				2	2	NHK教育札幌									
	帯広	0155	34	34	HTBテレビ							4	4	NHK総合札幌			
	釧路	0154				2	2	NHK教育札幌				29	29	TV北海道			
	室蘭	0143				2	2	NHK教育札幌				29	29	TV北海道			
	函館	0138	21	21	TV北海道	27	27	UHBテレビ	35	35	HTBテレビ	4	4	NHK総合札幌			
青森	青森	017	1	1	青森放送				3	3	NHK総合青森				5	5	NHK教育青森
	八戸	0178										31	31	青森朝日放送			
岩手	盛岡	019	1	1	東北放送	33	33	めんこいテレビ	35	35	テレビ岩手	4	4	NHK総合盛岡	31	31	IATテレビ
宮城	仙台	022	1	1	東北放送				3	3	NHK総合仙台				5	5	NHK教育仙台
秋田	秋田	018				2	2	NHK教育秋田							31	31	秋田朝日放送
	大館	0186	1	1	青森放送							4	4	NHK総合秋田	59	59	秋田朝日放送
山形	山形	023										4	4	NHK教育山形	30	30	さくらんぼ
	鶴岡	0235	1	1	山形放送				3	3	NHK総合山形				24	24	さくらんぼ
福島	福島	024	1	1	東北放送	2	2	NHK教育福島				31	31	テレビユー福島			
	会津若松	0242	1	1	NHK総合福島				3	3	NHK教育福島	47	47	テレビユー福島			
	いわき	0246				32	32	テレビユー福島				4	4	NHK総合福島			
茨城	水戸	029	44	1	NHK総合東京	14	14	MXテレビ	46	3	NHK教育東京	42	4	日本テレビ	16	16	放送大学
栃木	宇都宮	028	51	1	NHK総合東京	14	14	MXテレビ	49	3	NHK教育東京	53	4	日本テレビ	31	31	とちぎテレビ
群馬	前橋	027	52	1	NHK総合東京	14	14	MXテレビ	50	3	NHK教育東京	54	4	日本テレビ	48	48	群馬テレビ
埼玉	さいたま	048	1	1	NHK総合東京	14	14	MXテレビ	3	3	NHK教育東京	4	4	日本テレビ	16	16	放送大学
千葉	千葉	043	1	1	NHK総合東京	14	14	MXテレビ	3	3	NHK教育東京	4	4	日本テレビ	16	16	放送大学
東京	東京	03	1	1	NHK総合東京	14	14	MXテレビ	3	3	NHK教育東京	4	4	日本テレビ	16	16	放送大学
神奈川	横浜	045	1	1	NHK総合東京	14	14	MXテレビ	3	3	NHK教育東京	4	4	日本テレビ	16	16	放送大学
新潟	新潟	025							21	21	新潟テレビ21	29	29	テレビ新潟	5	5	新潟放送
富山	富山	0764	1	1	北日本放送	6	6	MROテレビ	3	3	NHK総合富山	37	37	石川テレビ			
石川	金沢	076	1	1	北日本放送				34	34	富山テレビ	4	4	NHK総合金沢			
福井	福井	0776							3	3	NHK教育福井						
山梨	甲府	055	1	1	NHK総合甲府				3	3	NHK教育甲府	4	4	日本テレビ	5	5	山梨放送
長野	長野	026				2	2	NHK総合長野				20	20	長野朝日放送			
	飯田	0265	44	44	長野朝日放送				3	3	NHK教育長野	4	4	NHK総合長野			
岐阜	岐阜	058	1	1	東海テレビ				39	3	NHK総合名古屋				5	5	CBCテレビ
静岡	静岡	054				2	2	NHK教育静岡				31	31	静岡第一テレビ			
	浜松	053	1	1	東海テレビ	30	30	静岡第一テレビ				4	4	NHK総合静岡	5	5	CBCテレビ
愛知	名古屋	052	1	1	東海テレビ				3	3	NHK総合名古屋				5	5	CBCテレビ
三重	津	059	1	1	東海テレビ	25	25	テレビ愛知	31	3	NHK総合名古屋	4	4	毎日放送	5	5	CBCテレビ
滋賀	大津	077				28	28	NHK総合大阪				36	4	毎日放送			
京都	京都	075				32	2	NHK総合大阪	19	19	テレビ大阪	4	4	毎日放送			
大阪	大阪	06				2	2	NHK総合大阪	19	19	テレビ大阪	4	4	毎日放送			
兵庫	神戸	078				28	2	NHK総合大阪	36	36	サンテレビ	31	4	毎日放送	19	19	テレビ大阪
奈良	奈良	0742				2	2	NHK総合大阪	19	19	テレビ大阪	4	4	毎日放送	51	51	NHK総合大阪
和歌山	和歌山	073				32	2	NHK総合大阪				42	4	毎日放送	30	30	テレビ和歌山
鳥取	鳥取	0857	1	1	日本海テレビ				3	3	NHK総合鳥取	4	4	NHK教育鳥取			
島根	松江	0852	30	30	日本海テレビ												
	浜田	0855				2	2	NHK総合松江	54	54	日本海テレビ				5	5	山陰放送
岡山	岡山	086	35	35	OHKテレビ	23	23	テレビせとうち	3	3	NHK教育岡山				5	5	NHK総合岡山
広島	広島	082	31	31	テレビ新広島				3	3	NHK総合広島	4	4	中国放送			
	福山	084	54	54	テレビ新広島				3	3	NHK教育広島				5	5	NHK総合広島
山口	山口	083	1	1	NHK教育山口	2	2	KBCテレビ	23	23	TVQ九州放送	28	28	山口朝日放送	5	5	大分放送
徳島	徳島	088	1	1	四国放送	19	19	テレビ大阪	3	3	NHK総合徳島	4	4	毎日放送	55	55	テレビ和歌山
香川	高松	087	19	19	テレビせとうち				39	39	NHK教育高松	4	4	毎日放送	37	37	NHK総合高松
愛媛	松山	089	23	23	テレビせとうち	2	2	NHK教育松山	12	12	広島テレビ	35	35	広島ホーム	31	31	テレビ新広島
	新居浜	0897	23	23	テレビせとうち	2	2	NHK総合松山	12	12	広島テレビ	4	4	NHK教育松山	31	31	テレビ新広島
高知	高知	0888										4	4	NHK総合高知			
福岡	福岡	092	1	1	KBCテレビ	36	36	サガテレビ	3	3	NHK総合福岡	4	4	RKB毎日放送	19	19	TVQ九州放送
	北九州	093				2	2	KBCテレビ	35	35	FBSテレビ	36	36	サガテレビ	23	23	TVQ九州放送
佐賀	佐賀	0952	57	57	KBCテレビ	40	40	NHK教育佐賀	52	52	FBSテレビ	36	36	サガテレビ	14	14	TVQ九州放送
長崎	長崎	095	1	1	NHK教育長崎	57	57	KBCテレビ	3	3	NHK総合長崎	4	4	RKB毎日放送	5	5	長崎放送
熊本	熊本	096	1	1	KBCテレビ	2	2	NHK教育熊本	16	16	熊本朝日放送	22	22	KKTテレビ	5	5	長崎放送
大分	大分	097	1	1	KBCテレビ				3	3	NHK総合大分	4	4	RKB毎日放送	5	5	大分放送
宮崎	宮崎	0985	1	1	南日本放送				35	35	テレビ宮崎						
	延岡	0982				2	2	NHK教育宮崎				4	4	NHK総合宮崎			
鹿児島	鹿児島	099	1	1	南日本放送	34	34	テレビ熊本	3	3	NHK総合鹿児島	35	35	テレビ宮崎	5	5	NHK教育鹿児島
	阿久根	0996	17	17	鹿児島読売	34	34	テレビ熊本				23	23	鹿児島放送			
沖縄	那覇	098	28	28	琉球朝日放送	2	2	NHK総合沖縄									

受信チャンネル設定のご参考に…

■表の見かた

■リモコンボタン
リモコンのチャンネルボタンの番号
■表示チャンネル
テレビ画面に表示されるチャンネルの番号
■受信チャンネル
放送局からの電波を受信するために合わせるチャンネルの番号

（2005年8月現在）

リモコンボタンと受信チャンネル・表示チャンネル・放送局名（6〜12）

都道府県	都市	市外局番	6			7			8			9			10			11			12		
			受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH	放送局名
北海道	札幌	011							27	27	UHBテレビ				35	35	HTBテレビ				12	12	NHK教育札幌
	旭川	0166				7	7	STVテレビ	37	37	UHBテレビ	9	9	NHK総合札幌	39	39	HTBテレビ	11	11	HBCテレビ			
	北見	0157				7	7	STVテレビ	59	59	UHBテレビ	9	9	NHK総合札幌	61	61	HTBテレビ	53	53	HBCテレビ			
	帯広	0155	6	6	HBCテレビ				32	32	UHBテレビ				10	10	STVテレビ				12	12	NHK教育札幌
	釧路	0154				7	7	STVテレビ	41	41	UHBテレビ	9	9	NHK総合札幌	39	39	HTBテレビ	11	11	HBCテレビ			
	室蘭	0143				7	7	STVテレビ	37	37	UHBテレビ	9	9	NHK総合札幌	39	39	HTBテレビ	11	11	HBCテレビ			
	函館	0138	6	6	HBCテレビ										10	10	NHK教育札幌				12	12	STVテレビ
青森	青森	017							27	27	UHBテレビ				34	34	青森朝日放送	35	35	HTBテレビ	38	38	青森テレビ
	八戸	0178				7	7	NHK教育青森				9	9	NHK総合青森				11	11	青森放送	33	33	青森テレビ
岩手	盛岡	019	6	6	IBCテレビ	34	34	ミヤギテレビ	8	8	NHK教育盛岡				32	32	東日本放送				12	12	仙台放送
宮城	仙台	022				32	32	東日本放送				34	34	ミヤギテレビ							12	12	仙台放送
秋田	秋田	018										9	9	NHK総合秋田				11	11	秋田放送	37	37	秋田テレビ
	大館	0186	6	6	秋田放送				8	8	NHK教育秋田										57	57	秋田テレビ
山形	山形	023	36	36	テレビユー山形				8	8	NHK総合山形				10	10	山形放送				38	38	山形テレビ
	鶴岡	0235	6	6	NHK教育山形				22	22	テレビユー山形										39	39	山形テレビ
福島	福島	024	33	33	福島中央テレビ	32	32	東日本放送	34	34	ミヤギテレビ	9	9	NHK総合福島	35	35	福島放送	11	11	福島テレビ	12	12	仙台放送
	会津若松	0242	6	6	福島テレビ	32	32	東日本放送	37	37	福島中央テレビ	34	34	ミヤギテレビ	41	41	福島放送				12	12	仙台放送
	いわき	0246	34	34	福島中央テレビ				8	8	福島テレビ				10	10	NHK教育福島				36	36	福島放送
茨城	水戸	029	40	6	TBSテレビ				38	8	フジテレビ	39	46	千葉テレビ	36	10	テレビ朝日				32	12	テレビ東京
栃木	宇都宮	028	55	6	TBSテレビ				57	8	フジテレビ				41	10	テレビ朝日				44	12	テレビ東京
群馬	前橋	027	56	6	TBSテレビ	40	16	放送大学	58	8	フジテレビ	38	38	テレビ埼玉	60	10	テレビ朝日				62	12	テレビ東京
埼玉	さいたま	048	6	6	TBSテレビ	38	38	テレビ埼玉	8	8	フジテレビ	46	46	千葉テレビ	10	10	テレビ朝日	48	48	群馬テレビ	12	12	テレビ東京
千葉	千葉	043	6	6	TBSテレビ	42	42	tvk	8	8	フジテレビ	46	46	千葉テレビ	10	10	テレビ朝日	38	38	テレビ埼玉	12	12	テレビ東京
東京	東京	03	6	6	TBSテレビ	42	42	tvk	8	8	フジテレビ	46	46	千葉テレビ	10	10	テレビ朝日	38	38	テレビ埼玉	12	12	テレビ東京
神奈川	横浜	045	6	6	TBSテレビ	42	42	tvk	8	8	フジテレビ				10	10	テレビ朝日				12	12	テレビ東京
新潟	新潟	025							8	8	NHK総合新潟				35	35	新潟総合テレビ				12	12	NHK教育新潟
富山	富山	0764	32	32	チューリップ										10	10	NHK教育富山				34	34	富山テレビ
石川	金沢	076	6	6	MROテレビ	25	25	北陸朝日放送	8	8	NHK教育金沢				33	33	テレビ金沢				37	37	石川テレビ
福井	福井	0776	6	6	MROテレビ							9	9	NHK総合福井				11	11	福井放送	39	39	福井テレビ
山梨	甲府	055	37	37	テレビ山梨	6	6	TBSテレビ	8	8	フジテレビ				10	10	テレビ朝日				12	12	テレビ東京
長野	長野	026	30	30	テレビ信州							9	9	NHK教育長野	38	38	長野放送	11	11	信越放送			
	飯田	0265	6	6	信越放送				42	42	テレビ信州				40	40	長野放送						
岐阜	岐阜	058	25	25	テレビ愛知	37	37	岐阜テレビ	33	33	三重テレビ	9	9	NHK教育名古屋				11	11	メ〜テレ	35	35	中京テレビ
静岡	静岡	054	33	33	静岡朝日テレビ							9	9	NHK総合静岡				11	11	SBSテレビ	35	35	テレビ静岡
	浜松	053	6	6	SBSテレビ	25	25	テレビ愛知	8	8	NHK教育静岡				28	28	静岡朝日テレビ				34	34	テレビ静岡
愛知	名古屋	052	37	37	岐阜テレビ	35	35	中京テレビ	33	33	三重テレビ	9	9	NHK教育名古屋				11	11	メ〜テレ	25	25	テレビ愛知
三重	津	059	6	6	ABCテレビ	33	33	三重テレビ	8	8	関西テレビ	9	9	NHK教育名古屋	10	10	読売テレビ	11	11	メ〜テレ	35	35	中京テレビ
滋賀	大津	077	38	6	ABCテレビ	34	34	京都テレビ	40	8	関西テレビ	30	30	びわ湖放送	42	10	読売テレビ				46	46	NHK教育大阪
京都	京都	075	6	6	ABCテレビ	34	34	京都テレビ	8	8	関西テレビ	36	36	サンテレビ	10	10	読売テレビ				12	12	NHK教育大阪
大阪	大阪	06	6	6	ABCテレビ	34	34	京都テレビ	8	8	関西テレビ	36	36	サンテレビ	10	10	読売テレビ				12	12	NHK教育大阪
兵庫	神戸	078	41	6	ABCテレビ				43	8	関西テレビ				47	10	読売テレビ				45	12	NHK教育大阪
奈良	奈良	0742	6	6	ABCテレビ	34	34	京都テレビ	8	8	関西テレビ	36	36	サンテレビ	10	10	読売テレビ	55	55	奈良テレビ	12	12	NHK教育大阪
和歌山	和歌山	073	44	6	ABCテレビ				46	8	関西テレビ				48	10	読売テレビ				25	12	NHK教育大阪
鳥取	鳥取	0857													22	22	山陰放送				24	24	山陰中央テレビ
島根	松江	0852	6	6	NHK総合松江				34	34	山陰中央テレビ				10	10	山陰放送				12	12	NHK教育松江
	浜田	0855							58	58	山陰中央テレビ	9	9	NHK教育松江									
岡山	岡山	086				25	25	瀬戸内海放送				9	9	西日本放送				11	11	山陽放送			
広島	広島	082				7	7	NHK教育広島				35	35	広島ホーム							12	12	広島テレビ
	福山	084				7	7	中国放送				57	57	広島ホーム				11	11	広島テレビ			
山口	山口	083				38	38	テレビ山口	8	8	RKB毎日放送	9	9	NHK総合山口	10	10	テレビ西日本	11	11	山口放送	35	35	FBSテレビ
徳島	徳島	088	6	6	ABCテレビ	36	36	サンテレビ	8	8	関西テレビ				10	10	読売テレビ				38	12	NHK教育徳島
香川	高松	087	6	6	ABCテレビ	33	33	瀬戸内海放送	8	8	関西テレビ	9	9	西日本放送	10	10	読売テレビ	29	29	山陽放送	31	31	OHKテレビ
愛媛	松山	089	6	6	NHK総合松山	25	25	愛媛朝日テレビ	29	29	あいテレビ	9	9	西日本放送	10	10	南海放送	11	11	山陽放送	37	37	テレビ愛媛
	新居浜	0897	6	6	南海放送	33	33	瀬戸内海放送	27	27	あいテレビ	9	9	西日本放送	14	14	愛媛朝日テレビ	11	11	山陽放送	36	36	テレビ愛媛
高知	高知	0888	6	6	NHK教育高知				8	8	高知放送				38	38	テレビ高知	40	40	高知さんさん			
福岡	福岡	092	6	6	NHK教育福岡							9	9	テレビ西日本				11	11	RKKテレビ	37	37	FBSテレビ
	北九州	093	6	6	NHK総合福岡				8	8	RKB毎日放送				10	10	テレビ西日本	11	11	RKKテレビ	12	12	NHK教育福岡
佐賀	佐賀	0952	34	34	テレビ熊本	5	5	長崎放送	48	48	RKB毎日放送	38	38	NHK総合佐賀	60	60	テレビ西日本	11	11	RKKテレビ	37	37	テレビ長崎
長崎	長崎	095	34	34	テレビ熊本	25	25	長崎国際テレビ	9	9	テレビ西日本	27	27	長崎文化放送	11	11	RKKテレビ	37	37	テレビ長崎	22	22	KKTテレビ
熊本	熊本	096	34	34	テレビ熊本	37	37	テレビ長崎	36	36	サガテレビ	9	9	NHK総合熊本	19	19	TVQ九州放送	11	11	RKKテレビ	4	4	RKB毎日放送
大分	大分	097	10	10	南海放送	36	36	テレビ大分	37	37	FBSテレビ	24	24	大分朝日放送	19	19	TVQ九州放送	9	9	テレビ西日本	12	12	NHK教育大分
宮崎	宮崎	0985				32	32	鹿児島放送	8	8	NHK総合宮崎	38	38	鹿児島テレビ	10	10	宮崎放送				12	12	NHK教育宮崎
	延岡	0982	6	6	宮崎放送				39	39	テレビ宮崎												
鹿児島	鹿児島	099	10	10	宮崎放送	32	32	鹿児島放送	22	22	KKTテレビ	38	38	鹿児島テレビ	16	16	熊本朝日放送	30	30	鹿児島読売			
	阿久根	0996	35	35	鹿児島テレビ	22	22	KKTテレビ	8	8	NHK総合鹿児島	16	16	熊本朝日放送	10	10	南日本放送	11	11	RKKテレビ	12	12	NHK教育鹿児島
沖縄	那覇	098							8	8	沖縄テレビ				10	10	琉球放送				12	12	NHK教育沖縄

地上デジタル放送チャンネル一覧表（地域名入力）

●かんたん設置設定（☞ 71ページ）で選択された地域の、放送局とチャンネル番号の組み合わせは、下表のようになります。他地域の放送を受信されたときは、下表のようにならない場合があります。
●割り当てられた放送が実際に開始される時期は地域により異なります。また放送の開始時は地上アナログ放送との混信を避けるために、小さい出力で放送されるため受信できるエリアが限定されます。

■表の見方

徳島	
③	NHK総合・徳島
2	NHK教育・徳島
1	四国放送

徳島 ― お住まいの地域
③ ― チャンネル番号
NHK教育・徳島 ― 放送局名

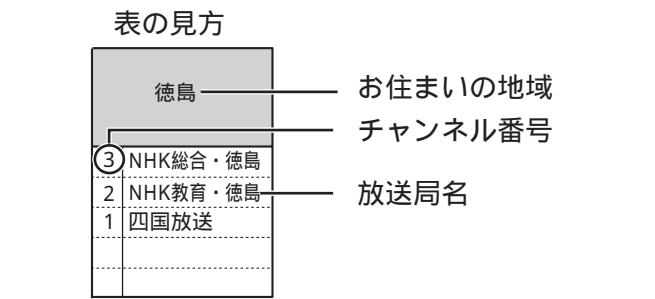
（2005年8月現在）

お住まいの地域	北海道(札幌)	北海道(函館)	北海道(旭川)	北海道(帯広)	北海道(釧路)	北海道(北見)	北海道(室蘭)
放送局名	3 NHK総合・札幌	3 NHK総合・函館	3 NHK総合・旭川	3 NHK総合・帯広	3 NHK総合・釧路	3 NHK総合・北見	3 NHK総合・室蘭
	2 NHK教育・札幌	2 NHK教育・函館	2 NHK教育・旭川	2 NHK教育・帯広	2 NHK教育・釧路	2 NHK教育・北見	2 NHK教育・室蘭
	1 HBC札幌	1 HBC函館	1 HBC旭川	1 HBC帯広	1 HBC釧路	1 HBC北見	1 HBC室蘭
	5 STV札幌	5 STV函館	5 STV旭川	5 STV帯広	5 STV釧路	5 STV北見	5 STV室蘭
	6 HTB札幌	6 HTB函館	6 HTB旭川	6 HTB帯広	6 HTB釧路	6 HTB北見	6 HTB室蘭
	8 UHB札幌	8 UHB函館	8 UHB旭川	8 UHB帯広	8 UHB釧路	8 UHB北見	8 UHB室蘭
	7 TVH札幌	7 TVH函館	7 TVH旭川	7 TVH帯広	7 TVH釧路	7 TVH北見	7 TVH室蘭

お住まいの地域	宮城	秋田	山形	岩手	福島	青森	東京
放送局名	3 NHK総合・仙台	1 NHK総合・秋田	1 NHK総合・山形	1 NHK総合・盛岡	1 NHK総合・福島	3 NHK総合・青森	1 NHK総合・東京
	2 NHK教育・仙台	2 NHK教育・秋田	2 NHK教育・山形	2 NHK教育・盛岡	2 NHK教育・福島	2 NHK教育・青森	2 NHK教育・東京
	1 TBCテレビ	4 ABS秋田放送	4 YBC山形放送	6 IBCテレビ	8 福島テレビ	1 RAB青森放送	4 日本テレビ
	8 仙台放送	8 AKT秋田テレビ	5 YTS山形テレビ	4 テレビ岩手	4 福島中央ﾃﾚﾋﾞ	6 ATV青森テレビ	6 TBS
	4 ミヤギテレビ	5 AAB秋田朝日放送	6 ﾃﾚﾋﾞﾕｰ山形	8 めんこいﾃﾚﾋﾞ	5 KFB福島放送	5 青森朝日放送	8 ﾌｼﾞﾃﾚﾋﾞｼﾞｮﾝ
	5 KHB東日本放送		8 さくらんぼﾃﾚﾋﾞ	5 岩手朝日ﾃﾚﾋﾞ	6 ﾃﾚﾋﾞﾕｰ福島		5 テレビ朝日
							7 テレビ東京
							9 東京MXﾃﾚﾋﾞ
							12 放送大学

お住まいの地域	神奈川	群馬	茨城	千葉	栃木	埼玉	長野
放送局名	1 NHK総合・東京	1 NHK総合・東京	1 NHK総合・水戸	1 NHK総合・東京	1 NHK総合・東京	1 NHK総合・東京	1 NHK総合・長野
	2 NHK教育・東京	2 NHK教育・東京	2 NHK教育・東京	2 NHK教育・東京	2 NHK教育・東京	2 NHK教育・東京	2 NHK教育・長野
	4 日本テレビ	4 日本テレビ	4 日本テレビ	4 日本テレビ	4 日本テレビ	4 日本テレビ	4 テレビ信州
	6 TBS	6 TBS	6 TBS	6 TBS	6 TBS	6 TBS	5 ABN長野朝日放送
	8 ﾌｼﾞﾃﾚﾋﾞｼﾞｮﾝ	8 ﾌｼﾞﾃﾚﾋﾞｼﾞｮﾝ	8 ﾌｼﾞﾃﾚﾋﾞｼﾞｮﾝ	8 ﾌｼﾞﾃﾚﾋﾞｼﾞｮﾝ	8 ﾌｼﾞﾃﾚﾋﾞｼﾞｮﾝ	8 ﾌｼﾞﾃﾚﾋﾞｼﾞｮﾝ	6 SBC信越放送
	5 テレビ朝日	5 テレビ朝日	5 テレビ朝日	5 テレビ朝日	5 テレビ朝日	5 テレビ朝日	8 NBS長野放送
	7 テレビ東京	7 テレビ東京	7 テレビ東京	7 テレビ東京	7 テレビ東京	7 テレビ東京	
	3 tvk	3 群馬テレビ	12 放送大学	3 ちばテレビ	3 とちぎテレビ	3 テレビ埼玉	
	12 放送大学	12 放送大学		12 放送大学	12 放送大学	12 放送大学	

お住まいの地域	新潟	山梨	大阪	京都	兵庫	和歌山	奈良
放送局名	1 NHK総合・新潟	1 NHK総合・甲府	1 NHK総合・大阪	1 NHK総合・京都	1 NHK総合・神戸	1 NHK総合・和歌山	1 NHK総合・奈良
	2 NHK教育・新潟	2 NHK教育・甲府	2 NHK教育・大阪	2 NHK教育・大阪	2 NHK教育・大阪	2 NHK教育・大阪	2 NHK教育・大阪
	6 BSN	4 YBS山梨放送	4 MBS毎日放送	4 MBS毎日放送	4 MBS毎日放送	4 MBS毎日放送	4 MBS毎日放送
	8 NST	6 UTY	6 ABCテレビ	6 ABCテレビ	6 ABCテレビ	6 ABCテレビ	6 ABCテレビ
	4 TeNYﾃﾚﾋﾞ新潟		8 関西テレビ	8 関西テレビ	8 関西テレビ	8 関西テレビ	8 関西テレビ
	5 新潟テレビ21		10 よみうりﾃﾚﾋﾞ	10 よみうりﾃﾚﾋﾞ	10 よみうりﾃﾚﾋﾞ	10 よみうりﾃﾚﾋﾞ	10 よみうりﾃﾚﾋﾞ
			7 テレビ大阪	5 KBS京都	3 サンテレビ	5 テレビ和歌山	9 奈良テレビ

お住まいの地域	滋賀	広島	岡山	香川	島根	鳥取	山口
放送局名	1 NHK総合・大津	1 NHK総合・広島	1 NHK総合・岡山	1 NHK総合・高松	3 NHK総合・松江	3 NHK総合・鳥取	1 NHK総合・山口
	2 NHK教育・大阪	2 NHK教育・広島	2 NHK教育・岡山	2 NHK教育・高松	2 NHK教育・松江	2 NHK教育・鳥取	2 NHK教育・山口
	4 MBS毎日放送	3 RCCテレビ	4 RNC西日本テレビ	4 RNC西日本テレビ	8 山陰中央ﾃﾚﾋﾞ	8 山陰中央ﾃﾚﾋﾞ	4 KRY山口放送
	6 ABCテレビ	4 広島テレビ	5 KSB瀬戸内海放送	5 KSB瀬戸内海放送	6 BSSテレビ	6 BSSテレビ	3 TYSﾃﾚﾋﾞ山口
	8 関西テレビ	5 広島ﾎｰﾑﾃﾚﾋﾞ	6 RSKテレビ	6 RSKテレビ	1 日本海テレビ	1 日本海テレビ	5 YAB山口朝日
	10 よみうりﾃﾚﾋﾞ	8 TSS	7 ﾃﾚﾋﾞせとうち	7 ﾃﾚﾋﾞせとうち			
	3 BBCびわ湖放送		8 OHKテレビ	8 OHKテレビ			

お住まいの地域	愛知	三重	岐阜	石川	静岡	福井	富山
放送局名	3 NHK総合・名古屋	3 NHK総合・津	3 NHK総合・岐阜	1 NHK総合・金沢	1 NHK総合・静岡	1 NHK総合・福井	3 NHK総合・富山
	2 NHK教育・名古屋	2 NHK教育・名古屋	2 NHK教育・名古屋	2 NHK教育・金沢	2 NHK教育・静岡	2 NHK教育・福井	2 NHK教育・富山
	1 東海テレビ	1 東海テレビ	1 東海テレビ	4 テレビ金沢	6 SBS	7 FBCテレビ	1 KNB北日本放送
	5 CBC	5 CBC	5 CBC	5 北陸朝日放送	8 テレビ静岡	8 福井テレビ	8 BBT富山テレビ
	6 メ〜テレ	6 メ〜テレ	6 メ〜テレ	6 MRO	4 静岡第一ﾃﾚﾋﾞ		6 ﾁｭｰﾘｯﾌﾟﾃﾚﾋﾞ
	4 中京テレビ	4 中京テレビ	4 中京テレビ	8 石川テレビ	5 静岡朝日ﾃﾚﾋﾞ		
	10 テレビ愛知	7 三重テレビ	8 岐阜テレビ				

お住まいの地域	愛媛	徳島	高知	福岡	熊本	長崎	鹿児島
放送局名	1 NHK総合・松山	3 NHK総合・徳島	1 NHK総合・高知	3 NHK総合・福岡	1 NHK総合・熊本	1 NHK総合・長崎	3 NHK総合・鹿児島
	2 NHK教育・松山	2 NHK教育・徳島	2 NHK教育・高知	3 NHK総合・北九州	2 NHK教育・熊本	2 NHK教育・長崎	2 NHK教育・鹿児島
	4 南海放送	1 四国放送	4 高知放送	2 NHK教育・福岡	3 RKK熊本放送	3 NBC長崎放送	1 MBC南日本放送
	5 愛媛朝日		6 テレビ高知	2 NHK教育・北九州	8 TKUﾃﾚﾋﾞ熊本	8 KTNﾃﾚﾋﾞ長崎	8 KTS鹿児島ﾃﾚﾋﾞ
	6 あいテレビ		8 さんさんﾃﾚﾋﾞ	1 KBC九州朝日放送	4 KKTくまもと県民	5 NCC長崎文化放送	5 KKB鹿児島放送
	8 テレビ愛媛			4 RKB毎日放送	5 KAB熊本朝日放送	4 NIB長崎国際ﾃﾚﾋﾞ	4 KYT鹿児島讀賣TV
				5 FBS福岡放送			
				7 TVQ九州放送			
				8 TNCﾃﾚﾋﾞ西日本			

お住まいの地域	宮崎	大分	佐賀	沖縄			
放送局名	1 NHK総合・宮崎	1 NHK総合・大分	1 NHK総合・佐賀	1 NHK総合・那覇			
	2 NHK教育・宮崎	2 NHK教育・大分	2 NHK教育・佐賀	2 NHK教育・那覇			
	6 MRT宮崎放送	3 OBS大分放送	3 STSｻｶﾞﾃﾚﾋﾞ	3 RBCテレビ			
	3 UMKﾃﾚﾋﾞ宮崎	4 TOSﾃﾚﾋﾞ大分		5 QAB琉球朝日放送			
		5 OAB大分朝日放送		8 沖縄ﾃﾚﾋﾞ(OTV)			

■**物理チャンネル一覧表**（物理チャンネルについて☞ 76、93ページ）

東京			愛知			大阪		
物理CH	表示CH	放送局名	物理CH	表示CH	放送局名	物理CH	表示CH	放送局名
27	1	NHK総合・東京	20	3	NHK総合・名古屋	24	1	NHK総合・大阪
26	2	NHK教育・東京	13	2	NHK教育・名古屋	13	2	NHK教育・大阪
25	4	日本テレビ	21	1	東海テレビ	16	4	MBS毎日放送
22	6	TBS	18	5	CBC	15	6	ABCテレビ
21	8	ﾌｼﾞﾃﾚﾋﾞｼﾞｮﾝ	22	6	メ〜テレ	17	8	関西テレビ
24	5	テレビ朝日	19	4	中京テレビ	14	10	よみうりﾃﾚﾋﾞ
23	7	テレビ東京	23	10	テレビ愛知	18	7	テレビ大阪
20	9	東京MXﾃﾚﾋﾞ						
28	12	放送大学						

富山			茨城			岐阜		
物理CH	表示CH	放送局名	物理CH	表示CH	放送局名	物理CH	表示CH	放送局名
27	3	NHK総合・富山	20	1	NHK総合・水戸	29	3	NHK総合・岐阜
24	2	NHK教育・富山	13	2	NHK教育・東京	30	8	岐阜テレビ
28	1	KNB北日本放送						

兵庫			神奈川		
物理CH	表示CH	放送局名	物理CH	表示CH	放送局名
22	1	NHK総合・神戸	18	3	tvk
26	3	サンテレビ			

●お住まいの場所によっては、中継局を経由するために、本表の物理チャンネルと異なる場合があります。
●掲載外の地域については、販売店とご相談ください。

地上アナログ放送放送局コード一覧表

●地上アナログ放送のチャンネル修正（☞ 74、80ページ）で「放送局名」を変更するときに、下表の放送局コード（4桁の数字）を直接入力することもできます。

（2005年8月現在）

地区	放送局名	放送局コード
北海道	NHK総合札幌	0336
	NHK教育札幌	0346
	HBCテレビ	0257
	STVテレビ	0261
	UHBテレビ	0283
	HTBテレビ	0291
	TV北海道	0273
青森	NHK総合青森	0592
	NHK教育青森	0602
	青森放送	0513
	青森テレビ	0294
	青森朝日放送	4386
秋田	NHK総合秋田	1360
	NHK教育秋田	1370
	秋田放送	0267
	秋田テレビ	0293
	秋田朝日放送	4383
岩手	NHK総合盛岡	0848
	NHK教育盛岡	0858
	IATテレビ	0276
	テレビ岩手	0547
	IBCテレビ	0262
	めんこいテレビ	4385
山形	NHK総合山形	1616
	NHK教育山形	1626
	山形放送	0266
	さくらんぼ	0286
	テレビユー山形	0292
	山形テレビ	0550
宮城	NHK総合仙台	1104
	NHK教育仙台	1114
	東北放送	0769
	仙台放送	0268
	ミヤギテレビ	0546
	東日本放送	0288
福島	NHK総合福島	1872
	NHK教育福島	1882
	福島放送	0803
	福島中央テレビ	4641
	テレビユー福島	0543
	福島テレビ	0523
関東 東京	NHK総合東京	2128
	NHK教育東京	2138
	日本テレビ	0260
	TBSテレビ	0518
	フジテレビ	0264
	テレビ朝日	0522
	テレビ東京	0524
	MXテレビ	0270
関東 埼玉	テレビ埼玉	0806
関東 千葉	千葉テレビ	0302
関東 神奈川	tvk	4394
関東 群馬	群馬テレビ	0304
関東 栃木	とちぎテレビ	4631
新潟	NHK総合新潟	2384
	NHK教育新潟	2394
	新潟放送	0517
	新潟総合テレビ	5155
	テレビ新潟	0285
	新潟テレビ21	0533
長野	NHK総合長野	2640
	NHK教育長野	2650
	長野放送	1062
	長野朝日放送	4628
	テレビ信州	0542
	信越放送	0779
山梨	NHK総合甲府	2896
	NHK教育甲府	2906
	山梨放送	0773
	テレビ山梨	0549
静岡	NHK総合静岡	3920
	NHK教育静岡	3930
	SBSテレビ	1291
	テレビ静岡	1315
	静岡朝日テレビ	5153
	静岡第一テレビ	4895
中部	NHK総合名古屋	4176
	NHK教育名古屋	4186
中部（愛知）	東海テレビ	1281
	CBCテレビ	1029
	メ~テレ	5643
	中京テレビ	1571
	テレビ愛知	0537
中部 岐阜	岐阜テレビ	1061
中部 三重	三重テレビ	1313
富山	NHK総合富山	3152
	NHK教育富山	3162
	チューリップ	4640
	北日本放送	1025
	富山テレビ	0802
石川	NHK総合金沢	3408
	NHK教育金沢	3418
	石川テレビ	0805
	テレビ金沢	0801
	北陸朝日放送	4377
	MROテレビ	0774
福井	NHK総合福井	3664
	NHK教育福井	3674
	福井放送	1035
	福井テレビ	0295
関西 大阪	NHK総合大阪	4432
	NHK教育大阪	4442
	毎日放送	0516
	ABCテレビ	1030
	関西テレビ	0520
	読売テレビ	0778
	テレビ大阪	0275
関西 京都	京都テレビ	1058
関西 兵庫	サンテレビ	0548
関西 奈良	奈良テレビ	0311
関西 和歌山	テレビ和歌山	5150
関西 滋賀	びわ湖放送	0798
岡山	NHK総合岡山	5200
	NHK教育岡山	5210
	山陽放送	1803
	OHKテレビ	1827
	テレビせとうち	4375
広島	NHK総合広島	5456
	NHK教育広島	5466
	中国放送	0772
	広島テレビ	0780
	テレビ新広島	5151
	広島ホーム	2083
鳥取	NHK総合鳥取	4688
	NHK教育鳥取	4698
	日本海テレビ	5633
	山陰放送	1034
島根	NHK総合松江	4944
	NHK教育松江	4954
	山陰中央テレビ	5410
山口	NHK総合山口	5712
	NHK教育山口	5722
	山口放送	2059
	テレビ山口	1318
	山口朝日放送	4380
香川	NHK総合高松	6224
	NHK教育高松	6234
	西日本放送	0265
	瀬戸内海放送	1569
徳島	NHK総合徳島	5968
	NHK教育徳島	5978
	四国放送	1793
愛媛	NHK総合松山	6480
	NHK教育松山	6490
	南海放送	1290
	テレビ愛媛	1317
	あいテレビ	0541
	愛媛朝日テレビ	4889
高知	NHK総合高知	6736
	NHK教育高知	6746
	高知さんさん	0296
	テレビ高知	1574
	高知放送	0776
福岡	NHK総合福岡	6992
	NHK教育福岡	7002
	KBCテレビ	2049
	RKB毎日放送	1028
	テレビ西日本	0521
	FBSテレビ	1573
	TVQ九州放送	0531
佐賀	NHK総合佐賀	7760
	NHK教育佐賀	7770
	サガテレビ	0804
鹿児島	NHK総合鹿児島	8528
	NHK教育鹿児島	8538
	南日本放送	2305
	鹿児島テレビ	1830
	鹿児島放送	0800
	鹿児島読売	1310
宮崎	NHK総合宮崎	8272
	NHK教育宮崎	8282
	宮崎放送	1546
	テレビ宮崎	2339
大分	NHK総合大分	8016
	NHK教育大分	8026
	テレビ大分	1060
	大分朝日放送	0280
	大分放送	1541
熊本	NHK総合熊本	7504
	NHK教育熊本	7514
	RKKテレビ	2315
	熊本朝日放送	4624
	KKTテレビ	0278
	テレビ熊本	1570
長崎	NHK総合長崎	7248
	NHK教育長崎	7258
	長崎国際テレビ	5145
	長崎文化放送	4635
	テレビ長崎	1829
	長崎放送	1285
沖縄	NHK総合沖縄	8784
	NHK教育沖縄	8794
	琉球放送	1802
	琉球朝日放送	0540
	沖縄テレビ	1032
全国	衛星第1	0074
	衛星第2	0076
	WOWOW	0073
	放送大学	0272
	ハイビジョン	0075

Gガイド地域一覧表

受信チャンネル設定のご参考に…

●「Gガイド地域設定」（☞ 86ページ）で、お住まいの地域を選んだときに地上アナログ放送の番組表に表示される放送局は、下表の通りに決められています。
●選んだ地域に登録されていない放送局は、実際に受信できる場合でも番組表に表示されません。

（2005年8月現在）

札幌 小樽 旭川 名寄 稚内 室蘭 苫小牧 函館 釧路	帯広 網走 北見	青森 八戸 むつ	盛岡 釜石 二戸	仙台 石巻 気仙沼	秋田 大館 大曲	山形 鶴岡 米沢	福島 いわき 会津若松	水戸 日立	宇都宮 矢板
HBC テレビ NHK 総合札幌 STV テレビ UHB テレビ HTB テレビ TV 北海道 NHK 教育札幌	UHB テレビ NHK 総合札幌 HBC テレビ HTB テレビ STV テレビ NHK 教育札幌	青森放送 NHK 総合青森 青森朝日放送 NHK 教育青森 青森テレビ	NHK 総合盛岡 IBC テレビ NHK 教育盛岡 テレビ岩手 IAT テレビ めんこいテレビ	東北放送 NHK 総合仙台 NHK 教育仙台 東日本放送 ミヤギテレビ 仙台放送	NHK 教育秋田 秋田朝日放送 NHK 総合秋田 秋田放送 秋田テレビ	NHK 教育山形 テレビユー山形 NHK 総合山形 山形放送 さくらんぼ 山形テレビ	NHK 教育福島 テレビユー福島 福島中央テレビ NHK 総合福島 福島放送 福島テレビ	NHK 総合東京 NHK 教育東京 日本テレビ TBS テレビ フジテレビ テレビ朝日 テレビ東京 MX テレビ 千葉テレビ	NHK 総合東京 NHK 教育東京 日本テレビ TBS テレビ フジテレビ テレビ朝日 テレビ東京 とちぎテレビ MX テレビ

前橋 桐生	さいたま	熊谷 秩父	千葉	銚子	横浜 平塚 秦野 小田原	23区 八王子 多摩	新潟 上越	甲府	長野 松本 飯田 岡谷・諏訪
NHK 総合東京 NHK 教育東京 日本テレビ TBS テレビ フジテレビ テレビ朝日 群馬テレビ テレビ東京 MX テレビ テレビ埼玉	NHK 総合東京 MX テレビ NHK 教育東京 日本テレビ TBS テレビ フジテレビ テレビ朝日 テレビ埼玉 テレビ東京	NHK 総合東京 NHK 教育東京 日本テレビ TBS テレビ フジテレビ テレビ朝日 テレビ埼玉 テレビ東京	NHK 総合東京 MX テレビ NHK 教育東京 日本テレビ TBS テレビ フジテレビ テレビ朝日 千葉テレビ テレビ東京 tvk	NHK 総合東京 NHK 教育東京 日本テレビ TBS テレビ フジテレビ テレビ朝日 千葉テレビ テレビ東京 tvk	NHK 総合東京 NHK 教育東京 日本テレビ TBS テレビ フジテレビ テレビ朝日 tvk テレビ東京 MX テレビ	NHK 総合東京 MX テレビ NHK 教育東京 日本テレビ TBS テレビ テレビ埼玉 フジテレビ tvk テレビ朝日 千葉テレビ テレビ東京	新潟テレビ21 テレビ新潟 新潟放送 NHK 総合新潟 新潟総合テレビ NHK 教育新潟	NHK 総合甲府 NHK 教育甲府 山梨放送 テレビ山梨	NHK 総合長野 長野朝日放送 テレビ信州 長野放送 NHK 教育長野 信越放送

富山 高岡	金沢 七尾	福井 敦賀	岐阜 高山 中津川 名古屋 豊橋 豊田	静岡 浜松 富士 三島・沼津 島田 藤枝	津 伊勢 名張	京都 舞鶴 福知山 大阪	奈良 五條	神戸 神戸灘 川西 三木 姫路 明石	大津 彦根
北日本放送 NHK 総合富山 富山テレビ NHK 教育富山 チューリップ	石川テレビ NHK 総合金沢 MRO テレビ NHK 教育金沢 テレビ金沢 北陸朝日放送	NHK 教育福井 NHK 総合福井 福井放送 福井テレビ	東海テレビ NHK 総合名古屋 CBC テレビ 中京テレビ NHK 教育名古屋 岐阜テレビ メ~テレ テレビ愛知 三重テレビ	NHK 教育静岡 静岡第一テレビ 静岡朝日テレビ テレビ静岡 NHK 総合静岡 SBS テレビ	東海テレビ NHK 総合名古屋 CBC テレビ 中京テレビ NHK 教育名古屋 三重テレビ メ~テレ テレビ愛知	NHK 総合大阪 京都テレビ 毎日放送 テレビ大阪 ABC テレビ 関西テレビ 読売テレビ NHK 教育大阪 サンテレビ	NHK 総合大阪 奈良テレビ 毎日放送 テレビ大阪 ABC テレビ 関西テレビ サンテレビ 読売テレビ NHK 教育大阪 京都テレビ	NHK 総合大阪 サンテレビ 毎日放送 ABC テレビ 関西テレビ 読売テレビ テレビ大阪 NHK 教育大阪	NHK 総合大阪 毎日放送 ABC テレビ 京都テレビ 関西テレビ 読売テレビ びわ湖放送 NHK 教育大阪

和歌山 海南・田辺	鳥取	松江 浜田	岡山 津山 笠岡	広島 福山 尾道 呉	山口 下関 宇部 岩国	徳島	高松 丸亀	高知	松山 新居浜 今治 宇和島
NHK 総合大阪 テレビ和歌山 毎日放送 ABC テレビ 関西テレビ 読売テレビ NHK 教育大阪	日本海テレビ NHK 総合鳥取 NHK 教育鳥取 山陰中央テレビ 山陰放送	日本海テレビ NHK 総合松江 NHK 教育松江 山陰中央テレビ 山陰放送	テレビせとうち NHK 教育岡山 NHK 総合岡山 瀬戸内海放送 OHK テレビ 西日本放送 山陽放送	テレビ新広島 NHK 総合広島 中国放送 NHK 教育広島 広島ホーム 広島テレビ	NHK 教育山口 山口朝日放送 テレビ山口 NHK 総合山口 山口放送	四国放送 NHK 総合徳島 毎日放送 ABC テレビ 関西テレビ NHK 教育徳島	テレビせとうち NHK 教育高松 NHK 総合高松 瀬戸内海放送 OHK テレビ 西日本放送 山陽放送	NHK 総合高知 NHK 教育高知 高知放送 テレビ高知 高知さんさん	NHK 教育松山 あいテレビ NHK 総合松山 テレビ愛媛 愛媛朝日テレビ 南海放送

福岡 久留米 大牟田 北九州 行橋	佐賀1	佐賀2	熊本	大分 中津	長崎 佐世保 諫早	鹿児島 阿久根 鹿屋	宮崎 延岡	沖縄
KBC テレビ NHK 総合福岡 RKB 毎日放送 NHK 教育福岡 テレビ西日本 TVQ九州放送 FBS テレビ	NHK 教育佐賀 KBC テレビ RKB 毎日放送 TVQ九州放送 サガテレビ NHK 総合佐賀 FBS テレビ	NHK 教育佐賀 KBC テレビ TVQ九州放送 サガテレビ NHK 総合佐賀 FBS テレビ RKK テレビ	NHK 教育熊本 熊本朝日放送 KKT テレビ テレビ熊本 NHK 総合熊本 RKK テレビ	NHK 総合大分 大分放送 テレビ大分 大分朝日放送 NHK 教育大分	NHK 教育長崎 NHK 総合長崎 長崎放送 長崎国際テレビ 長崎文化放送 テレビ長崎	南日本放送 NHK 総合鹿児島 NHK 教育鹿児島 鹿児島放送 鹿児島テレビ 鹿児島読売	テレビ宮崎 NHK 総合宮崎 宮崎放送 NHK 教育宮崎	NHK 総合沖縄 琉球朝日放送 沖縄テレビ 琉球放送 NHK 教育沖縄

アイコン一覧

●本機はアイコン(機能表示のシンボルマーク)によって、表示画面の情報をお知らせします。
●放送局から情報が送られてこない場合は、正しいアイコンを表示しない場合があります。

番組内容画面

アイコン	説明
テレビ	デジタルテレビ放送(映像＋音声)の番組。
ラジオ	ラジオ放送の番組。
データ	データ放送の番組。
臨時	臨時ニュースなど予定外の番組。
+d テレビ	デジタル放送で、番組内容に関連したデータ放送を行っている番組。
d テレビ	デジタル放送で、番組とは別のデータ放送を行っている番組。
+d ラジオ	ラジオ放送番組で、番組内容に関連したデータ放送を行っている番組。
d ラジオ	ラジオ放送で、番組とは別のデータ放送を行っている番組。
●●● 信号	映像や音声、データのいずれかを信号切り換えができる番組。
16:9 1125i	番組の映像信号情報。上：画面の横縦比(16：9、4：3)、下：信号方式(1125i、750p、525p、525i)
モノラル	モノラル音声の番組。
主+副	二重音声信号で、「主＋副」音声の番組。
ステレオ	ステレオ放送の番組。
サラウンド	5.1chなどのサラウンド放送の番組。
アナログ XCOPY	アナログコピーガードが、かかっている番組。(アナログで録画できません)
デジタル 1COPY	DVDレコーダーなどのデジタル録画機器で1回だけコピー可能な番組。(録画後ダビングできません)
アナログ X出力	モニター出力端子から映像や音声信号を出力しない番組。(録画できません)
デジタル XCOPY	DVDレコーダーなどのデジタル録画機器でコピー禁止の番組。(録画できません)
マルチビュー	マルチビュー放送の番組。
有料	有料のデータを含む番組。(ペイ・パー・ビュー番組)
字幕	番組の中に字幕(日本語／英語)の情報が含まれている番組。
20才～	視聴年齢制限がある番組。(表示される年齢は4～20才まであります)

お知らせ

●「デジタル1COPY」のアイコンが出ない番組でも、録画機器によってはダビングができない場合があります。

予約一覧画面

アイコン	説明
見るだけ	見るだけ予約した番組。
変更	放送開始時間を変更して予約が実行された番組。
録画 Ir	Irシステムを使って録画予約した番組。
検索中	時間変更追従を実行中。(時間確認中)
録画	Irシステムを使わないで録画予約した番組。
済 取消	お客様の操作や録画機器の状態により録画が取り消されたときに表示。
月~土 月~金 毎日 毎週	毎週、毎日、曜日指定での予約。
済 警告	予約実行の途中中断、時間の変更、指定の信号で録画できない、録画機器が正しく動作していない場合などに表示。
重複	予約時間が重なっていた場合の、優先順位が低い予約。
警告	この予約は実行できません。(受信チャンネルが変更になったときなど)
済	予約時間が終了した予約。
PPV	有料のデータを含む番組。(ペイ・パー・ビュー番組)
実行中	現在、実行中の予約。
リレー	イベントリレーが実行されたリレー先の予約。(☞ 35ページ)

番組ジャンル

●番組をジャンル別に検索するときに選ぶ。(☞ 26ページ)

映画　音楽　ニュース・報道　劇場・公演
ドラマ　バラエティ　アニメ・漫画　趣味・教育
スポーツ　情報・ワイドショー　ドキュメンタリー・教養　福祉

●別に、ジャンル名をイラスト化して表示しているアイコンがあります。

その他の画面

アイコン	説明
4才～	視聴可能年齢の設定より高い年齢制限の番組を選んだ場合「暗証番号入力」画面に設定している視聴可能年齢を表示。
	メール一覧画面で、お客様が既に読まれたメール。(既読メール)
(未読メール)	メール一覧画面で、お客様がまだ読まれていないメール。(未読メール)
	番組表で予約された番組

故障かな!?

共通の項目

症状	原因と処置	ページ
映像が出ないなど表示がおかしい、また急にリモコンが操作できなくなった	●本機には非常に高度なソフトウェアが組み込まれております。何かおかしいと感じられたときは、一度テレビ本体の電源ボタンで「切」にし、約5秒以上後に再度電源を「入」にしてください。 ※リモコンの電源ボタンではなく、必ず本体の電源ボタンで「切」「入」してください。	–
電源が入らない	●電源プラグがコンセントから抜けていませんか？ ●リモコンの場合は、テレビ本体の電源が「入」になっていますか？	– 16
リモコンで操作できない	●チャンネルボタンを押したとき、リモコンの放送切換ボタンが点滅していますか？ ●電池が消耗していたり、電池の極性が違っていませんか？ ●リモコン受光部に蛍光灯の光など強い照明が当たっていませんか？ ●受信異常により、本機の操作ができなくなる場合があります。 →本体の電源を「切」にし、再度「入」にしてください。	16 14 14 –
テレビから時々、「ピシッ」と音がする	●画面や音声に異常がない場合、室温の変化により、キャビネットがわずかに伸縮する音です。性能その他に影響ありません。	–
ダウンロードを行ったら、受信できなくなった	●ダウンロードの内容によっては、各種設定が工場出荷時の設定値に戻る場合があります。再度設定をやり直してください。	–
接続した機器の映像が出ない	●各端子にプラグはしっかり差し込まれていますか？ 端子の奥までしっかり差し込んでください。	–
テレビ内部から「カチッ」と音がする	●番組表などの情報を送受信するため、本機内部の回路が自動的に動作する音です。 ●衛星デジタル放送を予約録画したときなど、予約に従い本機内部の回路が自動的に動作する音です。	– –
テレビの上部や液晶パネル面の温度が高い	●本体天面や液晶パネル面の温度が高くなりますが、性能・品質には問題ありません。 （本体の通風孔はふさがないように、ご使用ください。）	–

テレビ放送のとき

症状	原因と処置	ページ
チャンネル番号が画面から消えない	●画面表示ボタンで、画面表示が出る状態にしていませんか？ →再度、画面表示ボタンを押してください。ビデオ入力を選んでいるときは、ビデオの映像がないと消えません。	19
映像が揺れる 映像が不鮮明 色模様が出たり、色が消える	●アンテナやアンテナ線が劣化または破損、断線をしていませんか？ ●アンテナ線は正しく接続されていますか？ ●ビデオデッキを接続し、テレビ側で選局するときビデオデッキ本体の「テレビ／ビデオ」切換は、「テレビ」側になっていますか？	– 67 –
「セルフワイド」のとき画面のサイズがときどき変わる	●最初暗いシーンのときは、しばらく自動拡大しないことがあります。 ●4：3映像でも上下が暗いシーンでは、自動拡大することがあります。 →手動で画面モードを設定してください。	40
ビデオなどの録画機器で選局すると一瞬、黒い帯が出る	●チャンネルを切り換えたときに発生するノイズによるものです。	–
画面の上下に映像のない部分ができる	●16：9より横長の映像ソフト（シネマビジョンサイズのソフトなど）のときは、画面の下や上下に映像のない部分ができることがあります。	–
あるチャンネルだけ映りが悪い	●チャンネルの微調整は、正しいですか？	80
画面にはん点が出たり、画面が揺れる	●外部（自動車や電車、高圧線、ネオン、モーターなど）からの影響（妨害電波や誘導電磁波）を受けていませんか？ →一度、電源を切り、設置場所を変えてみてください。	–

故障かな!?（つづき）

テレビ放送のとき（つづき）

症状	原因と処置	ページ
ズームやジャストにすると画面の上下が欠ける	●画面の位置調整がずれていませんか？ →画面の位置を調整してください。	44
地上アナログ放送で映像が2重3重に見える	●アンテナの方向がずれていませんか？ ●山やビルからの反射電波を受けていませんか？	– –
チャンネルを切り換えたとき、一瞬画面が暗くなる	●画面が切り換わるときに発生するノイズを見えにくくするために、一瞬画面を暗くしています。	–

衛星（BS、110度CS）デジタル放送のとき

症状	原因と処置	ページ
映像も音も出ない	●「受信設定」は、正しく設定されていますか？	92
110度CSデジタル放送が受信できない	●本機と衛星アンテナをビデオデッキなどを通して接続していませんか？ →直接接続するか、110度CS対応の分配器（市販品）などをご使用ください。 ●BSデジタル放送より高性能の、110度CS対応のアンテナやブースタ、ケーブルなどが必要です。	–
特定のチャンネルの映像や音声が出ない（または、ときどき出なくなる）	●衛星デジタル放送に対応していないアンテナケーブルや分配器、分波器などを使用していませんか？ ●PHS デジタルコードレス電話機や携帯電話機などの影響を受け、映像や音声が出なくなることがあります。アンテナや受信設備の改善で解消することもあります。販売店とご相談ください。	–
画質や音質が少し悪くなった	●降雨対応放送になっていませんか？ →雨の影響により、衛星からの電波が弱くなると、本機は電波が弱くても受信可能な降雨対応放送に切り換えます。降雨対応放送は、画質、音質が少し悪くなります。天候が回復すれば、元の画質や音質に戻ります。	–

衛星（BS、110度CS）デジタル放送のとき（つづき）

症状	原因と処置	ページ
映像や音声が出ない（または、ときどき出なくなる） 映像が静止する（または、ときどき静止する）	●アンテナの向きが、風や振動により変わっていませんか？ またはアンテナ線の劣化などはありませんか？ →「受信設定」の「衛星」でアンテナレベルが受信可能レベル（50以上が目安）に達しているかご確認ください。 また「受信設定」の「衛星」でアンテナレベルが最大になる角度にアンテナを調整してください。 アンテナレベルの確認は、便利機能ボタンの操作からでも可能です。 ●着雪（アンテナ）、雨、雷雲などによる電波の減衰や、強風時のアンテナの揺れなどが考えられます。 →衛星デジタル放送は、雨や雷、雪などに弱く、一時的に映像や音声が止まったり、全く受信できなくなることがあります。 天候の回復を待ってください。	92 –
画面に「購入できませんでした。」などが表示され、購入または予約ができない状態が続く	●電話回線の接続や設定は正しいですか？ →電話回線を接続し、「電話設定」を正しく行ってください。 ●B-CASカードは正しく挿入されていますか？	70 90 66
有料放送の視聴ができない	●B-CASカードが正しく挿入されていますか？ ●有料放送を視聴するための手続きはされていますか？ →視聴契約手続きをしてください。 ●電話回線が正しく接続されていますか？ ●「電話設定」が正しく設定されていますか？	66 – 70 90

地上デジタル放送のとき

症状	原因と処置	ページ
映像や音声が出ない または、時々出なくなる 映像が静止する または、時々静止する	●UHFアンテナの向きが、風や振動により変わっていませんか？ またはアンテナ線の劣化などはありませんか？ →「受信設定」の「地上デジタル」で、アンテナレベルが受信可能レベル（44以上が目安）に達しているかご確認ください。 アンテナレベルの確認は、便利機能ボタンの操作からでも可能です。 （アンテナレベルはチャンネルによって異なります。またアンテナシステムの条件などにより変動する場合がありますので十分な余裕を取ることをお勧めします）	92
地上デジタル放送が受信できない	●お住まいの場所は、地上デジタル放送の放送エリアですか？ →地上デジタル放送は、現在の地上アナログ放送との混信を避けるために当初は非常に小さい出力電波で開始されるため受信エリアが限られます。また、受信障害がある環境では放送エリア内でも受信できない場合もあります。 ●UHFアンテナは地上デジタル放送の送信局に向いていますか？ →現在の地上アナログ放送の送信局と方向が違う地域があります。 ●地上デジタル放送が受信できるUHFアンテナをご使用ですか？ →従来のアナログ放送用のUHFアンテナは、視聴地域の特定チャンネルに対応している場合があり、地上デジタル放送用のUHFアンテナやデジタル対応のブースターおよび混合器などが必要な場合があります。	– – –

故障かな!?（つづき）

デジタル放送（共通）のとき

症　状	原　因　と　処　置	ページ
電話機にノイズ（雑音）が入る 電話回線につないでいるとき電話機やファクシミリに呼び出し音が鳴る	●付属のモジュラー分配器を使用すると、一部の電話機やファクシミリで、この症状が出る場合があります。 →市販の自動転換器（パソコン対応用）または、電話回線用ノイズフィルター（雑音防止器）で改善される場合があります。詳しくはご使用の電話機やファクシミリなどのメーカーへご相談ください。	–
IP電話回線につながらない	●NTTの電話回線に切り換えると接続できる場合があります。 切り換えの方法についてはIP電話回線業者にお問い合わせください。	–
字幕や文字スーパーが出ない	●「字幕の設定」の「字幕」や「文字スーパー」が「オフ」に設定されていませんか？ →「オン」にしてください。 ●字幕や文字スーパーのある番組を選局していますか？ →字幕は、「字幕」のアイコンが表示されている番組で表示されます。	52 114
画面モードボタンを押しても、サイドカットの切り換えができない	●予約録画の実行中ではありませんか？ →予約録画実行中はサイドカットの切り換えが制限されます。 ・予約設定で「その他の設定」のサイドカット設定が「する」の場合はサイドカットを解除することができません。 ・予約設定で「その他の設定」のサイドカット設定が「しない」の場合は「フル」固定になりサイドカットにはできません。	35

番組表について

症　状	原　因　と　処　置	ページ
番組表が出ない、または8日分表示されない	●地上アナログ放送の番組表を見るためには、衛星アンテナの接続が必要です。ケーブルTV（CATV）でBSデジタル放送を見ている場合は使用できません。 ●お買い上げ直後や本体の電源を切って1週間以上経過した場合は、番組表データがありません。 →リモコンで電源「切」または地上アナログ放送だけを4時間以上ご覧ください。その間に番組表データを受信します。（2005年8月現在） ※次の場合、番組表データを受信できませんので、ご注意ください。（本体の電源を切っているとき、デジタル放送を見ているとき、デジタル放送の電波状態がよくないとき） ●「番組表受信設定」で「BS908」が設定されている必要があります。（2005年8月現在）	24 24 86
地上アナログ放送で番組表に表示されない放送局がある	●「放送局名設定」で、放送局名の設定が必要です。 ●「Gガイド地域設定」が必要です。 Gガイド地域設定（☞ 86ページ）で選ばれた地域に登録されていない放送局は、実際に受信できる場合でも番組表に表示されません。 （Gガイド地域一覧表 ☞ 113ページ） ※Gガイド地域の境界近辺にお住まいの場合は、どちらかのGガイド地域の番組表の設定になり、他方でのみ配信される放送局は、表示できません。	74・80 86・113

録画、予約のとき

症　状	原　因　と　処　置	ページ
Irシステムで録画機器の録画予約ができない	●Irシステムケーブルは正しく接続されていますか？ ●「Ir システムの設定」は正しいですか？ ●録画機器は正しく準備できていますか？ →録画機器の電源や、ビデオテープなどは必ず確認してください。	98 100 28・30
予約が実行されない	●予約をして、電源が「切」になっていませんか？ →見るだけ予約をした場合、電源を「切」にしていると予約が実行されません。 録画予約をした場合、本体の電源を「切」にしていると予約が実行されません。	–
地上アナログ放送の番組が録画できない	●モニター出力のS2映像端子にS映像コードを接続していませんか？ →S映像コードをはずして、映像端子に映像コードを接続してください。 本機のモニター出力のS2映像端子からは、地上アナログ放送は出力されません。	102
番組タイトルが正しくDVDレコーダーで表示されない	●対応機種は98ページをご覧ください。 ●番組タイトルに🄽、🈔、🈗などの外字が含まれていると、DVDレコーダーでは表示されません。 ●またプログラム予約で「毎日」などのくり返しのタイマー予約をされた場合には予約設定時に初回の番組タイトルを送ります。（くり返しの2回目以後の番組タイトルは送りません） ●送られる番組タイトルは1分を越える予約番組の最初の番組タイトル1つだけです。	98

Tナビのとき

症　状	原　因　と　処　置
Tナビが動かない、つながらない	●ADSLなどのブロードバンド環境が必要です。 詳細は、取扱説明書T navi編をご覧ください

メッセージ表示一覧

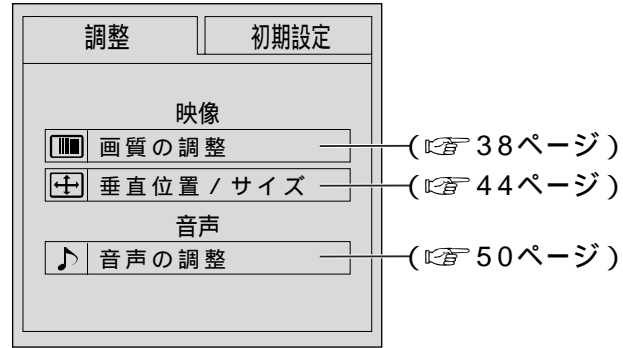
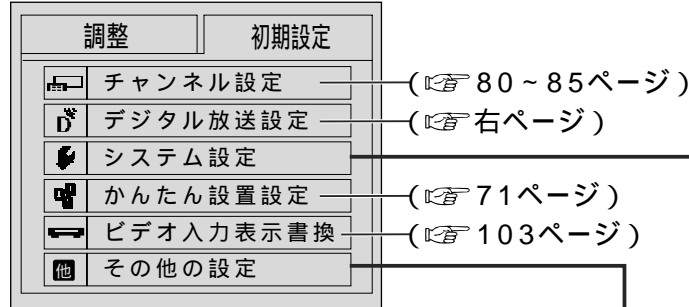
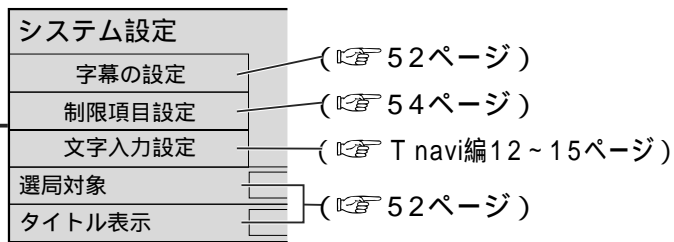
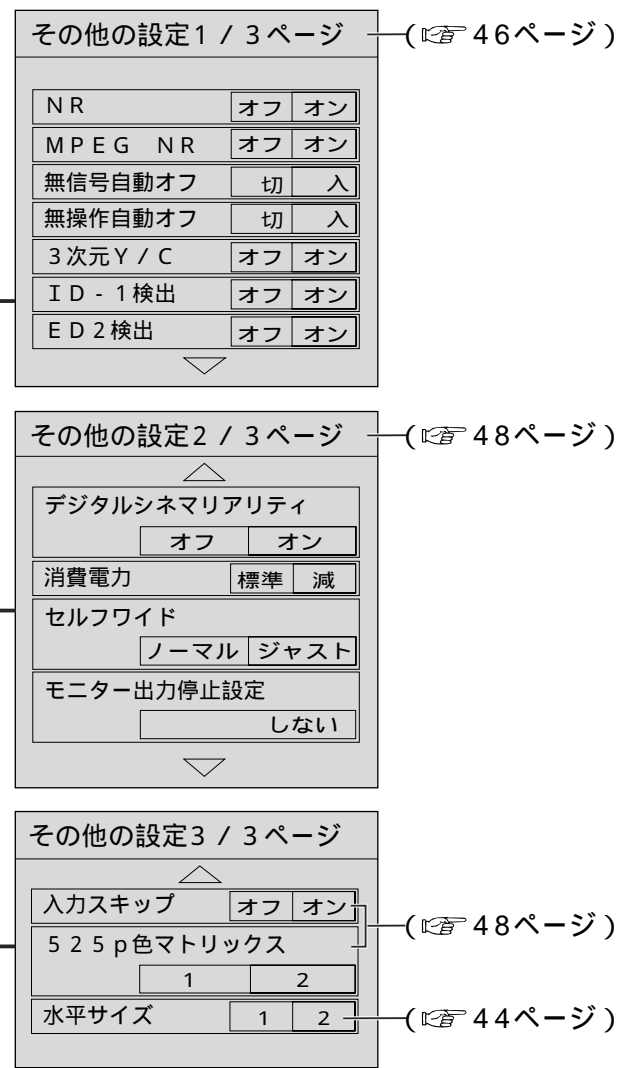
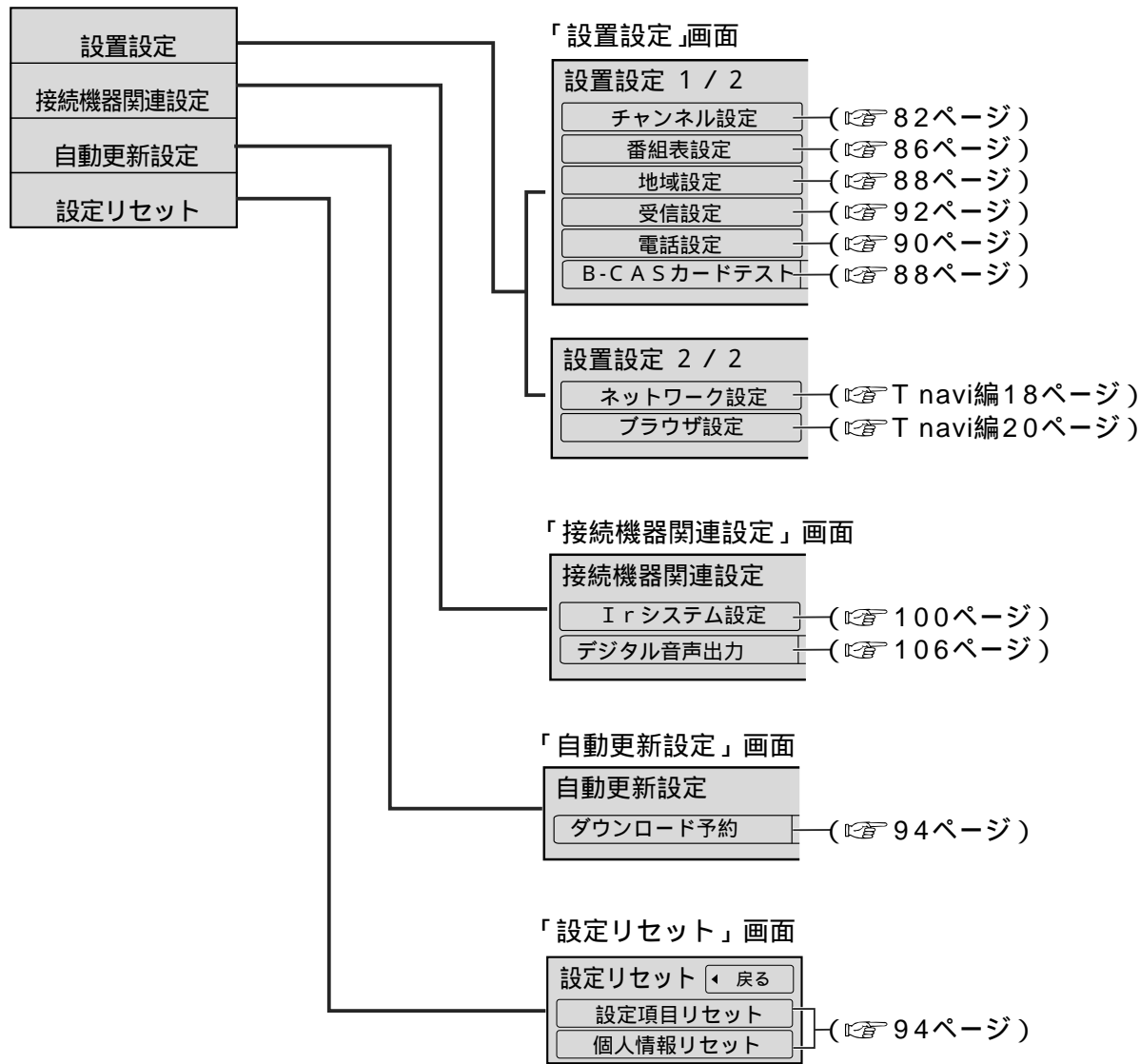
●本機では、メールで送られてくる情報とは別に、状況に合わせて「メッセージ」が表示されます。
主なメッセージとその内容は下記のとおりです。

メッセージ	内　容
データを取得中です	デジタル放送からデータを取得中です。
選局中です。しばらくお待ちください。	選局動作中です。
購入できませんでした。	購入記録が送信できず、B-CASカードの記録容量を超えている場合などに表示されます。電話回線の接続や設定を確認してください。（☞ 70、90ページ）
受信できません。	受信するための送信データが異常の場合に表示されます。
視聴できません。	有料番組を購入しなかった場合に表示されます。再度、購入操作を行ってください。
現在、このチャンネルは放送を休止しています。	放送を休止しているチャンネルを選んでいます。
降雨対応放送に切り替わりました。	雨の影響により、衛星からの電波が弱くなったため、引き続き放送を受信できる降雨対応放送に切換えました。画質、音質が少し悪くなります。また、番組表示もできない場合もあります。
緊急警報放送が開始されました。決定で選局、戻るで本メッセージを非表示にします。	緊急警報放送が始まっています。必ず確認するようにしてください。
B-CASカードを正しく挿入してください。	B-CASカードの挿入方向の間違い、または使用できないカードが挿入されています。B-CASカードを正しく挿入してください。（☞ 66ページ）
アンテナとの接続に不具合があります。接続をもう一度確認してください。	アンテナ電源の異常です。アンテナのケーブル線内で芯線と編組線が接触（タッチ）していないか、「受信設定」の「衛星」でアンテナ電源の設定が間違っていないか確認してください。（☞ 67、92ページ）
受信できません。アンテナの設定や調整を確認してください。	アンテナの設定や調整が正しくできていない、天候の影響などで受信障害が発生している、または放送されていないチャンネルを選局しているため受信できません。
番組データがありません。受信予定時間が取得できません。 **番組データ受信待ちです。**	地上アナログ番組表でのみ表示されます。番組表の受信の条件を確認してください。（☞ 24、120ページ）
番組データがありません。決定ボタンで取得します。	地上デジタル番組表でのみ表示されます。番組表で取得したい放送を選んで決定ボタンを押すと、受信可能なチャンネルであれば数分で受信します。
時刻情報がないためこの操作はできません。	本機は時刻情報をデジタル放送から取得しています。衛星デジタル放送を録画予約する場合は、衛星アンテナを接続してください。
視聴チャンネルがスキップに設定されているため操作できません。	スキップ設定（☞ 73ページ）されているチャンネルの番組内容は表示できません。番組内容を表示させたい場合は、チャンネル設定をやり直してください。（☞ 80ページ）

メッセージ	内　容
ダウンロードが中断されましたこのメッセージが消えるまで電源を切らずにお待ちください（最大約3分） **起動処理中です。このメッセージが消えるまで、電源を切らずにお待ちください。**（最大約3分）	電源を「入」時に表示されます。前回のダウンロード中に、受信異常や電源「切」などが発生し、ダウンロードが中断しました。自動復旧しますので、そのまま最大約3分間お待ちください。
データを送信します。よろしいですか？	データ放送の指示により、データをサービスセンターに送信します。
デジタルチューナーなどが操作できません。電源を入れなおしてください。	「リモコンが利かない」、「表示が乱れる」などの際に表示されます。一度、本体あるいはリモコンの電源を「切」にして、約5秒以上後に再度電源を「入」にしてください。
ピクチャーリフレッシュモード動作中、設定をリセットします	本機は、販売展示用に「ピクチャーリフレッシュモード」機能を備えています。 万一、左記の表示がでたら、次の手順で「ピクチャーリフレッシュモード」から抜けることができます。 ①テレビ本体の電源を「切」にする。 ②本体の設置設定ボタンを押しながら、本体の電源を「入」にし、映像が出たら離す。
両端を切り取った映像に変換しました。（データ放送時を除く）ハイビジョン放送の高画質映像ではありません。チャンネル選局や「元の画面」ボタンなどで元に戻ります。	デジタル放送が750p（720p）、1125i（1080i）のときに画面モードボタンを押してサイドカットモードにすると表示します。お好みにあわせて、画面のサイズ（画面モード）を変更することができますが、ハイビジョンの高画質映像では、なくなりますので、ご注意ください。（☞ 42ページ）
番組がハイビジョン放送の場合、両端を切り取った映像に変換してモニター出力します。（データ放送時を除く）	750p（720p）、1125i（1080i）のデジタル放送の番組を予約するときに、予約設定の「その他の設定」画面で、「サイドカット」を「する」に設定すると表示します。 両端に黒帯がある映像の場合、黒帯部分を切り取った映像で録画できますが、黒帯の無い映像の場合に設定すると、映像の両端が切り取られた映像になりますので、ご注意ください。（☞ 35ページ）
放送ダウンロードのお知らせがあります。決定ボタンを押してください。	放送ダウンロードの実施期間中に本機を視聴しているとき、一定時間だけ表示される場合があります。 このような場合は、メッセージが表示されている間に決定ボタンを押して、放送ダウンロードのお知らせをご覧ください。（お知らせを見ずに表示を消す場合は戻るボタンを押してください。）

メニュー画面一覧

●ご希望の選択や設定をするメニュー画面が、どの画面から展開しているかを表しています。
詳細については該当のページをご覧ください。

「メニュー」を押す

お知らせ

●メニュー操作で設定画面を表示させたとき、設定が有効でない項目は、灰色表示になります。

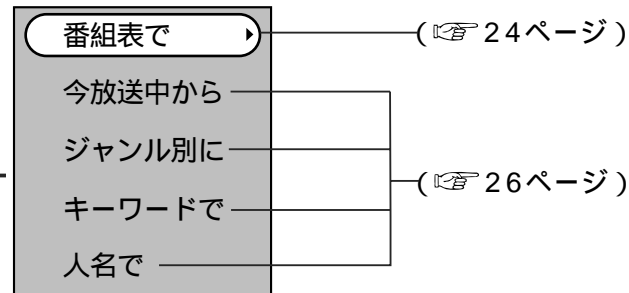
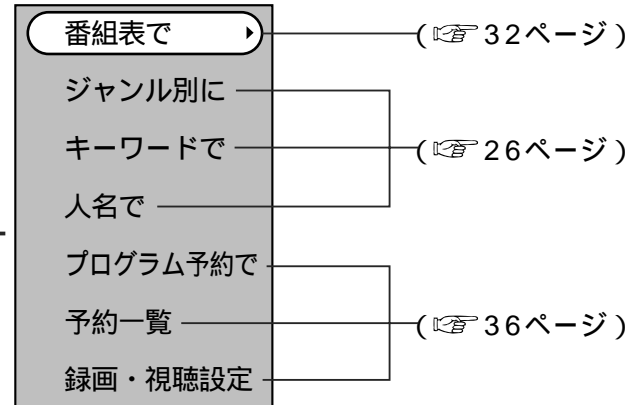
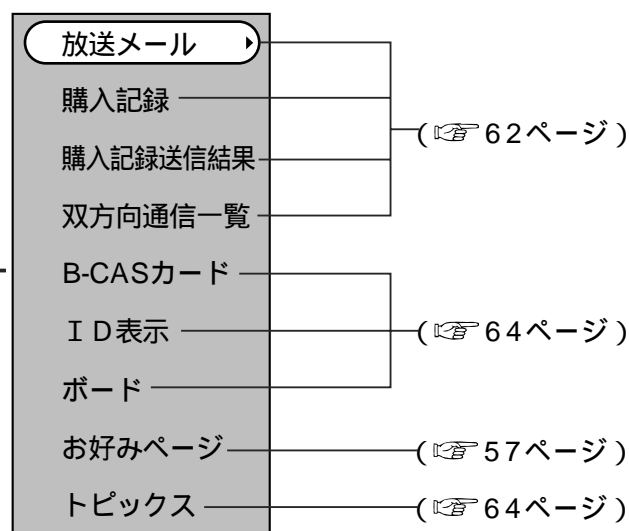
メニュー画面一覧（つづき）

●ご希望の選択や設定をするメニュー画面が、どの画面から展開しているかを表しています。
詳細については該当のページをご覧ください。

「番組ナビ」を押す

お知らせ

●メニュー操作で設定画面を表示させたとき、設定が有効でない項目は、灰色表示になります。

用語解説

英数字順

1125i（1080i）、750p（720p）、525p（480p）、525i（480i）

●映像信号の総走査線数（有効走査線数）と走査方式の略称を表しています。
●テレビ放送は1コマの画像を走査線と呼ばれる細い横線に分解して送っており、受信するテレビ側で元の画像に組み立てて表示します。
●有効走査線数は、絵柄部分の走査線数のことをいいます。インターレース（飛び越し走査）は、１行おきに走査する方式です。プログレッシブ（順次走査）は、上から順に走査する方式で、インターレースよりちらつきの少ない画像になります。

名　称	走査線数	有効走査線数	走査方式
1125i	1125本	1080本	インターレース
750p	750本	720本	プログレッシブ
525p	525本	480本	プログレッシブ
525i	525本	480本	インターレース

※これらの中で、1125iと750pをハイビジョン放送と呼びます。
※本機では750pを1125iに変換して映像を表示しています。

5.1chサラウンド

左前、右前、センター、左後、右後の5本のスピーカーとサブウーハーから、それぞれ独立した音声を出力できるサラウンド方式です。背面の光デジタル音声出力端子に5.1ch光デジタル入力端子付きのオーディオ機器を接続すれば、臨場感のある音声で楽しむことができます。

AAC

地上・BS・CSデジタル放送で標準に定められたデジタル音声方式です。「アドバンスド・オーディオ・コーディング」の略で、CD並みの音質データを約1/12まで圧縮できます。また、5.1chのサラウンド音声や多言語放送を行うこともできます。

D端子（D4映像入力端子）

より忠実に色を再生するために、輝度・色差信号（Y、Pb、Pr）を分離し制御信号を加えて、1つにまとめた端子です。対応している映像信号の範囲によって、D１～D５端子などの種類があります。本機ではD４端子を使用しており、525i、525p、1125i、750pの映像信号に対応します。制御信号により画面モードをズーム、フルに切り換えます。

DCF

Design rule for Camera File systemの略称で、デジタルカメラ用にJEITAによって制定された規格です。

DPOF

Digital Print Order Formatの略称で、デジタルカメラなどで撮影した静止画を、写真店や家電用プリンターでプリントする枚数などの設定を標準化した規格です。

ED2検出

映像信号に埋め込まれた情報からワイドクリアビジョンであることを検出する仕組みで、本機の場合、ズームに切り換えが可能です。

ID-1検出

映像信号に埋め込まれた画面サイズの情報を検出する仕組みの１種で、本機の場合、画面モードをズーム、フルに切り換えが可能です。

JEITA

社団法人　電子情報技術産業協会（Japan Electronics and Information Technology Industries Association）の略称です。エレクトロニクス（電子工学）とIT（情報技術）分野の企業が多数参加している日本の業界団体で、規格の発行などを行っています。

PCM

アナログ音声をデジタル音声に変換する方式の一つです。「パルス・コード・モジュレーション：パルス符号変調」の略で、手軽にデジタル音声が楽しめます。

S映像端子（S2映像入力端子）

色にじみの少ない映像の伝送のために、輝度信号・色差信号（Y、C）を分離して、1つにまとめた端子です。S2映像入力端子は、画面サイズの情報を付加したもので、本機では画面モードをズーム、フルに切り換えます。

お手入れ／上手な使いかた

お手入れについて

■キャビネットや液晶パネル表面の汚れは柔らかい布で軽くふき取ってください

●ひどい汚れは、水でうすめた中性洗剤にひたした布を、かたく絞ってふき取り、乾いた布で仕上げてください。
水滴が内部に入ると、故障の原因になる場合があります。

■スプレー洗剤などを直接かけない

●水滴が内部に入ると、故障の原因になります。

■殺虫剤、ベンジン、シンナーなど揮発性のものをかけない

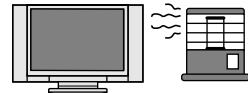
●キャビネットが変質したり塗装がはがれます。

■ゴムやビニール製品などを長時間接触させない

●キャビネットが変質する原因となります。
●化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

設置されるとき

■直射日光を避け、熱器具から離す

●キャビネットの変形や故障の原因になります。

■機器相互のかんしょうに、ご注意を

●電磁波妨害による映像の乱れ、雑音などをさけます。

■接続は電源を「切」にしてから

●各機器の説明書に従って、接続してください。
（オーディオ機器、録画機器、ゲーム機器、オーディオアンプなど）

■アンテナは定期的な点検を

●風雨にさらされたり、ばい煙の多い所、潮風にさらされる所は早く傷みます。映りが悪くなったら、販売店にご相談を。

■良好な画面で見るために

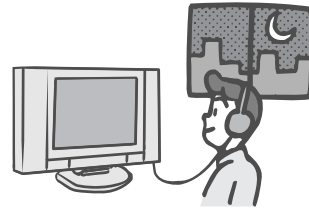
●アンテナ線の接続には必ずF型接栓をお使いください。

長時間使用しないときは

■電源プラグをコンセントから抜いてください

●リモコンで電源を切った場合は約0.1W、本体の電源を切った場合は約0.07Wの電力を消費します。

ご使用になるとき

■適度な音量で、隣り近所への配慮を

●特に夜間は、窓を閉めたりヘッドホンの使用をおすすめします。
●音量を下げると、消費電力や音のひずみも少なくなります。

■見る距離と部屋の明るさは

●画面の縦の長さの3倍程度、また、新聞の読める明るさで。

液晶パネルについて

■画面に赤い点、青い点または緑の点があるのは、液晶パネル特有の現象で故障ではありません

●液晶パネルは非常に精密な技術で作られており、99.99%以上の有効画素がありますが、0.01%の画素欠けや常時点灯するものがありますのでご了承ください。

■液晶パネルの表面は特殊な加工をしています

●固い布でふいたり、強くこすったりすると表面に傷がつく原因になります。

■残像が発生する場合があります

●静止画を継続的に表示した場合、残像を生じることがありますが、時間の経過とともに残像は消えます。

使用上のご注意

記録内容の補償・著作権・商標などについて

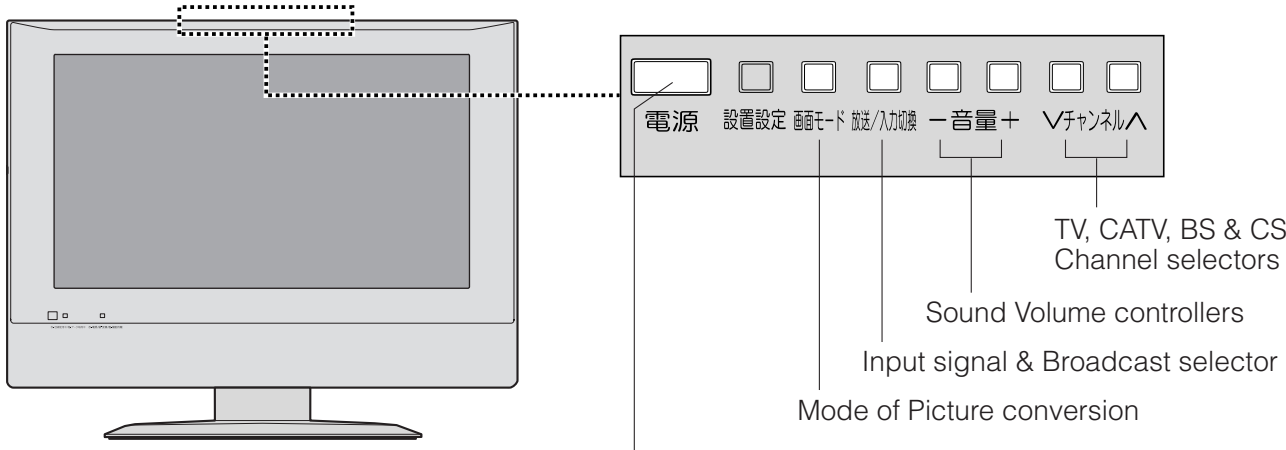
●万一、本機の不具合により、録画できなかった場合の補償についてはご容赦ください。
●メールや購入記録、データ放送のポイントなどのデジタル放送に関する情報は、本機が記憶します。万一、本機の不具合によって、これらの情報が消失した場合、復元は不可能です。その内容の補償についてはご容赦ください。
●あなたがビデオデッキなどで録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。
●商標などについて
●SDロゴは商標です。　●CP8 PATENT　●Tnaviロゴは登録商標です。
なお、各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、これを十分尊重いたします。
●この製品に使用されているソフトウェアに関する情報は、番組ナビボタンを押し、「メール/情報」→「ID表示」→「ソフト情報表示」をご参照ください。
●本製品は、著作権保護技術を採用しており、マクロヴィジョン社及びその他の著作権利者が保有する米国特許及びその他の知的財産権によって保護されています。この著作権保護技術の使用は、マクロヴィジョン社の許可が必要で、また、マクロヴィジョン社の特別な許可がない限り家庭用及びその他の一部の鑑賞用の使用に制限されています。分解したり、改造することも禁じられています。
●Gガイド、G-GUIDE、およびGガイドロゴは、米Gemstar-TV Guide International, Inc.の日本国内における登録商標です。
●Gガイドは、米Gemstar-TV Guide International, Inc.のライセンスに基づいて生産しております。
●米Gemstar-TV Guide International, Inc.およびその関連会社は、Gガイドが供給する放送番組内容および番組スケジュール情報の精度に関しては、いかなる責任も負いません。また、Gガイドに関連する情報・機器・サービスの提供または使用に関わるいかなる損害、損失に対しても責任を負いません。
●天災、システム障害その他の事由により、テレビ番組ガイド（EPG）が使用できない場合があります。当社はテレビ番組ガイド（EPG）の使用に関わるいかなる損害、損失に対しても責任を負いません。
●日本語変換はオムロンソフトウエア(株)のモバイルWnnを使用しています。
“Mobile Wnn”©OMRON SOFTWARE Co.,Ltd. 1999-2002 All Rights Reserved.

デジタル放送のコピー制御について

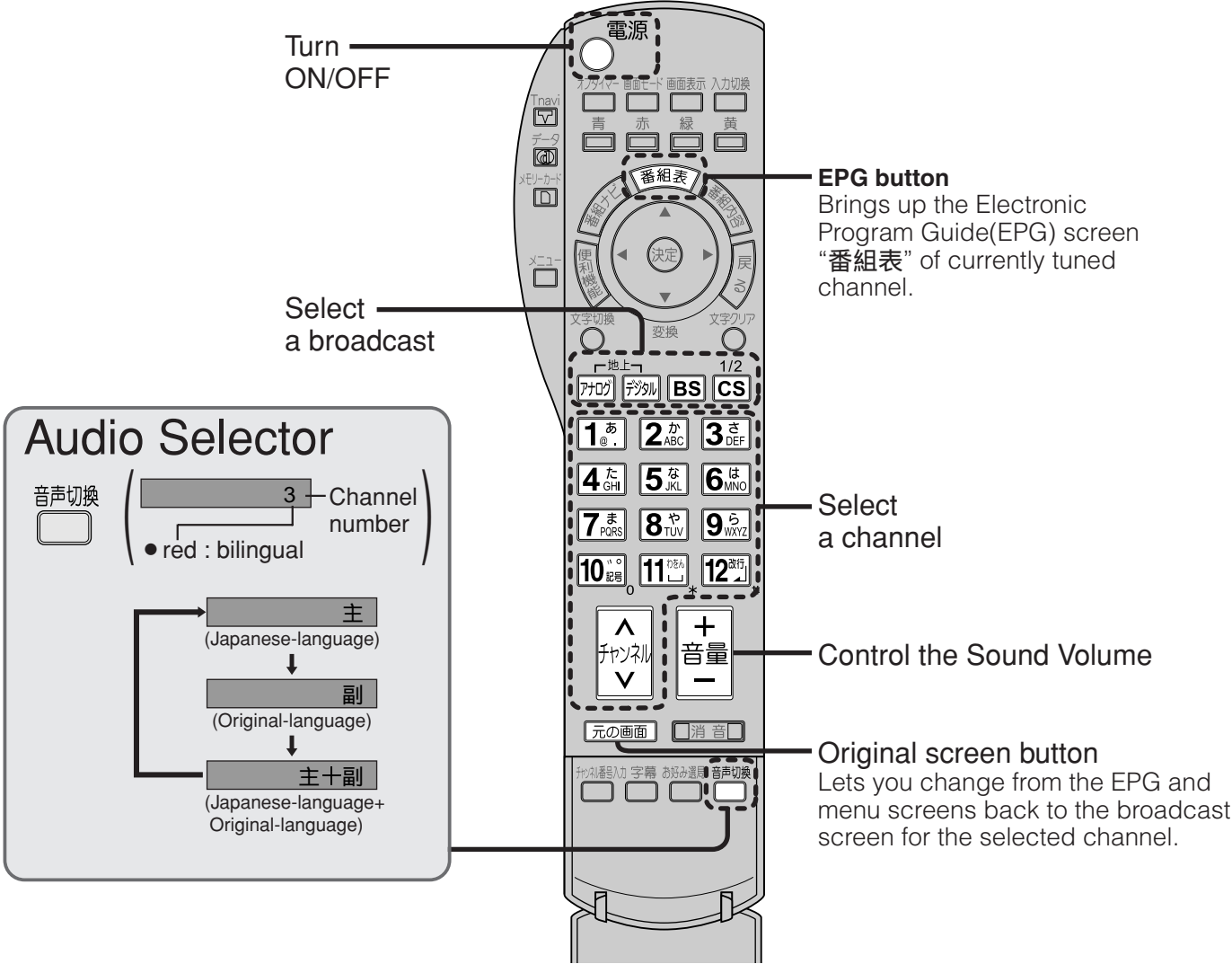
●本機にはB-CASカードを必ず挿入してください。
●デジタルテレビ放送では、コピー制御のために、B-CASカードの機能を利用します。
●デジタル放送を視聴する際は、必ずB-CASカードを挿入してください。
●B-CASカードを挿入していただくことで、NHKも、無料民放も、これまでどおり番組をお楽しみいただけます。
●デジタル放送は、鮮明で迫力あるハイビジョンなど高画質の放送がご覧になれ、また高画質のままで録画できることが特徴のひとつです。ただし、著作権への配慮が必要です。録画した番組を個人で楽しむ限りは問題ありませんが、録画した番組を許可なくダビングして他人に配ることは法律に違反します。また不正にダビングしたソフトが出回るようなことになれば、番組の制作者や出演者などの権利が著しく侵害され、良質な番組の提供に支障をきたすことになります。そこで地上・BSデジタルテレビ放送局では、2004年4月以降、電波に「1回だけ録画可能」のコピー制御信号を加えて放送しています。コピー制御により、著作権を保護し、魅力ある番組が制作されます。（ただし、コピー制御信号の実際の運用は、個々の放送局が判断します）
●CPRM(*)という著作権保護技術に対応したデジタル録画機器と記録メディア（ディスクなど）の組み合わせにおいてのみ、1回だけ録画が可能です。　*Content Protection for Recordable Media
DVD-RやCPRMに対応していないDVD-RAMでは録画ができませんのでご注意ください。
●この信号とともに録画された番組は、他のデジタル録画機器へのダビングはできません。
●VHSなどアナログ録画機器での録画や、アナログ放送の録画はこれまでどおりです。
●「1回だけ録画可能」のコピー制御信号は、BSデジタル放送のWOWOWやスター・チャンネルですでに利用されています。
●「1回だけ録画可能」と同じ意味で「デジタル1COPY」「1世代のみコピー可」と表現することがあります。
●詳細は録画機器の取扱説明書やカタログなどをご覧ください。
●コピー制御のしくみに関する一般的な内容については下記ホームページをご覧ください。
●社団法人　地上デジタル放送推進協会　http://www.d-pa.org/
●社団法人　BSデジタル放送推進協会　http://www.bpa.or.jp/

How to Use

Basic Operations

●For more detailed instructions on the operation, points of caution, maintenance, what to do in case of malfunction, please contact the place of purchase.

■If the remote control is not usable, operate the television with the controls on the TV set.

■First, push the Power to turn on.
➡ Operate your Remote control pointed to the Remote control sensor. (Within about 7meters in front of the TV set.)

仕様

●このテレビを使用できるのは、日本国内のみで、外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。
(This television set is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.)

テレビ本体			
形名		23LCD-H1（23V型）	19LCD-H1（19V型）
種類		地上・BS・110度CSデジタルハイビジョン液晶テレビ	
使用電源		AC100V 50／60Hz	
消費電力		99W	74W
		本体電源「切」時 約0.07W、リモコンで電源「切」時 約0.1W （電源ランプ橙色または回線使用中／データ取得中ランプが橙色時 約15W）	
受信チャンネル		VHF ch1～12／UHF ch13～62／CATV c13～c38／BSデジタル 000～999 110度CSデジタル 000～999／地上デジタル000～999（CATVパススルー対応）	
音声実用最大出力		8W(4W + 4W)JEITA	
スピーカー		6cm丸型2個	5cm丸型2個
液晶ディスプレイ（アスペクト比16：9）		23V型 画素数：水平1366×垂直768	19V型 画素数：水平1280×垂直768
画面寸法		幅 50.8cm 高さ 28.6cm 対角 58.3cm	幅 41.3cm 高さ 24.8cm 対角 48.1cm
接続端子	NTSC関連	●ビデオ入力1～2 ［S2映像：輝度・色信号分離（75Ω） 映像：1V［p-p］（75Ω） 音声：左・右 0.5V［rms］］ ●モニター出力 ［S2映像：輝度・色信号分離（75Ω） 映像：1V［p-p］（75Ω） 音声：左・右 0.5V［rms］］ お知らせ ●モニター出力のS2映像……「フル映像」出力のときはDC約5Vを重畳、「ワイドクリアビジョン映像」出力のときはDC約2Vを重畳	
	コンポーネント（色差）ビデオ関連	D4映像〔Y：1V［p-p］（75Ω）、P_B/C_B：0.7V［p-p］（75Ω）、P_R/C_R：0.7V［p-p］（75Ω）〕 音声：左・右 0.5V［rms］ ※ 入力（525i［480i］、525p［480p］、750p［720p］、1125i［1080i］）自動切換式	
	衛星関連	●BS・110度CS-IF入力（75Ω）兼 衛星アンテナ用電源（DC15V）出力	
	その他	●光デジタル音声出力端子：－18dBm 660nm JEITA CP-1201準拠 ●モジュラー端子（電話回線）：2400bps、MNP4（着呼機能なし） ●Irシステム（Irシステムケーブル［付属品］用） ●ヘッドホン／イヤホン（16～32Ω推奨） ●SDカードスロット ●LAN端子（10BASE-T）	
外形寸法	テレビスタンド含む	幅 61.2cm 高さ 50.5cm 奥行 25.9cm	幅 51.4cm 高さ 45.9cm 奥行 25.9cm
	本体のみ	幅 61.2cm 高さ 44.1cm 奥行 12.5cm	幅 51.4cm 高さ 39.5cm 奥行 12.5cm
質量		約10.5kg（テレビスタンド含む）	約9kg（テレビスタンド含む）
キャビネット材質		スチロール樹脂	
角度調整範囲（テレビスタンド）		上向き約10°、下向き約5°、左右約20°	

●テレビのV型（23V/19V型）は有効画面の対角寸法を基準とした大きさの目安です。
●本製品は「JIS C 61000-3-2 適合品」です。

リモコン（形名：CL-RM5P）				
	使用電源	DC3V（単3形乾電池2コ）	操作距離	約7m以内（テレビ正面距離）
	質量	約180g（乾電池含）	操作範囲	左右各約30°以内 上下各約20°以内

さくいん

英数字　ページ

■3次元Y/C …… 46
■5.1chサラウンド …… 106、127
■525i(480i)、525p(480p)、1125i(1080i) …… 127
■525p色マトリックス …… 48
■AAC …… 107、127
■B-CASカード …… 64、66、89
■CS1/2ボード …… 64
■D4映像入力端子 …… 97、102、104、127
■DCF …… 58、127
■DVD …… 96〜105
■ED2検出 …… 41、46、127
■Gガイド地域一覧表 …… 113
■Gガイド地域設定 …… 86
■ID-1検出 …… 41、46、127
■ID表示 …… 64
■Irシステム …… 28〜31、98〜101
■MPEG NR …… 46
■NR …… 46
■PCM …… 107、127
■S2映像出力端子 …… 102
■S2映像入力端子 …… 97、102、105、127
■SDメモリーカード …… 58

あ 行　ページ

■アイコン …… 114
■暗証番号 …… 54
■アンテナ線の接続 …… 67
■アンテナ電源 …… 68〜69、93
■アンテナレベル …… 92
■一番組限度額 …… 54
■イベントリレー予約 …… 34
■イヤホン …… 15
■裏番組 …… 26
■映像メニュー …… 38
■枝番 …… 17、20、76
■オーディオ機器 …… 106
■オート設定（チャンネル設定） …… 80
■お好み選局（お好み設定） …… 17、83
■お好みページ …… 57
■オフタイマー …… 22
■音声切換 …… 50
■音声の調整 …… 50
■音声メニュー …… 50

ページ

■開始時刻修正 …… 35
■回線使用中／データ取得中ランプ …… 15
■回線設定 …… 90
■外部入力（Irシステム設定） …… 100
■画質の調整 …… 38
■画面表示 …… 19
■画面モード …… 40〜43
■かんたん設置設定 …… 71
■キーワード検索 …… 26
■ゲーム機 …… 18
■県域設定 …… 72、89
■購入記録 …… 62
■個人情報リセット …… 94
■コンポーネント（色差）ビデオ入力端子 …… 97、105

さ 行　ページ

■サイドカット …… 34、42
■時間変更追従 …… 34、36
■システム設定 …… 52、54
■視聴可能年齢 …… 54
■自動更新設定 …… 94
■字幕 …… 52
■ジャスト …… 41
■ジャンル検索 …… 26
■終了時刻修正 …… 35
■消音 …… 14
■消費電力 …… 48、131
■シングル表示 …… 60
■信号設定 …… 34
■人名検索 …… 26
■垂直位置／サイズ …… 44
■水平サイズ …… 44、48
■ズーム …… 41
■スカパー！110 …… 12、17
■スライド表示 …… 60
■制限項目設定 …… 54
■設定項目リセット …… 94
■セルフワイド …… 40、48
■選局対象 …… 52
■双方向通信一覧 …… 62

ページ

■タイトル表示 …… 19、52
■タイマー予約 …… 28〜33
■ダウンロード …… 94、123
■地域設定 …… 72、88
■地上アナログ放送 …… 12、16、68、72、80
■地上デジタル放送 …… 12、16、68、76、82、84、92
■チャンネル一覧表 …… 108〜113
■チャンネル修正 …… 80〜85
■チャンネル番号入力 …… 17
■テクニカル …… 38
■データ放送 …… 13、56
■デジタル音声出力（光）端子 …… 106
■デジタルシネマリアリティ …… 48
■電源ランプ …… 15
■電話会社設定 …… 90
■電話回線の接続 …… 70
■電話設定 …… 90
■トーン検出 …… 90
■トピックス …… 64

な 行　ページ

■内線設定 …… 90
■入力切換 …… 18
■入力スキップ …… 48、105
■ノーマル …… 41

は 行　ページ

■発信者番号通知 …… 90
■番組タイトル …… 98、121
■番組内容 …… 22
■番組ナビ …… 14、126
■番組表 …… 14、24
■番組表設定 …… 86
■番組予約 …… 28〜37
■微調整（チャンネル設定） …… 80
■ビデオ入力端子 …… 97、105
■ビデオ入力表示書換 …… 103
■物理チャンネル …… 76、93、111
■プリントDPOF設定 …… 61、127
■フル …… 41
■プログラム予約 …… 36
■ペイ・パー・ビュー …… 23
■便利機能 …… 20
■放送局コード一覧表 …… 112
■放送メール …… 62

ページ

■マイラインプラス …… 90
■マニュアル設定（チャンネル設定） …… 80、84
■マルチビュー …… 23、35
■マルチ表示 …… 59
■見るだけ予約 …… 24
■無信号自動オフ …… 46
■無操作自動オフ …… 46
■メーカー（Irシステム設定） …… 100
■メニュー …… 14、124
■文字スーパー …… 52
■モニター出力端子 …… 96、102
■モニター出力停止設定 …… 48、103

や 行　ページ

■郵便番号 …… 72、89
■有料番組 …… 23
■予約する …… 28〜37
■予約一覧 …… 36
■予約変更／取り消し …… 31、36
■予約の優先順位 …… 34

ら 行　ページ

■リモコン種別（Irシステム設定） …… 100
■リモコン受光部 …… 15、16
■ルート証明書 …… 65
■連動予約 …… 28〜33
■録画機器の接続 …… 96、102
■録画購入 …… 23
■録画・視聴設定 …… 36
■録画予約 …… 28〜37

わ 行　ページ

■ワイドクリアビジョン …… 40、47、127

保証とアフターサービス

修理を依頼されるときは（出張修理）

116～121ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

保証書（別添）
保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめの上、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みの後大切に保管してください。
保証期間…お買い上げ日から1年です。

補修用性能部品の最低保有期間
テレビの補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後8年です。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談は
修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店またはご相談窓口にお問い合わせください。（☞135ページ）

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

品　名	地上・BS・110度CSデジタルハイビジョン液晶テレビ
形　名	（テレビ本体）　23LCD-H1 19LCD-H1 （リモコン）　CL-RM5P
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご 住 所	付近の目印なども合わせてお知らせください。
お 名 前	
電話番号	
訪問ご希望日	

修理料金のしくみ

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器等設備費、一般管理費などが含まれています。

＋

部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。

＋

出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

ご相談窓口（家庭電器製品の表示に関する公正競争規約により表示）

日立家電品についてのご相談や修理はお買上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

修理などアフターサービスに関するご相談は

TEL　0120ー3121ー68
FAX　0120ー3121ー87

（受付時間）365日／9:00～19:00

商品情報やお取り扱いについてのご相談は

TEL　0120ー3121ー11
FAX　0120ー3121ー34

（受付時間）9:00～17:30／携帯電話、PHSからもご利用できます。土曜・日曜・祝日と年末年始・夏季休暇など弊社の休日は休ませていただきます。

- お客様が弊社にお電話でご連絡いただいた場合には、正確にご回答するために、通話内容を記録（録音など）させていただくことがあります。
- ご相談、ご依頼いただいた内容によっては弊社のグループ会社に個人情報を提供し対応させていただくことがあります。
- 出張修理のご依頼をいただいたお客様へ、アフターサービスに関するアンケートハガキを送付させていただくことがあります。